

# 技術仕様書

## Proline Promass F 100

### コリオリ流量計



## 高精度で堅牢性の高い超小型変換器付き流量計

### アプリケーション

この測定原理では、粘度や密度などの流体の物理的特性に依存せずに測定可能

#### 機器特長

- 質量流量：測定誤差  $\pm 0.05\%$  (プレミアム校正)
- センサハウジングの最大圧力定格：4 MPa (580 psi)
- 呼び口径：8~250 mm ( $\frac{3}{8}$ ~10")
- 高堅牢性の超小型変換器ハウジング
- 最高の保護等級：IP69
- 現場表示器を使用可能

### 特長

- 最高のプロセス安全性 - 変動しやすい過酷な環境の影響を受けない
- プロセス測定点が減少 - 多変数測定 (流量、密度、温度)
- 設置の省スペース化 - 上流側/下流側直管長が不要
- 省スペース型変換器 - 最小の設置面積で完全な機能性を保証
- 追加のソフトウェアやハードウェアなしで現場操作の時間節約が可能 - Web サーバー内蔵
- 検証機能を内蔵 - Heartbeat Technology

# 目次






<b>本説明書について</b> .....	<b>4</b>	耐衝撃性 .....	49
使用されるシンボル .....	4	耐衝撃性 .....	49
<b>機能とシステム構成</b> .....	<b>5</b>	内部洗浄 .....	49
測定原理 .....	5	電磁適合性 (EMC) .....	49
計測システム .....	6	<b>プロセス</b> .....	<b>49</b>
システム構成 .....	7	流体温度範囲 .....	49
安全 .....	7	密度 .....	50
<b>入力</b> .....	<b>8</b>	圧力温度曲線 .....	50
測定変数 .....	8	センサハウジング .....	55
測定範囲 .....	8	破裂板 .....	56
計測可能流量範囲 .....	9	流量制限 .....	57
<b>出力</b> .....	<b>9</b>	圧力損失 .....	57
出力信号 .....	9	使用圧力 .....	57
アラーム時の信号 .....	11	断熱 .....	57
防爆接続データ .....	12	ヒーティング .....	58
ローフローカットオフ .....	13	振動 .....	58
プロトコル固有のデータ .....	13	<b>構造</b> .....	<b>59</b>
<b>電源</b> .....	<b>23</b>	寸法 (SI 単位) .....	59
端子の割当て .....	23	寸法 (US 単位) .....	78
機器プラグのピンの割当て .....	30	質量 .....	87
電源電圧 .....	32	材質 .....	88
消費電力 .....	33	プロセス接続 .....	90
消費電流 .....	33	表面粗さ .....	90
電源障害 .....	33	<b>操作性</b> .....	<b>90</b>
電気接続 .....	34	操作コンセプト .....	90
電位平衡 .....	39	現場表示器 .....	91
端子 .....	39	リモート操作 .....	91
電線管接続口 .....	39	サービスインターフェイス .....	93
ケーブル仕様 .....	39	<b>認証と認定</b> .....	<b>95</b>
<b>性能特性</b> .....	<b>41</b>	CE マーク .....	95
基準動作条件 .....	41	C-Tick マーク .....	95
最大測定誤差 .....	41	防爆認定 .....	96
繰返し性 .....	43	衛生適合性 .....	96
応答時間 .....	43	HART 認定 .....	96
周囲温度の影響 .....	43	PROFIBUS 認定 .....	96
流体温度の影響 .....	43	PROFINET 認定 .....	97
流体圧力の影響 .....	44	EtherNet/IP 認定 .....	97
精度の考え方 .....	44	Modbus RS485 認定 .....	97
<b>設置</b> .....	<b>45</b>	欧州圧力機器指令 .....	97
取付位置 .....	45	その他の基準およびガイドライン .....	97
取付方向 .....	46	<b>注文情報</b> .....	<b>98</b>
上流側/下流側直管部 .....	47	<b>アプリケーションパッケージ</b> .....	<b>98</b>
特別な取付けの説明 .....	47	Heartbeat Technology .....	98
Promass 100 安全バリアの設置 .....	48	濃度 .....	99
<b>環境</b> .....	<b>48</b>	高精度密度 .....	99
周囲温度範囲 .....	48	<b>アクセサリ</b> .....	<b>99</b>
保管温度 .....	49	機器固有のアクセサリ .....	99
気候クラス .....	49	通信関連のアクセサリ .....	99
保護等級 .....	49	サービス関連のアクセサリ .....	100
耐振動性 .....	49	システムコンポーネント .....	101

<b>補足資料</b> .....	<b>101</b>
標準資料.....	101
機器固有の補足資料.....	102
<b>登録商標</b> .....	<b>102</b>

## 本説明書について

### 使用されるシンボル

#### 電気シンボル

シンボル	意味
	直流
	交流
	直流および交流
	<b>アース端子</b> オペレータに関する限り、接地システムを用いて接地された接地端子
	<b>保安アース (PE)</b> その他の接続を行う前に、接地接続する必要がある端子 接地端子は機器の内側と外側にあります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 内側の接地端子：保安アースと電源を接続します。</li> <li>▪ 外側の接地端子：機器とプラントの接地システムを接続します。</li> </ul>

#### 特定情報に関するシンボル

シンボル	意味
	<b>許可</b> 許可された手順、プロセス、動作
	<b>推奨</b> 推奨の手順、プロセス、動作
	<b>禁止</b> 禁止された手順、プロセス、動作
	<b>ヒント</b> 追加情報を示します。
	資料参照
	ページ参照
	図参照
	目視確認

#### 図中のシンボル

シンボル	意味
1, 2, 3, ...	項目番号
<b>1</b> , <b>2</b> , <b>3</b> , ...	一連のステップ
A, B, C, ...	図
A-A, B-B, C-C, ...	断面図
	危険場所
	安全区域 (非危険場所)
	流れ方向

## 機能とシステム構成

### 測定原理

測定原理はコリオリ力の発生と検出に基づいています。コリオリ力は質量流体の移動と回転運動が同時に起きたときにシステムに発生します。

$$F_c = 2 \cdot \Delta m (v \cdot \omega)$$

$F_c$  = コリオリ力

$\Delta m$  = 動く物体の質量

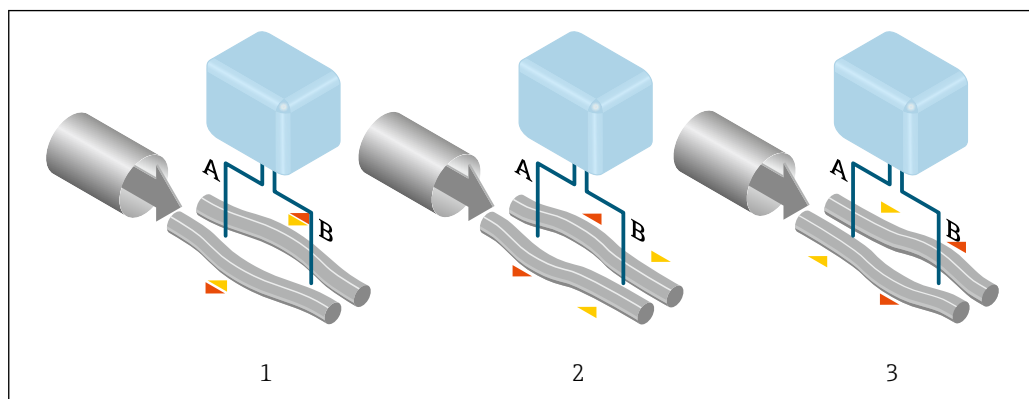
$\omega$  = 角速度

$v$  = 回転、または共振するシステム内を質量が移動する速度

コリオリ力は動く物体の質量  $\Delta m$  とそのシステム内における速度  $v$ 、つまり質量流量に比例します。本センサでは一定の角速度  $\omega$  の代わりに、振動が使用されます。

センサ内にある 2 本の平行な流体で満たされた計測チューブが、逆相で音叉のように共振します。計測チューブで発生したコリオリ力は、チューブの振動に位相差を生じさせます (図参照)。

- 流量がゼロの時 (流体が止まっている時) は、2 本のチューブは同位相で振動します (1)。
- 質量流量により、振動はチューブ入口で減速 (2)、出口では加速 (3) します。



A0028850

質量流量が増加すると、位相差 (A-B) も増加します。計測チューブの振動は、入口と出口に設置されたセンサにより検出されます。システムのバランスは、2 本の計測チューブが逆相で振動することにより保たれています。測定原理から、温度、圧力、粘度、導電率、流体の状態に依存しないことが分かります。

### 密度測定

計測チューブは、共振周波数で振動するよう常時励振されています。質量の変化、すなわちその振動系 (計測チューブおよび流体から成る) の密度が変化すると、その変化に呼応して共振周波数が自動的に変化します。従って、共振周波数は測定物密度の関数となります。マイクロプロセッサは、これにより密度を算出します。

### 体積流量測定

密度は、質量流量の測定値とともに体積流量の計算に使用されます。

### 温度測定

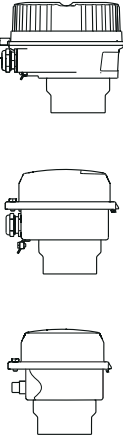
温度の影響を補正するために、計測チューブの温度を測定します。この信号は、プロセス温度にほぼ等しいため出力信号として利用することが可能です。

## 計測システム

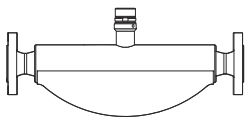
本機器は変換器とセンサから構成されます。Modbus RS485 の本質安全防爆機器を注文した場合、Promass 100 安全バリアが納入範囲に含まれ、機器操作に際してこれを実装する必要があります。

本機器は一体型：  
変換器とセンサが機械的に一体になっています。

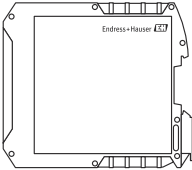
## 変換器

<p><b>Promass 100</b></p>  <p>A0016693</p> <p>A0016694</p> <p>A0016695</p>	<p>機器の型および材質：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 一体型、アルミニウム、コーティング： アルミダイカスト、AlSi10Mg、塗装</li> <li>■ 一体型、サニタリ、ステンレス：             <ul style="list-style-type: none"> <li>■ サニタリバージョン、ステンレス 1.4301 (SUS 304 相当)</li> <li>■ オプション：「センサ機能」のオーダーコード、オプション <b>CC</b> サニタリバージョン、最大限の耐食性：ステンレス 1.4404 (SUS 316L 相当)</li> </ul> </li> <li>■ ウルトラコンパクト、サニタリ、ステンレス：             <ul style="list-style-type: none"> <li>■ サニタリバージョン、ステンレス 1.4301 (SUS 304 相当)</li> <li>■ オプション：「センサ機能」のオーダーコード、オプション <b>CC</b> サニタリバージョン、最大限の耐食性：ステンレス 1.4404 (SUS 316L 相当)</li> </ul> </li> </ul> <p>設定：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 操作ツールを使用（例：FieldCare、DeviceCare）</li> <li>■ さらに、現場表示器付き機器の場合： ウェブブラウザを使用（例：Microsoft Internet Explorer）</li> <li>■ さらに、4~20 mA HART、パルス/周波数/スイッチ出力の機器では： ウェブブラウザを使用（例：Microsoft Internet Explorer）</li> <li>■ さらに、EtherNet/IP 出力の機器では：             <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ウェブブラウザを使用（例：Microsoft Internet Explorer）</li> <li>■ Rockwell Automation のオートメーションシステム用のアドオン プロファイルレベル 3 を使用</li> <li>■ エレクトロニックデータシート (EDS) を使用</li> </ul> </li> <li>■ さらに、PROFINET 出力の機器では：             <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ウェブブラウザを使用（例：Microsoft Internet Explorer）</li> <li>■ 機器マスタファイル (GSD) を使用</li> </ul> </li> </ul>
---	--

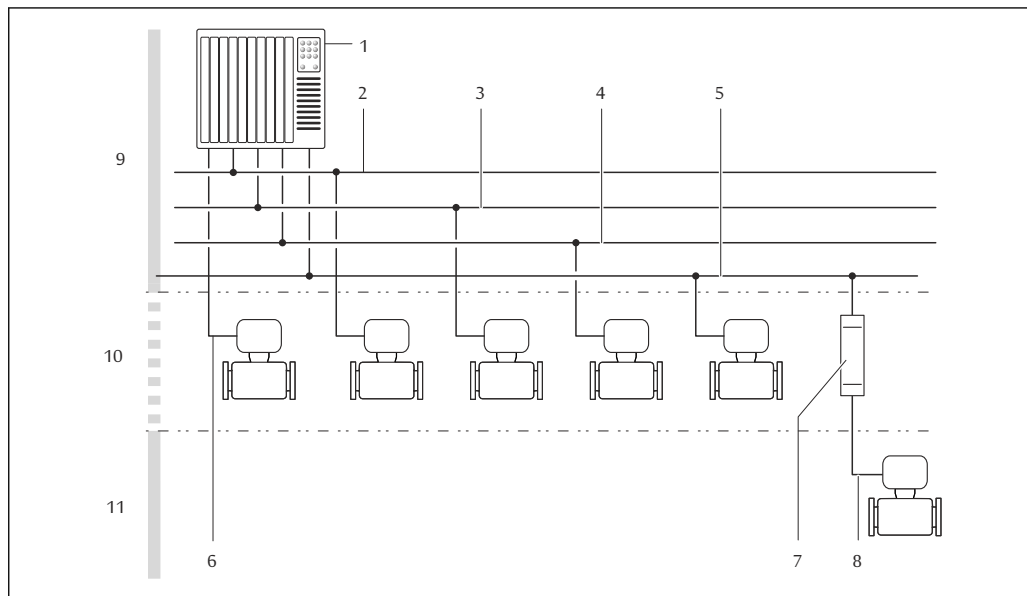
## センサ

<p><b>Promass F</b></p>  <p>A0016507</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 広範囲のアプリケーションで優れた性能を発揮</li> <li>■ 質量流量、体積流量、密度、温度の同時測定（多変数）</li> <li>■ プロセスの影響を受けない</li> <li>■ 呼び口径範囲：8~250 mm (3/8~10")</li> <li>■ 材質：             <ul style="list-style-type: none"> <li>■ センサ：ステンレス 1.4301/1.4307 (SUS 304L 相当)；オプション 1.4404 (SUS 316 または 316L 相当)</li> <li>■ 計測チューブ：ステンレス 1.4539 (SUS 890L 相当)；1.4404 (SUS 316 または 316L 相当)、アロイ C22、2.4602 (UNS N06022)</li> <li>■ プロセス接続：ステンレス 1.4404 (SUS 316 または 316L 相当)；1.4301 (SUS 304 相当)、アロイ C22、2.4602 (UNS N06022)</li> </ul> </li> </ul>
---	---

## Promass 100 安全バリア

 <p>A0016763</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 非危険場所および Zone 2/Div. 2 用のデュアルチャンネル安全バリア：             <ul style="list-style-type: none"> <li>■ チャンネル 1：DC 24 V 電源</li> <li>■ チャンネル 2：Modbus RS485</li> </ul> </li> <li>■ 電流、電圧、電源の制限に加え、爆発防止用回路の電氣的絶縁性を備えます。</li> <li>■ 制御キャビネットへの設置に適した簡易レール取付け (DIN 35 mm)</li> </ul>
---	---

## システム構成



A0016779

図 1 機器のシステムへの統合例

- 1 制御システム (例 : PLC)
- 2 EtherNet/IP
- 3 PROFIBUS DP
- 4 PROFINET
- 5 Modbus RS485
- 6 4 ~ 20 mA HART、パルス/周波数/スイッチ出力
- 7 安全バリア Promass 100
- 8 Modbus RS485 本質安全
- 9 非危険場所
- 10 非危険場所および Zone 2/Div. 2
- 11 危険場所および Zone 1/Div. 1

## 安全

## IT セキュリティ

弊社は、取扱説明書に記載されている条件に従って使用されている場合のみ保証いたします。本機器は、いかなる予期しない設定変更に対しても保護するセキュリティ機構を備えています。

弊社機器を使用する事業者の定義する IT セキュリティ規定に準拠し、尚且つ機器と機器のデータ伝送に関する追加的な保護をするために設計されている IT セキュリティ対策は、機器の使用者により実行されなければなりません。

## 入力

### 測定変数

#### 直接測定するプロセス変数

- 質量流量
- 密度
- 温度

#### 計算された測定変数

- 体積流量
- 基準体積流量
- 基準密度

### 測定範囲

#### 液体の測定範囲

呼び口径		測定範囲フルスケール値 $\dot{m}_{\min(F)} \sim \dot{m}_{\max(F)}$	
[mm]	[in]	[kg/h]	[lb/min]
8	$\frac{3}{8}$	0~2 000	0~73.50
15	$\frac{1}{2}$	0~6 500	0~238.9
25	1	0~18 000	0~661.5
40	$1\frac{1}{2}$	0~45 000	0~1 654
50	2	0~70 000	0~2 573
80	3	0~180 000	0~6 615
100	4	0~350 000	0~12 860
150	6	0~800 000	0~29 400
250	10	0~2 200 000	0~80 850

#### 気体の測定範囲

最大測定範囲は気体密度に依存し、以下の計算式を使用して算出できます。



$$\dot{m}_{\max(G)} = \dot{m}_{\max(F)} \cdot \rho_G \cdot x$$

$\dot{m}_{\max(G)}$	気体の最大測定範囲 [kg/h]
$\dot{m}_{\max(F)}$	液体の最大測定範囲 [kg/h]
$\dot{m}_{\max(G)} < \dot{m}_{\max(F)}$	$\dot{m}_{\max(G)}$ は必ず $\dot{m}_{\max(F)}$ より小さい
$\rho_G$	動作条件下での気体密度 [kg/m <sup>3</sup> ]
x	呼び口径に応じた定数

呼び口径		x
[mm]	[in]	[kg/m <sup>3</sup> ]
8	$\frac{3}{8}$	60
15	$\frac{1}{2}$	80
25	1	90
40	$1\frac{1}{2}$	90
50	2	90
80	3	110
100	4	130



呼び口径		x
[mm]	[in]	[kg/m <sup>3</sup> ]
150	6	200
250	10	200

 測定範囲を計算するには、「アプリケーション」のサイジング用ツールを使用してください。  
→  100

**気体の計算例**

- センサ：Promass F、呼び口径 50A
- 気体：空気、密度 60.3 kg/m<sup>3</sup> (20 °C、5 MPa)
- 測定範囲 (液体)：70 000 kg/h
- x = 90 kg/m<sup>3</sup> (Promass F、呼び口径 50A)

最大測定範囲：

$$\dot{m}_{\max(G)} = \dot{m}_{\max(F)} \cdot \rho_G : x = 70\,000 \text{ kg/h} \cdot 60.3 \text{ kg/m}^3 : 90 \text{ kg/m}^3 = 46\,900 \text{ kg/h}$$

**推奨の測定範囲**

「流量制限」セクションを参照 →  57

**計測可能流量範囲**


1000 : 1 以上。

設定されたフルスケール値を流量が超えても電子モジュールはオーバーライドされず、積算値が正確に測定されます。

## 出力



**出力信号**

**HART 電流出力**

電流出力	4~20 mA HART (アクティブ)
最大出力値	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ DC 24 V (流量なし)</li> <li>■ 22.5 mA</li> </ul>
負荷	0~700 Ω
分解能	0.38 μA
ダンピング	調整可能 : 0.07~999 秒
割り当て可能な測定変数	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 質量流量</li> <li>■ 体積流量</li> <li>■ 基準体積流量</li> <li>■ 密度</li> <li>■ 基準密度</li> <li>■ 温度</li> </ul> <p> 機器に 1 つ以上のアプリケーションパッケージがある場合、オプションの範囲が広がります。</p>

**パルス/周波数/スイッチ出力**

機能	パルス、周波数、またはスイッチ出力に設定可能
バージョン	パッシブ、オープンコレクタ
最大入力値	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ DC 30 V</li> <li>■ 25 mA</li> </ul>
電圧降下	25 mA の場合 : ≤ DC 2 V
<b>パルス出力</b>	
パルス幅	調整可能 : 0.05~2 000 ms

最大パルスレート	10000 Impulse/s
パルス値	可変
割り当て可能な測定変数	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 質量流量</li> <li>■ 体積流量</li> <li>■ 基準体積流量</li> </ul>
<b>周波数出力</b>	
出力周波数	調整可能：0～10000 Hz
ダンピング	調整可能：0～999 秒
ハイ/ロー	1:1
割り当て可能な測定変数	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 質量流量</li> <li>■ 体積流量</li> <li>■ 基準体積流量</li> <li>■ 密度</li> <li>■ 基準密度</li> <li>■ 温度</li> </ul> <p> 機器に1つ以上のアプリケーションパッケージがある場合、オプションの範囲が広がります。</p>
<b>スイッチ出力</b>	
スイッチング動作	2 値、導通または非導通
スイッチング遅延	調整可能：0～100 秒
スイッチング回数	無制限
割り当て可能な機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ オフ</li> <li>■ オン</li> <li>■ 診断時の動作</li> <li>■ リミット値 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 質量流量</li> <li>■ 体積流量</li> <li>■ 基準体積流量</li> <li>■ 密度</li> <li>■ 基準密度</li> <li>■ 温度</li> </ul> </li> <li>■ 積算計 1～3</li> <li>■ 流れ方向監視</li> <li>■ ステータス <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 非満管の検出</li> <li>■ ローフローカットオフ</li> </ul> </li> </ul> <p> 機器に1つ以上のアプリケーションパッケージがある場合、オプションの範囲が広がります。</p>

**PROFIBUS DP**

信号エンコーディング	NRZ コード
データ転送	9.6 kBaud...12 MBaud

**Modbus RS485**

物理的インターフェイス	EIA/TIA-485-A 規格に準拠
終端抵抗	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 非危険場所または Zone 2/Div. 2 で使用する機器の場合：終端抵抗は内蔵されており、変換器電子モジュールの DIP スイッチで有効にできます。</li> <li>■ 本質安全区域で使用する機器の場合：終端抵抗は内蔵されており、Promass 100 安全バリアの DIP スイッチで有効にできます。</li> </ul>

**EtherNet/IP**

規格	IEEE 802.3 に準拠
----	----------------

## PROFINET

規格	IEEE 802.3 に準拠
----	----------------

## アラーム時の信号

インターフェイスに応じて、以下のようにエラー情報が表示されます。

## 電流出力 4 ~ 20 mA

## 4 ~ 20 mA

フェールセーフモード	以下から選択： <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 4~20 mA、NAMUR 推奨 NE 43 に準拠</li> <li>■ 4~20 mA US に準拠</li> <li>■ 最小値：3.59 mA</li> <li>■ 最大値：22.5 mA</li> <li>■ 次の値間で任意に設定可能：3.59~22.5 mA</li> <li>■ 実際の値</li> <li>■ 最後の有効値</li> </ul>
------------	---

## パルス/周波数/スイッチ出力

パルス出力	
フェールセーフモード	以下から選択： <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 実際の値</li> <li>■ パルスなし</li> </ul>
周波数出力	
フェールセーフモード	以下から選択： <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 実際の値</li> <li>■ 0 Hz</li> <li>■ 決めた値：0~12 500 Hz</li> </ul>
スイッチ出力	
フェールセーフモード	以下から選択： <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 現在のステータス</li> <li>■ オープン</li> <li>■ クローズ</li> </ul>

## PROFIBUS DP

ステータスおよびアラームメッセージ	PROFIBUS PA プロファイルバージョン 3.02 に準拠した診断
-------------------	--------------------------------------

## Modbus RS485

フェールセーフモード	以下から選択： <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 現在値の代わりに NaN 値（非数）</li> <li>■ 最後の有効値</li> </ul>
------------	--

## EtherNet/IP


機器診断	入力アセンブリで機器状況を読み取ることができます。
------	---------------------------

## PROFINET

機器診断	「分散周辺機器用のアプリケーション層プロトコル」バージョン 2.3 に準拠
------	---------------------------------------

## 現場表示器


ブレーションテキスト表示	原因と対処法に関する情報
バックライト	赤のバックライトは機器エラーを示します。

 NAMUR 推奨 NE 107 に準拠するステータス信号

## インターフェイス/プロトコル

- デジタル通信経由：
  - HART プロトコル
  - PROFIBUS DP
  - Modbus RS485
  - EtherNet/IP
  - PROFINET
- サービスインターフェイス経由  
CDI-RJ45 サービスインターフェイス

ブレーションテキスト表示	原因と対処法に関する情報
--------------	--------------

 リモート操作に関する追加情報 → 91

## Web サーバー

ブレーションテキスト表示	原因と対処法に関する情報
--------------	--------------

## 発光ダイオード (LED)

ステータス情報	<p>各種 LED でステータスを示します。</p> <p>機器バージョンに応じて以下の情報が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 電源電圧がアクティブ</li> <li>■ データ伝送がアクティブ</li> <li>■ 機器アラーム/エラーが発生</li> <li>■ EtherNet/IP ネットワークが利用可能</li> <li>■ EtherNet/IP 接続を確立</li> <li>■ PROFINET ネットワークが利用可能</li> <li>■ PROFINET 接続を確立</li> <li>■ PROFINET 点滅機能</li> </ul>
---------	--

## 防爆接続データ


この値は、以下の機器にのみ適用されます。  
「出力」のオーダーコード、オプション M 「Modbus RS485」、本質安全区域用

## 安全バリア Promass 100

## 安全関連値

端子番号			
電源電圧		信号伝送	
2 (L-)	1 (L+)	26 (A)	27 (B)
$U_{nom} = DC\ 24\ V$ $U_{max} = AC\ 260\ V$		$U_{nom} = DC\ 5\ V$ $U_{max} = AC\ 260\ V$	


本質安全値

端子番号			
電源電圧		信号伝送	
20 (L-)	10 (L+)	62 (A)	72 (B)
$U_o = 16.24 \text{ V}$ $I_o = 623 \text{ mA}$ $P_o = 2.45 \text{ W}$ IIC の場合 <sup>1)</sup> : $L_o = 92.8 \mu\text{H}$ , $C_o = 0.433 \mu\text{F}$ , $L_o/R_o = 14.6 \mu\text{H}/\Omega$ IIB の場合: $L_o = 372 \mu\text{H}$ , $C_o = 2.57 \mu\text{F}$ , $L_o/R_o = 58.3 \mu\text{H}/\Omega$			
 気体グループ/センサ/呼び口径の相互依存性の概要および情報については、機器の「安全注意事項 (英文)」(XA) 資料を参照してください。			

1) 気体グループはセンサおよび呼び口径に応じて異なります。

変換器

本質安全値

オーダーコード 「認証」	端子番号			
	電源電圧		信号伝送	
	20 (L-)	10 (L+)	62 (A)	72 (B)
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ オプション <b>BM</b> : ATEX II2G + IECEx Z1 Ex ia, II2D Ex tb</li> <li>■ オプション <b>BO</b> : ATEX II1/2G + IECEx Z0/Z1 Ex ia, II2D</li> <li>■ オプション <b>BQ</b> : ATEX II1/2G + IECEx Z0/Z1 Ex ia</li> <li>■ オプション <b>BU</b> : ATEX II2G + IECEx Z1 Ex ia</li> <li>■ オプション <b>C2</b> : CSA C/US IS Cl. I, II, III Div. 1</li> <li>■ オプション <b>85</b> : ATEX II2G + IECEx Z1 Ex ia + CSA C/US IS Cl. I, II, III Div. 1</li> </ul>	$U_i = 16.24 \text{ V}$ $I_i = 623 \text{ mA}$ $P_i = 2.45 \text{ W}$ $L_i = 0 \mu\text{H}$ $C_i = 6 \text{ nF}$			
 気体グループ/センサ/呼び口径の相互依存性の概要および情報については、機器の「安全注意事項 (英文)」(XA) 資料を参照してください。				


ローフローカットオフ

ローフローカットオフ値はユーザーが任意に設定可能

プロトコル固有のデータ

HART

製造者 ID	0x11
機器タイプ ID	0x4A
HART バージョン	7
DD ファイル (DTM、DD)	情報およびファイルは以下から入手できます。 <a href="http://www.endress.com">www.endress.com</a>
HART 負荷	最小 250 Ω。

<b>動的変数</b>	<p>動的変数の読取り：HART コマンド 3 測定変数は任意に動的変数に割り当てることが可能です。</p> <p><b>PV（一次動的変数）に割り当て可能な測定変数</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 質量流量</li> <li>▪ 体積流量</li> <li>▪ 基準体積流量</li> <li>▪ 密度</li> <li>▪ 基準密度</li> <li>▪ 温度</li> </ul> <p><b>SV、TV、QV（二次、三次、四次動的変数）に割り当て可能な測定変数</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 質量流量</li> <li>▪ 体積流量</li> <li>▪ 基準体積流量</li> <li>▪ 密度</li> <li>▪ 基準密度</li> <li>▪ 温度</li> <li>▪ 積算計 1</li> <li>▪ 積算計 2</li> <li>▪ 積算計 3</li> </ul> <p> 機器に 1 つ以上のアプリケーションパッケージがある場合、オプションの範囲が広がります。</p> <p><b>Heartbeat Technology アプリケーションパッケージ</b> Heartbeat Technology アプリケーションパッケージで以下の追加測定変数を使用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 保護容器の温度</li> <li>▪ 振動振幅 0</li> </ul>
<b>機器変数</b>	<p>機器変数の読取り：HART コマンド 9 機器変数は恒久的に割り当てられます。</p> <p>最大 8 つの機器変数を送信できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 0 = 質量流量</li> <li>▪ 1 = 体積流量</li> <li>▪ 2 = 基準体積流量</li> <li>▪ 3 = 密度</li> <li>▪ 4 = 基準密度</li> <li>▪ 5 = 温度</li> <li>▪ 6 = 積算計 1</li> <li>▪ 7 = 積算計 2</li> <li>▪ 8 = 積算計 3</li> <li>▪ 13 = 固形分質量流量</li> <li>▪ 14 = 搬送液質量流量</li> <li>▪ 15 = 濃度</li> </ul>

## PROFIBUS DP

<b>製造者 ID</b>	0x11
<b>識別番号</b>	0x1561
<b>プロファイルバージョン</b>	3.02
<b>DD ファイル（GSD、DTM、DD）</b>	<p>情報およびファイルは以下から入手できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ <a href="http://www.endress.com">www.endress.com</a> 機器の製品ページから：ドキュメント/ソフトウェア → デバイスドライバー</li> <li>▪ <a href="http://www.profibus.org">www.profibus.org</a></li> </ul>

<p><b>出力値</b> (機器からオートメーションシステムへ)</p>	<p><b>アナログ入力 1~8</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 質量流量</li> <li>■ 体積流量</li> <li>■ 基準体積流量</li> <li>■ 固形分質量流量</li> <li>■ 搬送液質量流量</li> <li>■ 密度</li> <li>■ 基準密度</li> <li>■ 濃度</li> <li>■ 温度</li> <li>■ 保護容器の温度</li> <li>■ 電気部内温度</li> <li>■ 振動周波数</li> <li>■ 振動振幅</li> <li>■ 周波数変動</li> <li>■ 振動ダンピング</li> <li>■ チューブダンピングの変動</li> <li>■ 信号の非対称性</li> <li>■ コイル電流</li> </ul> <p><b>デジタル入力 1~2</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 非満管の検出</li> <li>■ ローフローカットオフ</li> </ul> <p><b>積算計 1~3</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 質量流量</li> <li>■ 体積流量</li> <li>■ 基準体積流量</li> </ul>
<p><b>入力値</b> (オートメーションシステムから機器へ)</p>	<p><b>アナログ出力 1~3 (固定割り当て)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 圧力</li> <li>■ 温度</li> <li>■ 基準密度</li> </ul> <p><b>デジタル出力 1~3 (固定割り当て)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ デジタル出力 1 : 流量の強制ゼロ出力のオン/オフ切替え</li> <li>■ デジタル出力 2 : ゼロ点調整の実行</li> <li>■ デジタル出力 3 : スイッチ出力のオン/オフ切替え</li> </ul> <p><b>積算計 1~3</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 積算開始</li> <li>■ リセットとホールド</li> <li>■ プリセットとホールド</li> <li>■ Stop</li> <li>■ 動作モードの設定 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 正味流量の積算</li> <li>■ 正方向流量の積算</li> <li>■ 逆方向流量の積算</li> </ul> </li> </ul>
<p><b>サポートされる機能</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 識別表示とメンテナンス 制御システムおよび銘板部分にシンプルな機器 ID を記載</li> <li>■ PROFIBUS アップロード/ダウンロード PROFIBUS アップロード/ダウンロードによりパラメータの読取りと書き込みの速度が最大 10 倍に向上</li> <li>■ 簡約ステータス 発生した診断メッセージの分類による簡潔でわかりやすい診断情報</li> </ul>
<p><b>機器アドレスの設定</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ I/O 電子モジュール上の DIP スイッチ</li> <li>■ 操作ツールを使用 (例 : FieldCare)</li> </ul>

**Modbus RS485**

<p><b>プロトコル</b></p>	<p>Modbus アプリケーションプロトコル仕様 V1.1</p>
<p><b>機器タイプ</b></p>	<p>スレーブ</p>
<p><b>スレーブアドレス範囲</b></p>	<p>1~247</p>
<p><b>信号送信アドレス範囲</b></p>	<p>0</p>


機能コード	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 03 : 保持レジスタの読み出し</li> <li>▪ 04 : 入力レジスタの読み出し</li> <li>▪ 06 : シングルレジスタへの書き込み</li> <li>▪ 08 : 診断</li> <li>▪ 16 : 連続したレジスタへの書き込み</li> <li>▪ 23 : 連続したレジスタへの書き込みと読み込み</li> </ul>
信号送信メッセージ	以下の機能コードで対応 : <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 06 : シングルレジスタへの書き込み</li> <li>▪ 16 : 連続したレジスタへの書き込み</li> <li>▪ 23 : 連続したレジスタへの書き込みと読み込み</li> </ul>
対応通信速度	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1200 BAUD</li> <li>▪ 2400 BAUD</li> <li>▪ 4800 BAUD</li> <li>▪ 9600 BAUD</li> <li>▪ 19200 BAUD</li> <li>▪ 38400 BAUD</li> <li>▪ 57600 BAUD</li> <li>▪ 115200 BAUD</li> </ul>
データ転送モード	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ASCII</li> <li>▪ RTU</li> </ul>
データアクセス	各機器パラメータは、Modbus RS485 を介してアクセス可能です。  Modbus レジスタ情報については、機能説明書を参照してください。

### EtherNet/IP

プロトコル	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ CIP ネットワークライブラリ Volume 1 : 産業用共通プロトコル</li> <li>▪ CIP ネットワークライブラリ Volume 2 : CIP 対応 EtherNet/IP</li> </ul>
通信タイプ	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 10Base-T</li> <li>▪ 100Base-TX</li> </ul>
機器プロファイル	汎用機器 (製品タイプ : 0x2B)
製造者 ID	0x49E
機器タイプ ID	0x104A
通信速度	自動 <sup>10</sup> / <sub>100</sub> Mbit (半二重および全二重検出)
極性	自動極性 (クロスした TxD および RxD ペアの自動補正用)
対応する CIP 接続	最大 3 × 接続
Explicit 接続	最大 6 × 接続
I/O 接続	最大 6 × 接続 (スキャナ)
機器の設定オプション	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 電子モジュール上に IP アドレス設定用の DIP スイッチ</li> <li>▪ 製造者固有のソフトウェア (FieldCare)</li> <li>▪ Rockwell Automation 制御システム用にアドオンプロファイル レベル 3</li> <li>▪ ウェブブラウザ</li> <li>▪ 機器に組み込まれたエレクトロニックデータシート (EDS)</li> </ul>
EtherNet インターフェイスの設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 速度 : 10 MBit、100 MBit、自動 (工場設定)</li> <li>▪ 二重 : 半二重、全二重、自動 (工場設定)</li> </ul>
機器アドレスの設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 電子モジュール上に IP アドレス設定用の DIP スイッチ (ラストオクテット)</li> <li>▪ DHCP</li> <li>▪ 製造者固有のソフトウェア (FieldCare)</li> <li>▪ Rockwell Automation 制御システム用にアドオンプロファイル レベル 3</li> <li>▪ ウェブブラウザ</li> <li>▪ EtherNet/IP ツール、例 : RSLinx (Rockwell Automation)</li> </ul>
機器レベルリング (DLR)	いいえ





固定入力			
RPI	5 ミリ秒～ 10 秒（工場設定：20 ミリ秒）		
排他的オーナーマルチキャスト		インスタンス	サイズ [バイト]
	インスタンス設定：	0x68	398
	O → T 設定：	0x66	64
	T → O 設定：	0x64	44
排他的オーナーマルチキャスト		インスタンス	サイズ [バイト]
	インスタンス設定：	0x69	-
	O → T 設定：	0x66	64
	T → O 設定：	0x64	44
入力専用マルチキャスト		インスタンス	サイズ [バイト]
	インスタンス設定：	0x68	398
	O → T 設定：	0xC7	-
	T → O 設定：	0x64	44
入力専用マルチキャスト		インスタンス	サイズ [バイト]
	インスタンス設定：	0x69	-
	O → T 設定：	0xC7	-
	T → O 設定：	0x64	44
入力アセンブリ	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 現在の機器診断</li> <li>■ 質量流量</li> <li>■ 体積流量</li> <li>■ 基準体積流量</li> <li>■ 密度</li> <li>■ 基準密度</li> <li>■ 温度</li> <li>■ 積算計 1</li> <li>■ 積算計 2</li> <li>■ 積算計 3</li> </ul>		
設定可能な入力			
RPI	5 ミリ秒～ 10 秒（工場設定：20 ミリ秒）		
排他的オーナーマルチキャスト		インスタンス	サイズ [バイト]
	インスタンス設定：	0x68	398
	O → T 設定：	0x66	64
	T → O 設定：	0x65	88
排他的オーナーマルチキャスト		インスタンス	サイズ [バイト]
	インスタンス設定：	0x69	-
	O → T 設定：	0x66	64
	T → O 設定：	0x65	88
入力専用マルチキャスト		インスタンス	サイズ [バイト]
	インスタンス設定：	0x68	398
	O → T 設定：	0xC7	-
	T → O 設定：	0x65	88
入力専用マルチキャスト		インスタンス	サイズ [バイト]
	インスタンス設定：	0x69	-
	O → T 設定：	0xC7	-
	T → O 設定：	0x65	88

設定可能な入力アセンブリ	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 現在の機器診断</li> <li>▪ 質量流量</li> <li>▪ 体積流量</li> <li>▪ 基準体積流量</li> <li>▪ 密度</li> <li>▪ 基準密度</li> <li>▪ 温度</li> <li>▪ 積算計 1</li> <li>▪ 積算計 2</li> <li>▪ 積算計 3</li> </ul> <p> 機器に 1 つ以上のアプリケーションパッケージがある場合、オプションの範囲が広がります。</p>
<b>固定出力</b>	
出力アセンブリ	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 積算計 1~3 のリセットの作動</li> <li>▪ 圧力補正の作動</li> <li>▪ 基準密度補正の作動</li> <li>▪ 温度補正の作動</li> <li>▪ 積算計 1~3 のリセット</li> <li>▪ 外部圧力値</li> <li>▪ 圧力単位</li> <li>▪ 外部入力の基準密度</li> <li>▪ 基準密度単位</li> <li>▪ 外部温度</li> <li>▪ 温度の単位</li> </ul>
<b>設定</b>	
設定アセンブリ	<p>次に挙げているのは最も一般的な設定のみです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ソフトウェア書き込み保護</li> <li>▪ 質量流量単位</li> <li>▪ 質量単位</li> <li>▪ 体積流量単位</li> <li>▪ 体積単位</li> <li>▪ 基準体積流量単位</li> <li>▪ 基準体積単位</li> <li>▪ 密度単位</li> <li>▪ 基準密度単位</li> <li>▪ 温度の単位</li> <li>▪ 圧力単位</li> <li>▪ 長さ</li> <li>▪ 積算計 1~3 : <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 割当て</li> <li>▪ Unit</li> <li>▪ 動作モード</li> <li>▪ フェールセーフモード</li> </ul> </li> <li>▪ Alarm delay</li> </ul>

**PROFINET**

プロトコル	「分散周辺機器および分散オートメーション用のアプリケーション層プロトコル」バージョン 2.3
適合性クラス	B
通信タイプ	100 MBit/s
機器プロファイル	アプリケーションインターフェイス識別子 0xF600 一般的機器
製造者 ID	0x11
機器タイプ ID	0x844A
DD ファイル (GSD、DTM)	<p>情報およびファイルは以下から入手できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ <a href="http://www.endress.com">www.endress.com</a> 機器の製品ページから：ドキュメント/ソフトウェア → デバイスドライバー</li> <li>▪ <a href="http://www.profibusb.org">www.profibusb.org</a></li> </ul>
通信速度	自動 100 Mbit/s (全二重検出)

サイクル時間	8 ms から
極性	自動極性 (クロスした TxD および RxD ペアの自動補正用)
サポートされる接続	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 x AR (アプリケーション関係)</li> <li>▪ 1 x 入力 CR (通信関係)</li> <li>▪ 1 x 出力 CR (通信関係)</li> <li>▪ 1 x アラーム CR (通信関係)</li> </ul>
機器の設定オプション	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 電子モジュールの DIP スイッチ、機器名割り当て用 (最後部分)</li> <li>▪ 製造者固有のソフトウェア (FieldCare、DeviceCare)</li> <li>▪ ウェブブラウザ</li> <li>▪ 機器マスタファイル (GSD)、機器の内蔵 Web サーバーを介して読取り可能</li> </ul>
機器名の設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 電子モジュールの DIP スイッチ、機器名割り当て用 (最後部分)</li> <li>▪ DCP プロトコル</li> </ul>
出力値 (機器からオートメーションシステムへ)	<p><b>アナログ入力モジュール (スロット 1 ~ 14)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 質量流量</li> <li>▪ 体積流量</li> <li>▪ 基準体積流量</li> <li>▪ 固形分質量流量</li> <li>▪ 搬送液質量流量</li> <li>▪ 密度</li> <li>▪ 基準密度</li> <li>▪ 濃度</li> <li>▪ 温度</li> <li>▪ 保護容器の温度</li> <li>▪ 電気部内温度</li> <li>▪ 振動周波数</li> <li>▪ 振動振幅</li> <li>▪ 周波数変動</li> <li>▪ 振動ダンピング</li> <li>▪ チューブダンピングの変動</li> <li>▪ 信号の非対称性</li> <li>▪ コイル電流</li> </ul> <p><b>ディスクリット入力モジュール (スロット 1 ~ 14)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 空検知</li> <li>▪ ローフローカットオフ</li> </ul> <p><b>診断入力モジュール (スロット 1 ~ 14)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 最後の診断</li> <li>▪ 現在の診断結果</li> </ul> <p><b>積算計 1 ~ 3 (スロット 15 ~ 17)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 質量流量</li> <li>▪ 体積流量</li> <li>▪ 基準体積流量</li> </ul> <p><b>Heartbeat 検証モジュール (固定割り当て)</b> 検証ステータス (スロット 23)</p> <p> 機器に 1 つ以上のアプリケーションパッケージがある場合、オプションの範囲が広がります。</p>

<b>入力値</b> (オートメーションシステムから機器へ)	<b>アナログ出力モジュール (固定割り当て)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 外部圧力 (スロット 18)</li> <li>■ 外部温度 (スロット 19)</li> <li>■ 外部の基準密度 (スロット 20)</li> </ul> <b>ディスクリット出力モジュール (固定割り当て)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 強制ゼロ出力の有効化/無効化 (スロット 21)</li> <li>■ ゼロ点調整の実行 (スロット 22)</li> </ul> <b>積算計 1 ~ 3 (スロット 15 ~ 17)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 積算開始</li> <li>■ リセットとホールド</li> <li>■ プリセットとホールド</li> <li>■ Stop</li> <li>■ 動作モードの設定 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 正味流量の積算</li> <li>■ 正方向流量の積算</li> <li>■ 逆方向流量の積算</li> </ul> </li> </ul> <b>Heartbeat 検証モジュール (固定割り当て)</b> 検証開始 (スロット 23)  機器に 1 つ以上のアプリケーションパッケージがある場合、オプションの範囲が広がります。
<b>サポートされる機能</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 識別表示とメンテナンス 以下による容易な機器識別： <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 制御システム</li> <li>■ 銘板</li> </ul> </li> <li>■ 測定値のステータス プロセス変数は測定値ステータスと通信</li> <li>■ 容易な機器識別と割り当てのため、現場表示器を介した点滅機能</li> </ul>

#### ソフトウェアオプションの管理

入力/出力値	プロセス変数	カテゴリ	スロット
出力値	質量流量	プロセス変数	1 ~ 14
	体積流量		
	基準体積流量		
	密度		
	基準密度		
	温度		
	電気部内温度		
	振動周波数		
	周波数変動		
	振動ダンピング		
	振動周波数		
	信号の非対称性		
	コイル電流		
	空検知		
	ローフローカットオフ		
現在の機器診断			
前回の機器診断			
出力値	固形分質量流量	濃度 <sup>1)</sup>	1 ~ 14
	搬送液質量流量		
	濃度		
出力値	保護容器の温度	Heartbeat <sup>2)</sup>	1 ~ 14
	振動ダンピング 1		

入力/出力値	プロセス変数	カテゴリ	スロット
	振動周波数 1		
	振動振幅 0		
	振動振幅 1		
	周波数変動 1		
	チューブダンピングの変動 1		
	コイル電流 1		
入力値	外部密度	プロセス監視	18
	外部温度		19
	外部入力の基準密度		20
	流量の強制ゼロ出力		21
	ゼロ点調整		22
	ステータス検証	Heartbeat 検証 <sup>2)</sup>	23

- 1) 「濃度」アプリケーションパッケージの場合のみ使用可能  
2) 「Heartbeat」アプリケーションパッケージの場合のみ使用可能

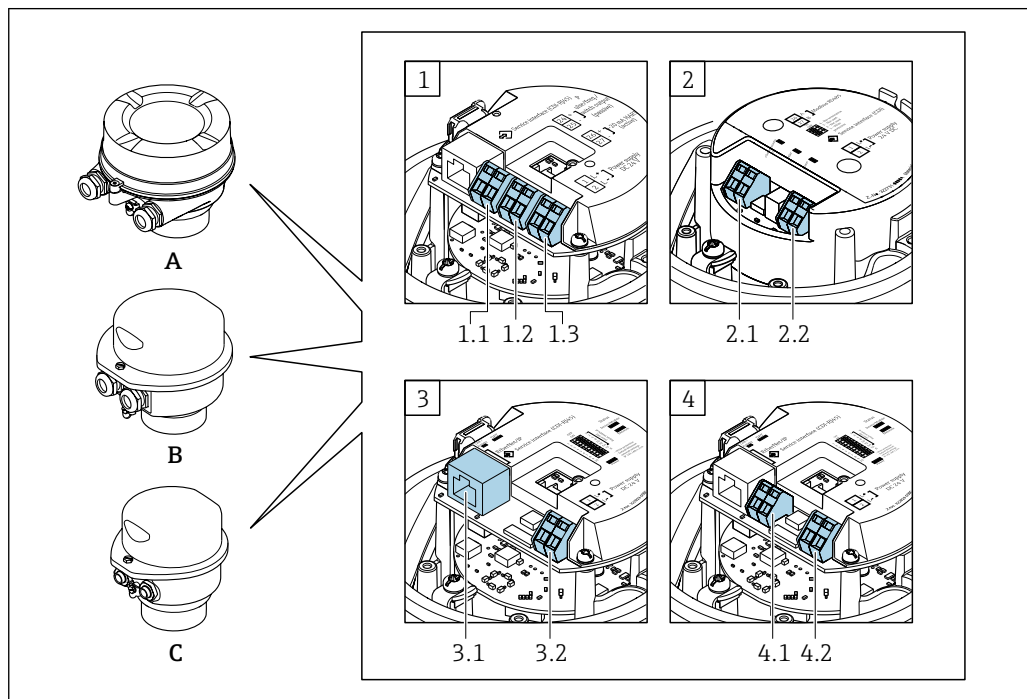
## スタートアップ設定

<p>スタートアップ設定 (NSU)</p>	<p>スタートアップ設定が有効な場合、最も重要な機器パラメータの設定をオートメーションシステムから取り込んで、使用することが可能です。</p> <p>以下の設定がオートメーションシステムから取り込まれます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 管理 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ソフトウェアリビジョン</li> <li>■ 書き込み保護</li> </ul> </li> <li>■ システムの単位 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 質量流量</li> <li>■ 質量</li> <li>■ 体積流量</li> <li>■ 容量</li> <li>■ 基準体積流量</li> <li>■ 基準体積</li> <li>■ 密度</li> <li>■ 基準密度</li> <li>■ 温度</li> <li>■ 圧力</li> </ul> </li> <li>■ 濃度アプリケーションパッケージ <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 係数 A0 ~ A4</li> <li>■ 係数 B1 ~ B3</li> </ul> </li> <li>■ センサの調整</li> <li>■ プロセスパラメータ <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ダンピング (流量、密度、温度)</li> <li>■ 流量の強制ゼロ出力</li> </ul> </li> <li>■ ローフローカットオフ <ul style="list-style-type: none"> <li>■ プロセス変数の割り当て</li> <li>■ スイッチオン/スイッチオフポイント</li> <li>■ プレッシュャショックの排除</li> </ul> </li> <li>■ 空検知 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ プロセス変数の割り当て</li> <li>■ リミット値</li> <li>■ 応答時間</li> <li>■ 非満管検出ダンピング</li> </ul> </li> <li>■ 基準体積流量の計算 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 外部入力 of 基準密度</li> <li>■ 固定基準密度</li> <li>■ 基準温度</li> <li>■ 1次熱膨張係数</li> <li>■ 2次熱膨脹係数</li> </ul> </li> <li>■ 測定モード <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 測定物</li> <li>■ 気体の種類</li> <li>■ 基準音速</li> <li>■ 音速の温度係数</li> </ul> </li> <li>■ 外部補正 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 圧力補正</li> <li>■ 補正する圧力値</li> <li>■ 外部圧力</li> </ul> </li> <li>■ 診断設定</li> <li>■ 各種の診断情報に対する診断時の動作</li> </ul>
------------------------	--

## 電源

端子の割当て

概要：ハウジングの種類および接続の種類



A0016770

- A ハウジングの種類：一体型、塗装アルミダイカスト
- B ハウジングの種類：一体型、サニタリ、ステンレス
- C ハウジングの種類：ウルトラコンパクト、サニタリ、ステンレス
- 1 接続の種類：4～20 mA HART、パルス/周波数/スイッチ出力
  - 1.1 信号伝送：パルス/周波数/スイッチ出力
  - 1.2 信号伝送：4～20 mA HART
  - 1.3 電源電圧
- 2 接続の種類：Modbus RS485
  - 2.1 信号伝送
  - 2.2 電源電圧
- 3 接続の種類：EtherNet/IP および PROFINET
  - 3.1 信号伝送
  - 3.2 電源電圧
- 4 接続の種類：PROFIBUS DP
  - 4.1 信号伝送
  - 4.2 電源電圧

### 変換器

接続の種類 4～20 mA HART、パルス/周波数/スイッチ出力

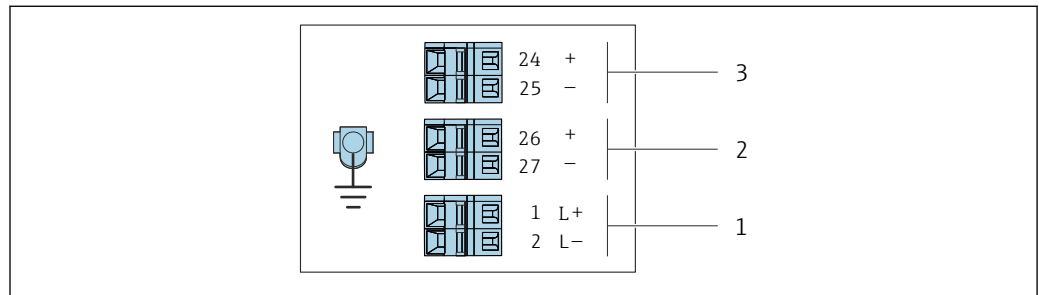
「出力」のオーダーコード、オプション B

ハウジングの種類に応じて、変換器は端子または機器プラグ付きで注文できます。

オーダーコード 「ハウジング」の オーダーコード	使用可能な接続方法		オーダーコード 「電気接続」
	出力	電源	
オプション <b>A, B</b>	端子	端子	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ オプション <b>A</b> : グランド M20x1</li> <li>■ オプション <b>B</b> : ネジ M20x1</li> <li>■ オプション <b>C</b> : ネジ G ½"</li> <li>■ オプション <b>D</b> : ネジ NPT ½"</li> </ul>
オプション <b>A, B</b>	機器プラグ → 図 31	端子	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ オプション <b>L</b> : プラグ M12x1 + ネジ NPT ½"</li> <li>■ オプション <b>N</b> : プラグ M12x1 + カップリング M20</li> <li>■ オプション <b>P</b> : プラグ M12x1 + ネジ G ½"</li> <li>■ オプション <b>U</b> : プラグ M12x1 + ネジ M20</li> </ul>
オプション <b>A, B, C</b>	機器プラグ → 図 31	機器プラグ → 図 31	オプション <b>Q</b> : 2 x プラグ M12x1

「ハウジング」のオーダーコード :

- オプション **A** : 一体型、塗装アルミダイカスト
- オプション **B** : 一体型、サニタリ、ステンレス
- オプション **C** : ウルトラコンパクト、サニタリ、ステンレス



A001688B

図 2 端子の割当て 4 ~ 20 mA HART、パルス/周波数/スイッチ出力付き

- 1 電源 : DC 24 V
- 2 出力 1 : 4~20 mA HART (アクティブ)
- 3 出力 2 : パルス/周波数/スイッチ出力 (パッシブ)


オーダーコード 「出力」のオーダーコード	端子番号					
	電源		出力 1		出力 2	
	2 (L-)	1 (L+)	27 (-)	26 (+)	25 (-)	24 (+)
オプション <b>B</b>	DC 24 V		4~20 mA HART (アクティブ)		パルス/周波数/スイッチ出力 (パッシブ)	

「出力」のオーダーコード :

オプション **B** : 4~20 mA HART、パルス/周波数/スイッチ出力付き






**PROFIBUS DP 接続バージョン**

 非危険場所および Zone 2/Div. 2 用

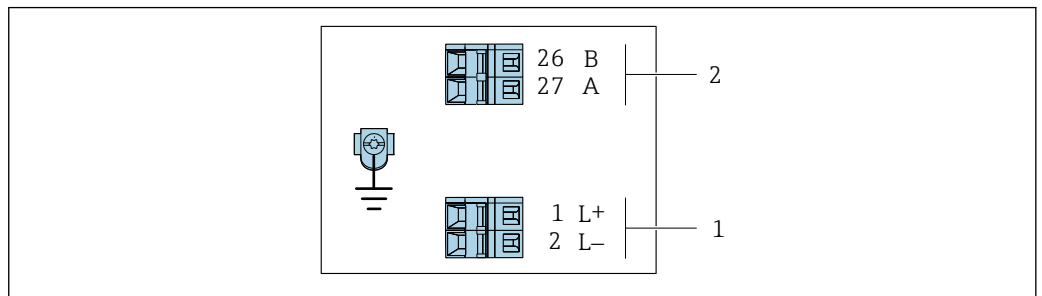
「出力」のオーダーコード、オプション L

ハウジングの種類に応じて、変換器は端子または機器プラグ付きで注文できます。


オーダーコード 「ハウジング」の オーダーコード	使用可能な接続方法		オーダーコード 「電気接続」
	出力	電源	
オプション <b>A, B</b>	端子	端子	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ オプション <b>A</b>: グランド M20x1</li> <li>■ オプション <b>B</b>: ネジ M20x1</li> <li>■ オプション <b>C</b>: ネジ G ½"</li> <li>■ オプション <b>D</b>: ネジ NPT ½"</li> </ul>
オプション <b>A, B</b>	機器プラグコネ クタ →  31	端子	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ オプション <b>L</b>: プラグ M12x1 + ネジ NPT ½"</li> <li>■ オプション <b>N</b>: プラグ M12x1 + カップリング M20</li> <li>■ オプション <b>P</b>: プラグ M12x1 + ネジ G ½"</li> <li>■ オプション <b>U</b>: プラグ M12x1 + ネジ M20</li> </ul>
オプション <b>A, B, C</b>	機器プラグコネ クタ →  31	機器プラグコネ クタ →  31	オプション <b>Q</b> : 2 x プラグ M12x1

「ハウジング」のオーダーコード:

- オプション **A**: 一体型、塗装アルミダイカスト
- オプション **B**: 一体型、サニタリ、ステンレス
- オプション **C**: ウルトラコンパクト、サニタリ、ステンレス



A0022716


 3 PROFIBUS DP 端子の割当て

- 1 電源: DC 24 V
- 2 PROFIBUS DP

オーダーコード 「出力」のオーダーコード	端子番号			
	電源		出力	
	2 (L-)	1 (L+)	26 (RxD/TxD-P)	27 (RxD/TxD-N)
オプション <b>L</b>	DC 24 V		B	A

「出力」のオーダーコード:  
オプション **L**: PROFIBUS DP、非危険場所および Zone 2/Div. 2 用

## Modbus RS485 接続

 非危険場所および Zone 2/Div. 2 用

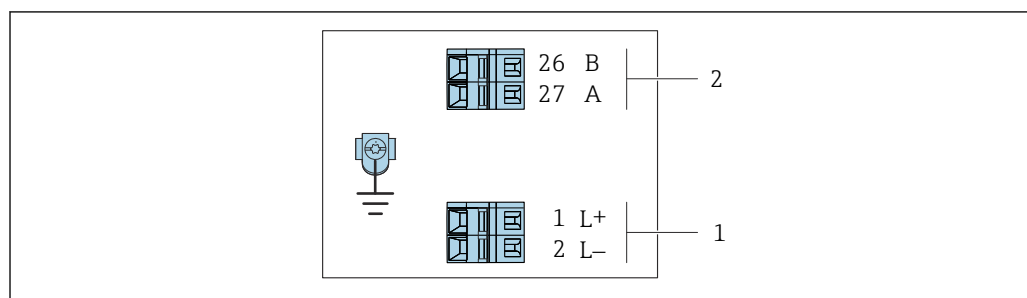
「出力」のオーダーコード、オプション **M**

ハウジングの種類に応じて、変換器は端子または機器プラグ付きで注文できます。

オーダーコード 「ハウジング」の オーダーコード	使用可能な接続方法		オーダーコード 「電気接続」
	出力	電源	
オプション <b>A, B</b>	端子	端子	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ オプション <b>A</b>: グランド M20x1</li> <li>■ オプション <b>B</b>: ネジ M20x1</li> <li>■ オプション <b>C</b>: ネジ G ½"</li> <li>■ オプション <b>D</b>: ネジ NPT ½"</li> </ul>
オプション <b>A, B</b>	機器プラグ → 図 31	端子	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ オプション <b>L</b>: プラグ M12x1 + ネジ NPT ½"</li> <li>■ オプション <b>N</b>: プラグ M12x1 + カップリング M20</li> <li>■ オプション <b>P</b>: プラグ M12x1 + ネジ G ½"</li> <li>■ オプション <b>U</b>: プラグ M12x1 + ネジ M20</li> </ul>
オプション <b>A, B, C</b>	機器プラグ → 図 31	機器プラグ → 図 31	オプション <b>Q</b> : 2 x プラグ M12x1

「ハウジング」のオーダーコード:

- オプション **A**: 一体型、塗装アルミダイカスト
- オプション **B**: 一体型、サニタリ、ステンレス
- オプション **C**: ウルトラコンパクト、サニタリ、ステンレス



A0019528

図 4 Modbus RS485 端子の割当て、非危険場所および Zone 2/Div. 2 用の接続の種類

- 1 電源: DC 24 V
- 2 Modbus RS485

オーダーコード 「出力」のオーダーコード	端子番号			
	電源		出力	
	1 (L+)	2 (L-)	26 (B)	27 (A)
オプション <b>M</b>	DC 24 V		Modbus RS485	

「出力」のオーダーコード:  
オプション **M**: Modbus RS485、非危険場所および Zone 2/Div. 2 用

### Modbus RS485 接続

**i** 本質安全区域用。Promass 100 安全バリアを介した接続。

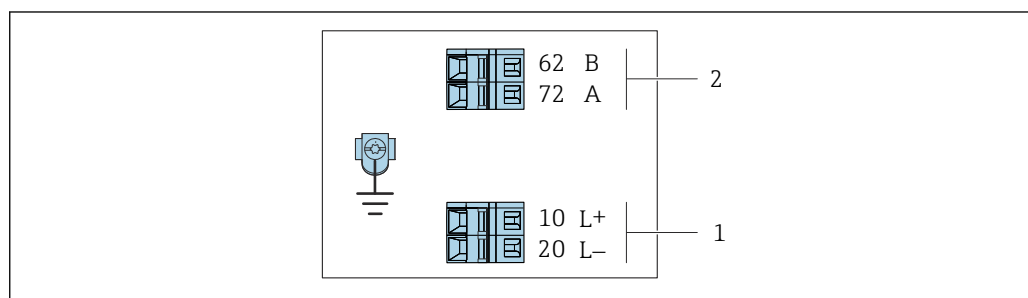
「出力」のオーダーコード、オプション **M**

ハウジングの種類に応じて、変換器は端子または機器プラグ付きで注文できます。

オーダーコード 「ハウジング」の オーダーコード	使用可能な接続方法		オーダーコード 「電気接続」
	出力	電源	
オプション <b>A, B</b>	端子	端子	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ オプション <b>A</b> : グランド M20x1</li> <li>■ オプション <b>B</b> : ネジ M20x1</li> <li>■ オプション <b>C</b> : ネジ G ½"</li> <li>■ オプション <b>D</b> : ネジ NPT ½"</li> </ul>
<b>A, B, C</b>	機器プラグ → 31		オプション <b>I</b> : プラグ M12x1

「ハウジング」のオーダーコード :

- オプション **A** : 一体型、塗装アルミダイカスト
- オプション **B** : 一体型、サニタリ、ステンレス
- オプション **C** : ウルトラコンパクト、サニタリ、ステンレス



A0030219

5 Modbus RS485 端子の割当て、本質安全区域用の接続の種類 (Promass 100 安全バリアを介した接続)

- 1 本質安全電源
- 2 Modbus RS485

オーダーコード 「出力」のオーダーコード	10 (L+)	20 (L-)	62 (B)	72 (A)
オプション <b>M</b>	本質安全電源		Modbus RS485 本質安全	

「出力」のオーダーコード :  
オプション **M** : Modbus RS485、本質安全区域用 (Promass 100 安全バリアを介した接続)

### EtherNet/IP 接続

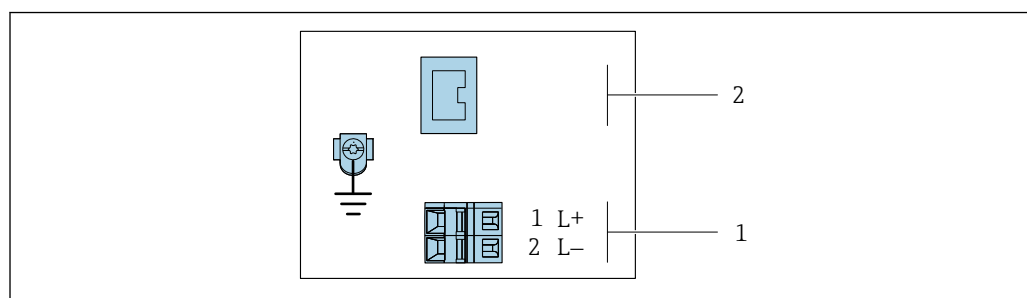
「出力」のオーダーコード、オプション **N**

ハウジングの種類に応じて、変換器は端子または機器プラグ付きで注文できます。

オーダーコード 「ハウジング」の オーダーコード	使用可能な接続方法		オーダーコード 「電気接続」
	出力	電源	
オプション <b>A, B</b>	機器プラグコネ クタ → 32	端子	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ オプション <b>L</b>: プラグ M12x1 + ネジ NPT ½"</li> <li>■ オプション <b>N</b>: プラグ M12x1 + カップリング M20</li> <li>■ オプション <b>P</b>: プラグ M12x1 + ネジ G ½"</li> <li>■ オプション <b>U</b>: プラグ M12x1 + ネジ M20</li> </ul>
オプション <b>A, B, C</b>	機器プラグコネ クタ → 32	機器プラグコネ クタ → 32	オプション <b>Q</b> : 2 x プラグ M12x1

「ハウジング」のオーダーコード:

- オプション **A**: 一体型、塗装アルミダイカスト
- オプション **B**: 一体型、サニタリ、ステンレス
- オプション **C**: ウルトラコンパクト、サニタリ、ステンレス



A0017054

図 6 EtherNet/IP 端子の割当て

- 1 電源: DC 24 V
- 2 Ethernet/IP

オーダーコード 「出力」のオーダーコード	端子番号		出力 機器プラグ M12x1
	電源 2 (L-)	1 (L+)	
オプション <b>N</b>	DC 24 V		Ethernet/IP

「出力」のオーダーコード:  
オプション **N**: Ethernet/IP

**PROFINET 接続**

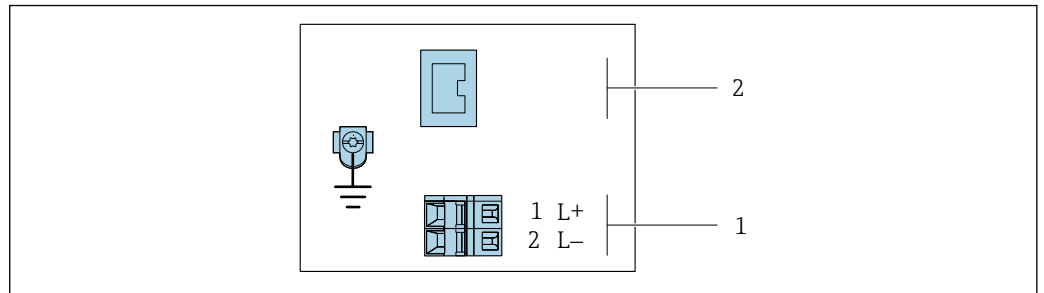
「出力」のオーダーコード、オプション R

ハウジングの種類に応じて、変換器は端子または機器プラグ付きで注文できます。

オーダーコード 「ハウジング」の オーダーコード	使用可能な接続方法		オーダーコード 「電気接続」
	出力	電源	
オプション <b>A, B</b>	機器プラグコネクタ → 30	端子	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ オプション <b>L</b>: プラグ M12x1 + ネジ NPT ½"</li> <li>■ オプション <b>N</b>: プラグ M12x1 + カップリング M20</li> <li>■ オプション <b>P</b>: プラグ M12x1 + ネジ G ½"</li> <li>■ オプション <b>U</b>: プラグ M12x1 + ネジ M20</li> </ul>
オプション <b>A, B, C</b>	機器プラグコネクタ → 30	機器プラグコネクタ → 30	オプション <b>Q</b> : 2 x プラグ M12x1

「ハウジング」のオーダーコード:

- オプション **A**: 一体型、塗装アルミダイカスト
- オプション **B**: 一体型、サニタリ、ステンレス
- オプション **C**: ウルトラコンパクト、サニタリ、ステンレス



A0017054

図 7 PROFINET 端子の割当て

- 1 電源: DC 24 V
- 2 PROFINET

オーダーコード 「出力」のオーダーコード	端子番号		出力 機器プラグ M12x1
	電源 2 (L-)	1 (L+)	
オプション <b>R</b>	DC 24 V		PROFINET

「出力」のオーダーコード:  
オプション **R**: PROFINET

安全バリア Promass 100

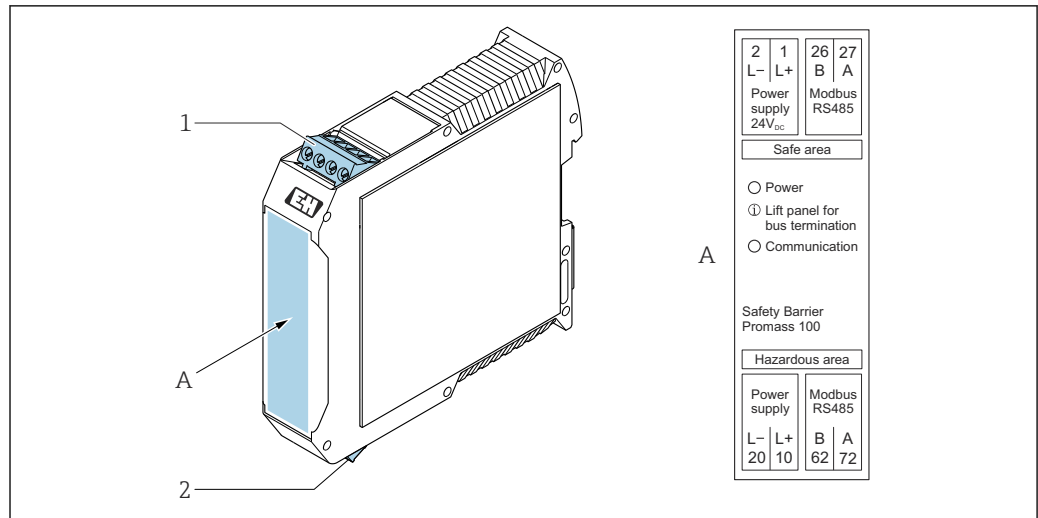


図 8 Promass 100 安全バリア、端子付き

- 1 非危険場所、Zone 2, Class 1 Division 2
- 2 本質安全区域

機器プラグのピンの割当て

**i** M12x1 コネクタのオーダーコードについては、「電気接続のオーダーコード」列を参照してください。

- 4~20 mA HART、パルス/周波数/スイッチ出力 → 図 23
- PROFIBUS DP → 図 25
- Modbus RS485 → 図 26
- EtherNet/IP → 図 28
- PROFINET → 図 29

電源電圧

MODBUS RS485 本質安全を除くすべての接続バージョンの場合（機器側）

**i** 電源付き機器プラグ MODBUS RS485 本質安全 → 図 31

<p>A0029042</p>	ピン		割当て
	1	L+	DC 24 V
	2		未使用
	3		未使用
	4	L-	DC 24 V
	5		接地/シールド
コード		プラグ/ソケット	
A		プラグ	

- i** ソケットとして以下を推奨します。
- Binder、763 シリーズ、品番 79 3440 35 05
  - または：Phoenix 品番 1669767 SAC-5P-M12MS
    - 「出力」のオーダーコード、オプション **B**：4~20 mA HART、パルス/周波数/スイッチ出力
    - 「出力」のオーダーコード、オプション **N**：EtherNet/IP
  - 防爆区域で機器を使用する場合：適切な認証を取得したソケットを使用してください。

4~20 mA HART、パルス/周波数/スイッチ出力付き

信号伝送用の機器プラグ (機器側)

	ピン		割当て
	1	+	4~20 mA HART (アクティブ)
	2	-	4~20 mA HART (アクティブ)
	3	+	パルス/周波数/スイッチ出力 (パッシブ)
	4	-	パルス/周波数/スイッチ出力 (パッシブ)
	5		接地/シールド
コード		プラグ/ソケット	
A		ソケット	

- 推奨のプラグ : Binder、763 シリーズ、品番 79 3439 12 05
- 危険場所で機器を使用する場合、適切な認証を取得したプラグを使用してください。

PROFIBUS DP

非危険場所および Zone 2/Div. 2 用

信号伝送用の機器プラグ (機器側)

	ピン		割当て
	1		未使用
	2	A	PROFIBUS DP
	3		未使用
	4	B	PROFIBUS DP
	5		接地/シールド
コード		プラグ/ソケット	
B		ソケット	

- 推奨のプラグ : Binder、763 シリーズ、品番 79 4449 20 05
- 危険場所で機器を使用する場合、適切な認証を取得したプラグを使用してください。

MODBUS RS485

電源付きの信号伝送用の機器プラグ (機器側)、MODBUS RS485 (本質安全)

	ピン		割当て
	1	L+	電源、本質安全
	2	A	Modbus RS485 本質安全
	3	B	
	4	L-	電源、本質安全
	5		接地/シールド
コード		プラグ/ソケット	
A		プラグ	

- 推奨のソケット : Binder、763 シリーズ、品番 79 3439 12 05
- 防爆区域で機器を使用する場合：適切な認証を取得したソケットを使用してください。

信号伝送用の機器プラグ (機器側)、MODBUS RS485 (非本質安全)

非危険場所および Zone 2/Div. 2 用

	ピン		割当て
	1		未使用
	2	A	Modbus RS485
	3		未使用
	4	B	Modbus RS485
	5		接地/シールド
コード		プラグ/ソケット	
B		ソケット	

- i**
- 推奨のプラグ : Binder、763 シリーズ、品番 79 4449 20 05
  - 危険場所で機器を使用する場合、適切な認証を取得したプラグを使用してください。

### Ethernet/IP

#### 信号伝送用の機器プラグ（機器側）

	ピン		割当て
	1	+	Tx
	2	+	Rx
	3	-	Tx
	4	-	Rx
	コード		プラグ/ソケット
D		ソケット	

- i**
- 推奨のプラグ :
- Binder、763 シリーズ、品番 99 3729 810 04
  - Phoenix、品番 1543223 SACC-M12MSD-4Q
  - 危険場所で機器を使用する場合、適切な認証を取得したプラグを使用してください。

### PROFINET

#### 信号伝送用の機器プラグ（機器側）

	ピン		割当て
	1	+	TD +
	2	+	RD +
	3	-	TD -
	4	-	RD -
	コード		プラグ/ソケット
D		ソケット	

- i**
- 推奨のプラグ :
- Binder、763 シリーズ、品番 99 3729 810 04
  - Phoenix、品番 1543223 SACC-M12MSD-4Q
  - 危険場所で機器を使用する場合、適切な認証を取得したプラグを使用してください。

### 電源電圧

電源を試験して、電源が安全要件（PELV、SELV など）を満たすことを確認する必要があります。

### 変換器

通信タイプの機器の場合 :

- HART、PROFIBUS DP、EtherNet/IP : DC 20~30 V
- Modbus RS485、機器バージョン :
  - 非危険場所および Zone 2/Div. 2 用 : DC 20~30 V
  - 本質安全区域用 : Promass 100 安全バリアを介した電源供給



**Promass 100 安全バリア**

DC 20~30 V

**消費電力****変換器**

「出力」のオーダーコード	最大消費電力
オプション <b>B</b> : 4~20 mA HART、パルス/周波数/スイッチ出力付き	3.5 W
オプション <b>L</b> : PROFIBUS DP	3.5 W
オプション <b>M</b> Modbus RS485、非危険場所および Zone 2/Div. 2 用	3.5 W
オプション <b>M</b> : Modbus RS485、本質安全区域用	2.45 W
オプション <b>N</b> : EtherNet/IP	3.5 W
オプション <b>R</b> : PROFINET	3.5 W

**Promass 100 安全バリア**

「出力」のオーダーコード	最大消費電力
オプション <b>M</b> : Modbus RS485、本質安全区域用	4.8 W

**消費電流****変換器**

「出力」のオーダーコード	最大消費電流	最大電源投入時の突入電流 :
オプション <b>B</b> : 4~20 mA HART、パルス/周波数/スイッチ出力	145 mA	18 A (< 0.125 ms)
オプション <b>L</b> : PROFIBUS DP	145 mA	18 A (< 0.125 ms)
オプション <b>M</b> Modbus RS485、非危険場所および Zone 2/Div. 2 用	90 mA	10 A (< 0.8 ms)
オプション <b>M</b> : Modbus RS485、本質安全区域用	145 mA	16 A (< 0.4 ms)
オプション <b>N</b> : EtherNet/IP	145 mA	18 A (< 0.125 ms)
オプション <b>R</b> : PROFINET	145 mA	18 A (< 0.125 ms)

**Promass 100 安全バリア**

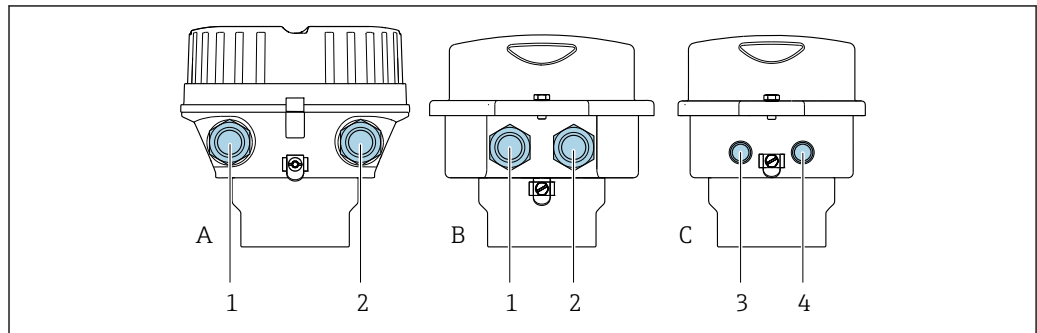
「出力」のオーダーコード	最大消費電流	最大電源投入時の突入電流 :
オプション <b>M</b> : Modbus RS485、本質安全区域用	230 mA	10 A (< 0.8 ms)

**電源障害**

機器の種類に応じて、設定は機器メモリまたは取り外し可能なデータメモリ (HistoROM DAT) に保持されます。

## 電気接続

## 変換器の接続



A0016924

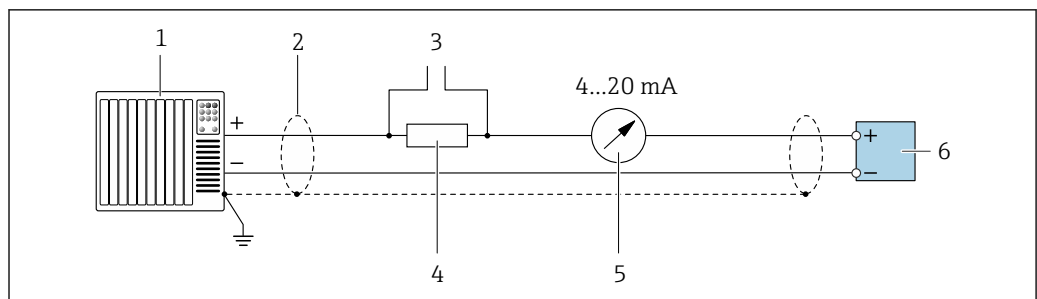
- A ハウジングの種類：一体型、塗装アルミダイカスト  
 B ハウジングの種類：一体型サニタリ、ステンレス  
 1 信号伝送用の電線管接続口または機器プラグ  
 2 電源用の電線管接続口または機器プラグ  
 C ハウジングの種類：ウルトラコンパクト、サニタリ、ステンレス、M12 機器プラグ  
 3 信号伝送用の機器プラグ  
 4 電源用の機器プラグ

- i** ■ 端子の割当て → 23  
 ■ 機器プラグのピンの割当て → 30

**i** コネクタ付きの機器の場合、信号ケーブルまたは電源ケーブルを接続するために変換器ハウジングを開ける必要はありません。

## 接続例

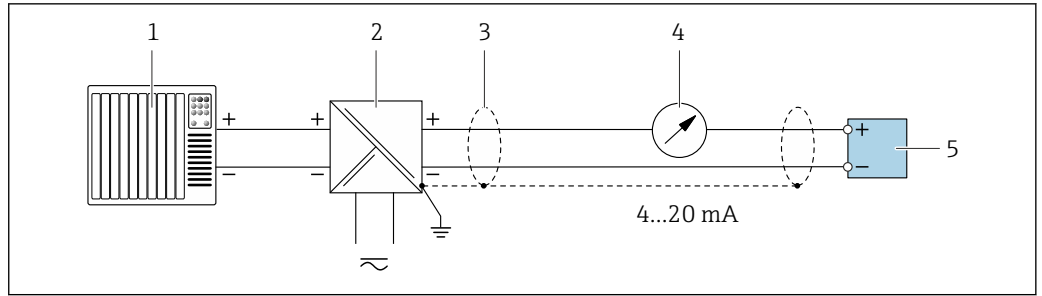
## 電流出力 4 ~ 20 mA HART



A0029055

図 9 4 ~ 20 mA HART 電流出力（アクティブ）の接続例

- 1 オートメーションシステム、電流入力付き（例：PLC）
- 2 ケーブルシールド：EMC 要件を満たすために、ケーブルシールドの両端を接地してケーブル仕様に従ってください → 39
- 3 HART 操作機器用の接続 → 91
- 4 HART 通信用抵抗 ( $\geq 250 \Omega$ )：最大負荷に注意
- 5 アナログ表示器：最大負荷に注意
- 6 変換器

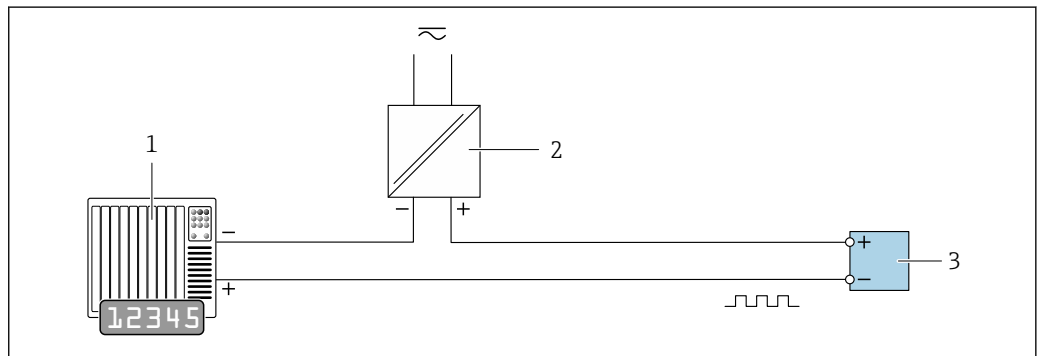


A0028762

図 10 4...20 mA HART 電流出力 (パッシブ) の接続例

- 1 オートメーションシステム、電流入力付き (例: PLC)
- 2 電源
- 3 ケーブルシールド: EMC 要件を満たすために、ケーブルシールドの両端を接地してケーブル仕様に従ってください → 図 39
- 4 アナログ表示器: 最大負荷に注意
- 5 変換器

パルス/周波数出力

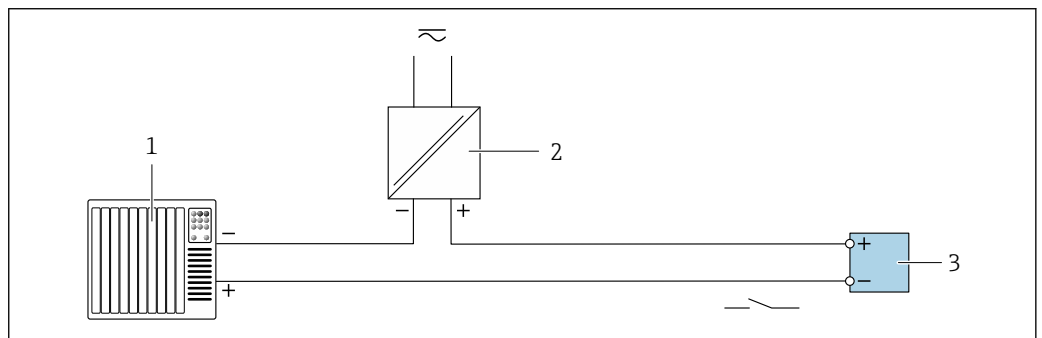


A0028761

図 11 パルス/周波数出力 (パッシブ) の接続例

- 1 オートメーションシステム、パルス/周波数入力付き (例: PLC)
- 2 電源
- 3 変換器: 入力値に注意 → 図 9

スイッチ出力

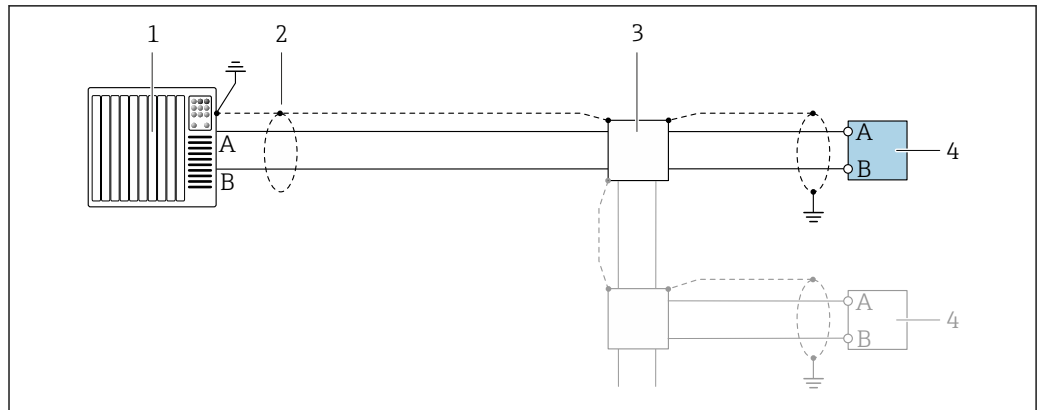


A0028760

図 12 スイッチ出力 (パッシブ) の接続例

- 1 オートメーションシステム、スイッチ入力付き (例: PLC)
- 2 電源
- 3 変換器: 入力値に注意

## PROFIBUS DP



A0028765

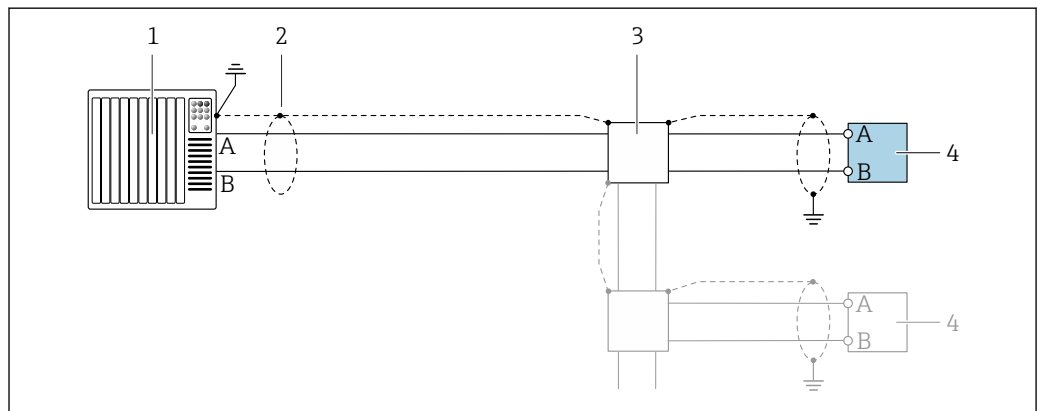
図 13 PROFIBUS DP（非危険場所および Zone 2/Div. 2 用）の接続例

- 1 制御システム（例：PLC）
- 2 ケーブルシールド：EMC 要件を満たすために、ケーブルシールドの両端を接地してケーブル仕様に従ってください
- 3 変換器

**i** 通信速度が 1.5 MBaud を上回る場合、EMC 電線管接続口を使用する必要があり、ケーブルシールドができるだけ端子まで延びている必要があります。

## Modbus RS485

## Modbus RS485、非危険場所および Zone 2/Div. 2 用

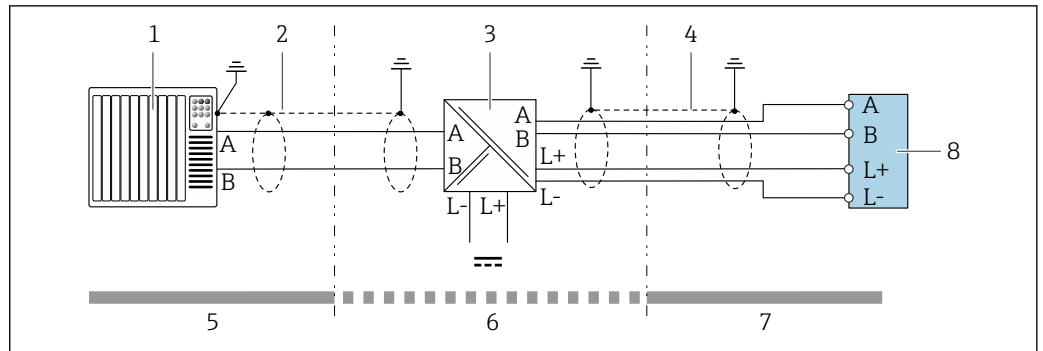


A0028765

図 14 Modbus RS485（非危険場所および Zone 2/Div. 2 用）の接続例

- 1 制御システム（例：PLC）
- 2 ケーブルシールド：EMC 要件を満たすために、ケーブルシールドの両端を接地してケーブル仕様に従ってください → 39
- 3 分配ボックス
- 4 変換器

### Modbus RS485 本質安全

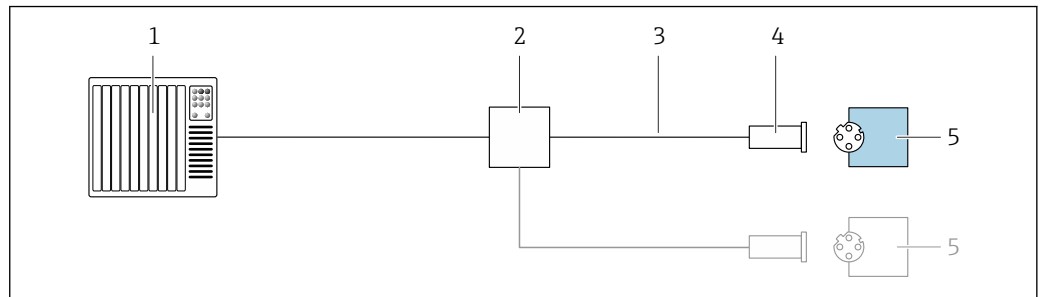


A0028766

図 15 Modbus RS485 (本質安全) の接続例

- 1 制御システム (例: PLC)
- 2 ケーブルシールド、ケーブル仕様を参照
- 3 安全バリア Promass 100
- 4 ケーブル仕様を参照
- 5 非危険場所
- 6 非危険場所および Zone 2/Div. 2
- 7 本質安全区域
- 8 変換器

### EtherNet/IP

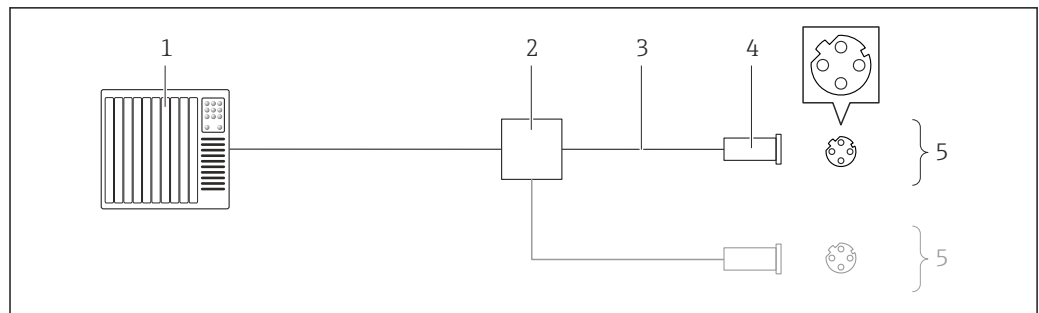


A0028767

図 16 EtherNet/IP の接続例

- 1 制御システム (例: PLC)
- 2 Ethernet スイッチ
- 3 ケーブル仕様を参照
- 4 機器プラグ
- 5 変換器

## PROFINET

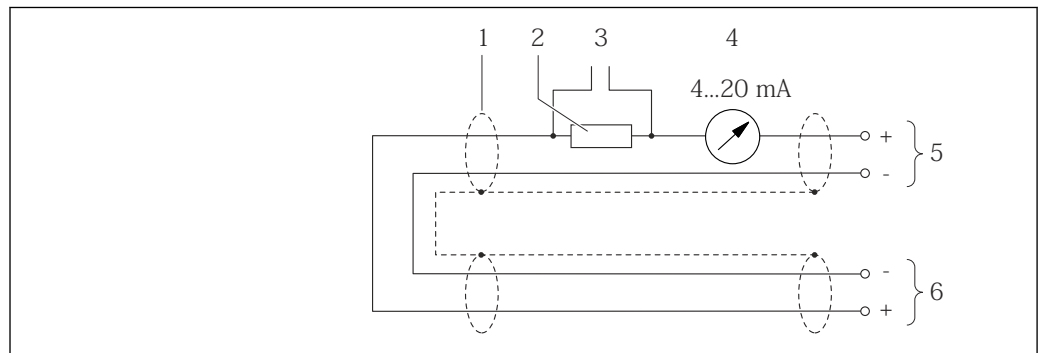


A0016805

図 17 PROFINET の接続例

- 1 制御システム (例: PLC)
- 2 Ethernet スイッチ
- 3 ケーブル仕様を参照
- 4 機器プラグ
- 5 変換器

## HART 入力



A0019828

図 18 電流入力 (アクティブ) を介した HART 入力 (バーストモード) の接続例

- 1 ケーブルシールド、ケーブル仕様を参照
- 2 HART 通信用抵抗 ( $\geq 250 \Omega$ ): 最大負荷に注意
- 3 HART 操作機器用の接続
- 4 アナログ表示器
- 5 変換器
- 6 外部測定変数用センサ

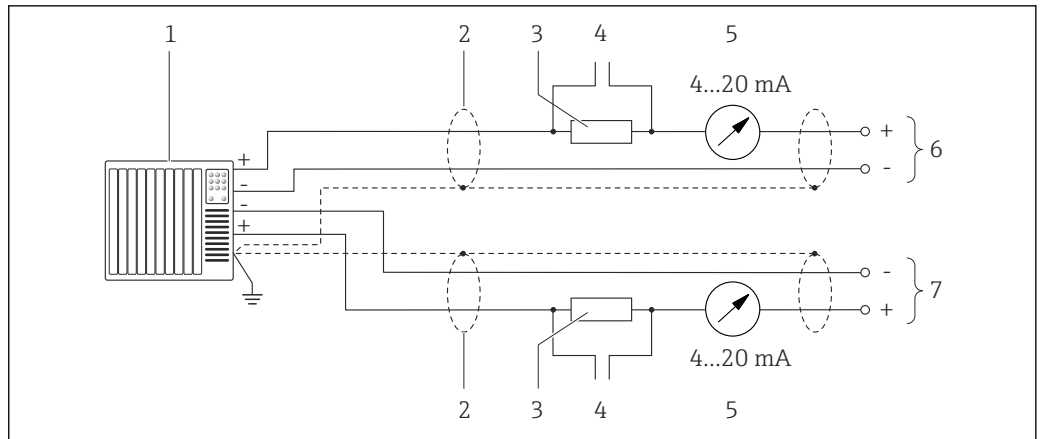


図 19 電流入力（アクティブ）を介した HART 入力（マスタモード）の接続例

- 1 オートメーションシステム、電流入力付き（例：PLC）。  
必須条件：HART コマンド 113 および 114 を処理可能な HART バージョン 6 対応のオートメーションシステム。
- 2 ケーブルシールド、ケーブル仕様を参照
- 3 HART 通信用抵抗 ( $\geq 250 \Omega$ )：最大負荷に注意
- 4 HART 操作機器用の接続
- 5 アナログ表示器
- 6 変換器
- 7 外部測定変数用センサ

A0019830

## 電位平衡

### 要件

電位平衡に関して特別な措置を講じる必要はありません。

正確に測定できるよう、以下の点を考慮してください。

- 流体とセンサの電位が同じであること
- 接地要件



危険場所で機器を使用する場合、防爆関連資料 (XA) のガイドラインに従ってください。

## 端子

### 変換器

スプリング端子、ケーブル断面積  $0.5 \sim 2.5 \text{ mm}^2$  (20~14 AWG)

### Promass 100 安全バリア

差込みネジ端子、ケーブル断面積  $0.5 \sim 2.5 \text{ mm}^2$  (20~14 AWG)

## 電線管接続口

- ケーブルグランド：M20 × 1.5 使用ケーブル  $\varnothing 6 \sim 12 \text{ mm}$  (0.24~0.47 in)
- 電線管接続口用ねじ：
  - M20
  - G 1/2"
  - NPT 1/2"

## ケーブル仕様

### 許容温度範囲

- 設置する国/地域に適用される設置ガイドラインを順守する必要があります。
- ケーブルは予想される最低温度および最高温度に適合しなければなりません。

### 電源ケーブル

一般的な接続ケーブルをご使用いただけます。

### 信号ケーブル

#### 電流出力 4 ~ 20 mA HART

シールドケーブルが推奨です。プラントの接地コンセプトに従ってください。

#### パルス/周波数/スイッチ出力

一般的な接続ケーブルをご使用いただけます。

**PROFIBUS DP**

IEC 61158 規格では、あらゆる伝送速度で使用可能なバスライン用に 2 つのケーブルタイプ (A および B) が指定されています。ケーブルタイプ A が推奨です。

ケーブルタイプ	A
特性インピーダンス	135~165 Ω、測定周波数 3~20 MHz 時
ケーブル静電容量	< 30 pF/m
ケーブル断面	> 0.34 mm <sup>2</sup> (22 AWG)
ケーブルタイプ	ツイストペア
ループ抵抗	≤ 110 Ω/km
信号ダンピング	ケーブル断面積の全長にわたって最大 9 dB
シールド	銅編組シールドまたはフォイルシールド付き編組シールド。ケーブルシールドを接地する場合は、プラントの接地コンセプトに注意してください。

**Modbus RS485**

EIA/TIA-485 規格では、あらゆる伝送速度で使用可能なバスライン用に 2 つのケーブルタイプ (A および B) が指定されています。ケーブルタイプ A が推奨です。

ケーブルタイプ	A
特性インピーダンス	135~165 Ω、測定周波数 3~20 MHz 時
ケーブル静電容量	< 30 pF/m
ケーブル断面	> 0.34 mm <sup>2</sup> (22 AWG)
ケーブルタイプ	ツイストペア
ループ抵抗	≤ 110 Ω/km
信号ダンピング	ケーブル断面積の全長にわたって最大 9 dB
シールド	銅編組シールドまたはフォイルシールド付き編組シールド。ケーブルシールドを接地する場合は、プラントの接地コンセプトに注意してください。

**EtherNet/IP**

ANSI/TIA/EIA-568-B.2 Annex 規格では、CAT 5 が EtherNet/IP で使用可能なケーブルの最低カテゴリに指定されています。CAT 5e および CAT 6 が推奨です。

 EtherNet/IP ネットワークのプランニングおよび設置に関する詳細については、ODVA 協会の「Media Planning and Installation Manual Ethernet/IP」を参照してください。


**PROFINET**

IEC 61156-6 規格により、PROFINET に使用するケーブルの最低カテゴリとして CAT 5 が規定されます。CAT 5e および CAT 6 が推奨です。

 PROFINET ネットワークのプランニングおよび設置に関する詳細については、PROFINET の「PROFINET Cabling and Interconnection Technology」ガイドを参照してください。

**Promass 100 安全バリアと機器間の接続ケーブル**

ケーブルタイプ	2 対のシールド付きツイストペアケーブル。ケーブルシールドを接地する場合は、プラントの接地コンセプトに注意してください。
最大ケーブル抵抗	2.5 Ω、片側

 機器の動作の信頼性を確保するために、最大ケーブル抵抗の仕様を順守してください。





各ケーブル断面積に対する最大ケーブル長は、以下の表に示されています。防爆仕様の場合は、ケーブルの単位長さあたりの最大静電容量およびインダクタンス、ならびに結合値に注意してください。

ケーブル断面		最大ケーブル長	
[mm <sup>2</sup> ]	[AWG]	[m]	[ft]
0.5	20	70	230
0.75	18	100	328
1.0	17	100	328
1.5	16	200	656
2.5	14	300	984

## 性能特性

### 基準動作条件



- ISO 11631 に基づくエラーリミット
- 水は +15~+45 °C (+59~+113 °F)、0.2~0.6 MPa (29~87 psi)
- 仕様は校正プロトコルに準拠
- ISO 17025 に準拠した認定校正装置に基づく精度。

 測定誤差を確認するには、Applicator サイジング用ツールを使用してください。→  100

### 最大測定誤差

o.r. = 読み値、1 g/cm<sup>3</sup> = 1 kg/l、T = 流体温度

#### 基準精度

 「精度の考え方」参照→  44

#### 質量流量および体積流量（液体）

±0.05 % o.r. (プレミアム校正 ; 「校正流量」のオーダーコード、オプション D、質量流量の場合)  
±0.10 % o.r.

#### 質量流量（気体）

±0.25 % o.r.

#### 密度（液体）

基準条件下	標準密度校正	高精度密度仕様 <sup>1) 2)</sup>
[g/cm <sup>3</sup> ]	[g/cm <sup>3</sup> ]	[g/cm <sup>3</sup> ]
±0.0005	±0.0005	±0.001

1) 高精度密度校正の有効範囲 : 0~2 g/cm<sup>3</sup>、+5~+80 °C (+41~+176 °F)

2) 「アプリケーションパッケージ」のオーダーコード、オプション EE 「高精度密度」

#### 温度

±0.5 °C ± 0.005 · T °C (±0.9 °F ± 0.003 · (T - 32) °F)

## ゼロ点の安定度

呼び口径		ゼロ点の安定度	
[mm]	[in]	[kg/h]	[lb/min]
8	$\frac{3}{8}$	0.030	0.001
15	$\frac{1}{2}$	0.200	0.007
25	1	0.540	0.019
40	$1\frac{1}{2}$	2.25	0.083
50	2	3.50	0.129
80	3	9.0	0.330
100	4	14.0	0.514
150	6	32.0	1.17
250	10	88.0	3.23

## 流量値

流量値は、呼び口径に依存するターンダウンパラメータです。


## SI 単位

呼び口径 [mm]	1:1	1:10	1:20	1:50	1:100	1:500
	[kg/h]	[kg/h]	[kg/h]	[kg/h]	[kg/h]	[kg/h]
8	2 000	200	100	40	20	4
15	6 500	650	325	130	65	13
25	18 000	1 800	900	360	180	36
40	45 000	4 500	2 250	900	450	90
50	70 000	7 000	3 500	1 400	700	140
80	180 000	18 000	9 000	3 600	1 800	360
100	350 000	35 000	17 500	7 000	3 500	700
150	800 000	80 000	40 000	16 000	8 000	1 600
250	2 200 000	220 000	110 000	44 000	22 000	4 400

## US 単位

呼び口径 [inch]	1:1	1:10	1:20	1:50	1:100	1:500
	[lb/min]	[lb/min]	[lb/min]	[lb/min]	[lb/min]	[lb/min]
$\frac{3}{8}$	73.50	7.350	3.675	1.470	0.735	0.147
$\frac{1}{2}$	238.9	23.89	11.95	4.778	2.389	0.478
1	661.5	66.15	33.08	13.23	6.615	1.323
$1\frac{1}{2}$	1 654	165.4	82.70	33.08	16.54	3.308
2	2 573	257.3	128.7	51.46	25.73	5.146
3	6 615	661.5	330.8	132.3	66.15	13.23
4	12 860	1 286	643.0	257.2	128.6	25.72
6	29 400	2 940	1 470	588	294	58.80
10	80 850	8 085	4 043	1 617	808.5	161.7

**出力の精度**

 アナログ出力を使用する場合は、出力精度を測定誤差に含める必要があります。ただし、フィールドバス出力（例：Modbus RS485、EtherNet/IP）の場合は無視できます。

出力の精度仕様は、以下の通りです。

**電流出力**

精度	最高 ±5 µA
----	----------

**パルス/周波数出力**


o.r. = 読み値

精度	最高 ±50 ppm o.r. (周囲温度範囲全体にわたって)
----	---------------------------------

**繰返し性**

o.r. = 読み値 ;  $1 \text{ g/cm}^3 = 1 \text{ kg/l}$ 、T = 流体温度

**基準の繰返し性**

 「精度の考え方」参照 → 44

**質量流量および体積流量（液体）**

±0.025 % o.r. (プレミアム校正、質量流量)

±0.05 % o.r.

**質量流量（気体）**

±0.20 % o.r.

**密度（液体）**

±0.00025 g/cm<sup>3</sup>

**温度**

±0.25 °C ± 0.0025 · T °C (±0.45 °F ± 0.0015 · (T-32) °F)

**応答時間**

応答時間は設定に応じて異なります（ダンピング）。

**周囲温度の影響****電流出力**

o.r. = 読み値

温度係数	最大 ±0.005 % o.r./°C
------	---------------------

**パルス/周波数出力**

温度係数	付加的な影響はありません。精度に含まれます。
------	------------------------

**流体温度の影響****質量流量および体積流量**

o.f.s. = 対フルスケール値

ゼロ点調整時の温度とプロセス温度に差異がある場合、センサに付加される標準的な測定誤差は、±0.0002 % o.f.s./°C (±0.0001 % o.f.s./°F) となります。

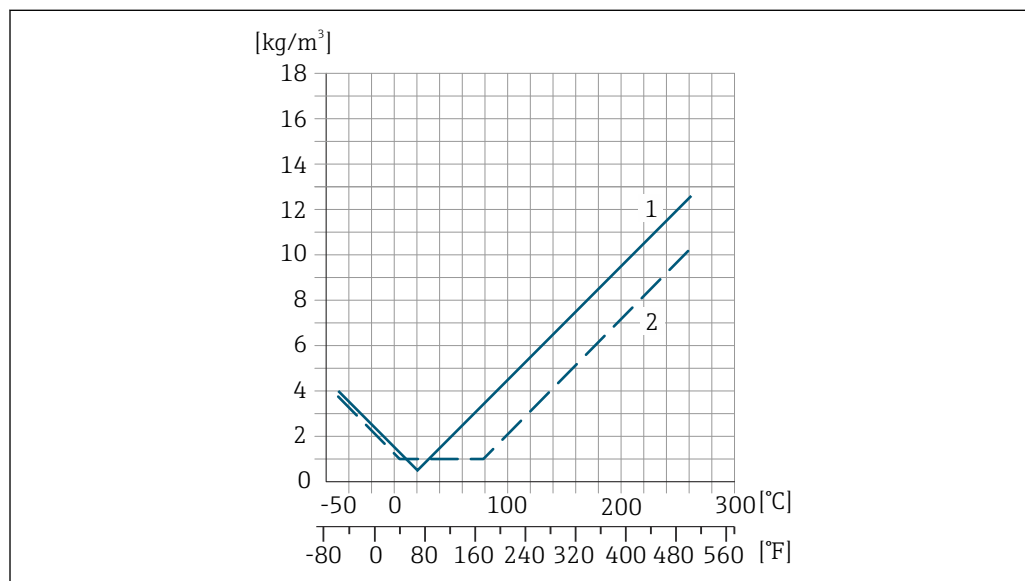
プロセス温度でゼロ点調整を実施すると、この影響は減少します。

**密度**

密度校正温度とプロセス温度に差異がある場合、センサに付加される標準測定誤差は ±0.00005 g/cm<sup>3</sup> /°C (±0.000025 g/cm<sup>3</sup> /°F) となります。現場密度校正を実施できます。

**高精度密度仕様（高精度密度校正）**

プロセス温度が校正範囲（(→ 41)）を外れた場合、測定誤差は  
 $\pm 0.00005 \text{ g/cm}^3 / ^\circ\text{C}$  ( $\pm 0.000025 \text{ g/cm}^3 / ^\circ\text{F}$ ) となります



A0034654

- 1 現場密度校正、例：+20 °C (+68 °F) 時
- 2 高精度密度校正

**温度**
 $\pm 0.005 \cdot T \text{ } ^\circ\text{C}$  ( $\pm 0.005 \cdot (T - 32) \text{ } ^\circ\text{F}$ )
**流体圧力の影響**

下表には、校正圧力とプロセス圧力との差による、質量流量の精度に対する影響が示されています。

o.r. = 読み値



- 以下により、影響を補正することが可能です。
- 電流入力を介して現在の圧力測定値を読み込む
  - 機器パラメータで圧力の固定値を設定する



取扱説明書

呼び口径		[% o.r./bar]	[% o.r./psi]
[mm]	[in]		
8	3/8	影響なし	
15	1/2	影響なし	
25	1	影響なし	
40	1 1/2	-0.003	-0.0002
50	2	-0.008	-0.0006
80	3	-0.009	-0.0006
100	4	-0.007	-0.0005
150	6	-0.009	-0.0006
250	10	-0.009	-0.0006

**精度の考え方**

o.r. = 読み値、o.f.s. = 対フルスケール値

BaseAccu = 基準精度 (% o.r.)、BaseRepeat = 基準の繰返し性 (% o.r.)

MeasValue = 測定値；ZeroPoint = ゼロ点の安定度

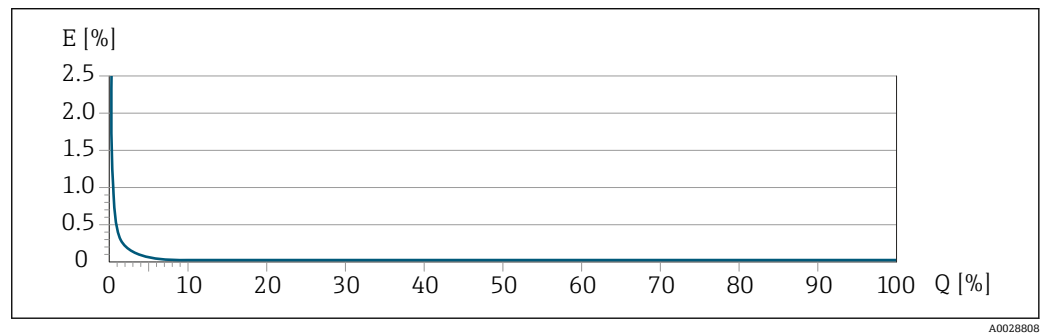
流量に応じた最大測定誤差の計算

流量	最大測定誤差 (% o.r.)
$\geq \frac{\text{ZeroPoint}}{\text{BaseAccu}} \cdot 100$ <small>A0021332</small>	$\pm \text{BaseAccu}$ <small>A0021339</small>
$< \frac{\text{ZeroPoint}}{\text{BaseAccu}} \cdot 100$ <small>A0021333</small>	$\pm \frac{\text{ZeroPoint}}{\text{MeasValue}} \cdot 100$ <small>A0021334</small>

流量に応じた最大繰返し性の計算

流量	最大繰返し性 (% o.r.)
$\geq \frac{1/2 \cdot \text{ZeroPoint}}{\text{BaseRepeat}} \cdot 100$ <small>A0021335</small>	$\pm \text{BaseRepeat}$ <small>A0021340</small>
$< \frac{1/2 \cdot \text{ZeroPoint}}{\text{BaseRepeat}} \cdot 100$ <small>A0021336</small>	$\pm 1/2 \cdot \frac{\text{ZeroPoint}}{\text{MeasValue}} \cdot 100$ <small>A0021337</small>

最大測定誤差の例

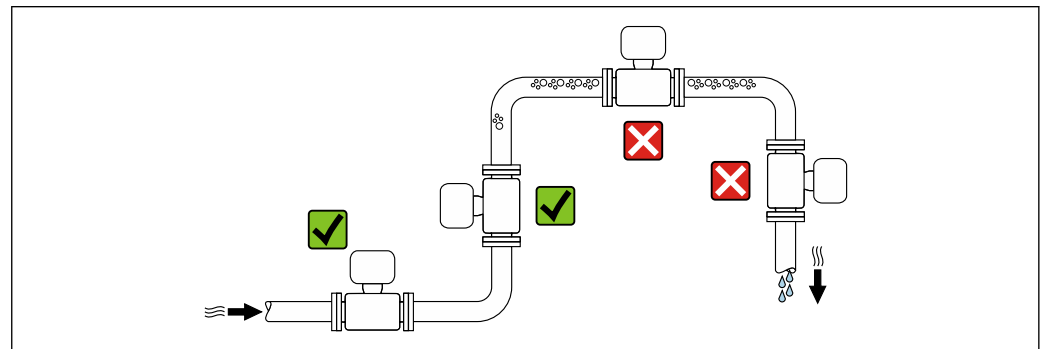


E 最大測定誤差 (% o.r.) (プレミアム校正の例)  
 Q 最大測定範囲の流量 (%)

設置

サポートなどの特別な処置は不要です。外部から本機器に加わる力は、機器の構造により吸収されます。

取付位置

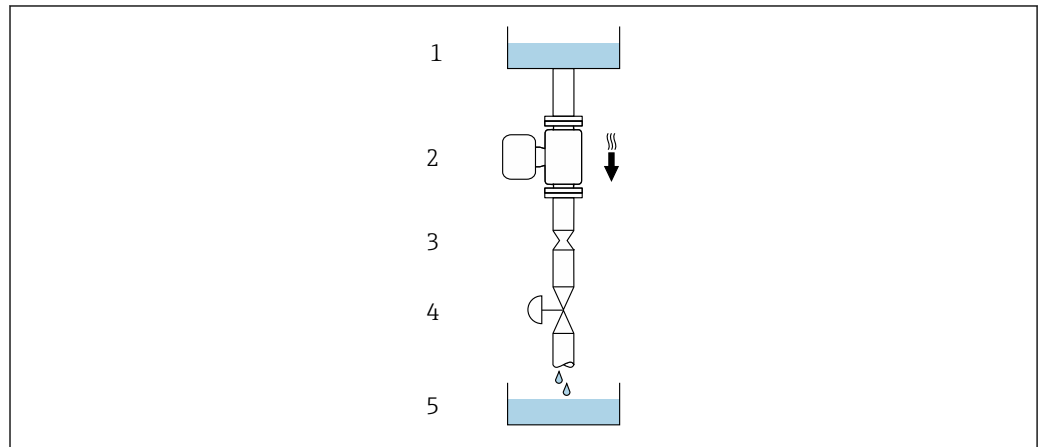


計測チューブ内の気泡溜まりによる測定エラーを防止するため、以下の配管位置には取付けしないでください。

- 配管の最も高い位置
- 下り方向垂直配管の開放出口の直前

### 下り配管への設置

ただし、次の設置方法をとることにより、開放型の垂直配管への取付けも可能です。呼び口径より断面積の小さな絞り機構あるいはオリフィスプレートを設けることにより、測定中に計測チューブ内が空洞状態になることを防止できます。



A0028773

図 20 下り方向の垂直配管での設置 (例: バッチアプリケーション用)

- 1 供給タンク
- 2 センサ
- 3 オリフィスプレート、絞り機構
- 4 バルブ
- 5 バッチタンク

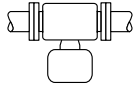



呼び口径		Øオリフィスプレート、絞り機構	
[mm]	[in]	[mm]	[in]
8	3/8	6	0.24
15	1/2	10	0.40
25	1	14	0.55
40	1 1/2	22	0.87
50	2	28	1.10
80	3	50	1.97
100	4	65	2.60
150	6	90	3.54
250	10	150	5.91

### 取付方向

センサの型式銘板に表示された矢印の方向が、流れ方向（配管を流れる測定物の方向）に従ってセンサを取り付ける際に役立ちます。

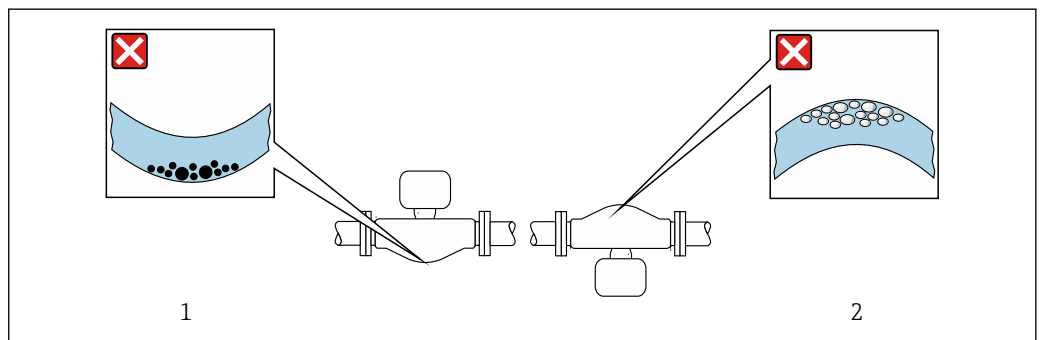
取付方向		推奨
<b>A</b>	垂直方向	 <small>A0015591</small>
<b>B</b>	水平方向、変換器が上向き	 <small>A0015589</small>


<sup>1)</sup>  
 例外：  
 → 図 21, 巻 47

取付方向		推奨
<b>C</b>	水平方向、変換器が下向き  A0015590	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 2) 例外： →  , 
<b>D</b>	水平方向、変換器が横向き  A0015592	<input checked="" type="checkbox"/>

- 1) プロセス温度が低いアプリケーションでは、周囲温度も低くなる場合があります。これは、変換器の最低周囲温度を守るための推奨の取付方向です。
- 2) プロセス温度が高いアプリケーションでは、周囲温度も高くなる場合があります。これは、変換器の最大周囲温度を守るための推奨の取付方向です。


計測チューブが弓形のセンサを水平取付する場合は、液体の特性に考慮した位置にセンサを設置してください。



 21 弓形計測チューブセンサの取付方向

- 1 固形分を含む液体には、この取付方向は避けてください。固形分が堆積する恐れがあります。
- 2 気泡が発生する恐れのある液体には、この取付方向は避けてください。気泡が滞留する恐れがあります。

**上流側/下流側直管部**

キャピテーションが発生しない限り、流れの乱れを生じさせる障害物（バルブ、エルボ、ティー等）に特別な予防措置をとる必要はありません →  57。

**特別な取付けの説明**

**破裂板**

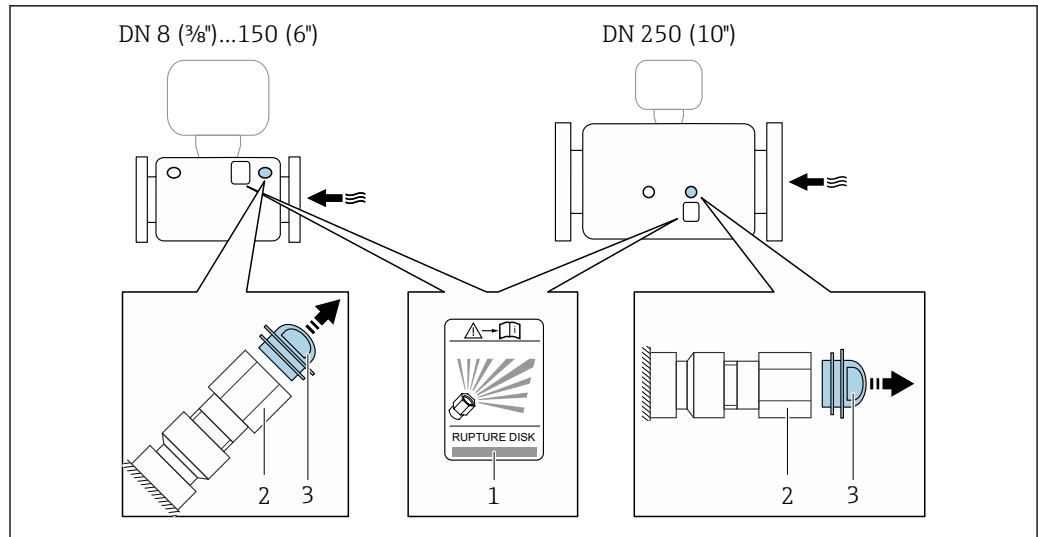
プロセスに関する情報：(Verweisziel existiert nicht, aber @y.link.required=true)

破裂板の位置はその横に取り付けられたラベルに示されています。

輸送用ガードを取り外す必要があります。

既存の接続ノズルは洗浄または圧力を監視するためのものではなく、破裂板の取付位置として機能します。

破裂板が故障した場合、漏れた測定物を排出するための排出機器を破裂板の雌ねじにねじ込むことができます。



A0028903

- 1 破裂板ラベル
- 2 1/2" NPT 雌ねじ付き破裂板 (対辺距離 1")
- 3 輸送保護材

寸法に関する情報：「構造 -> アクセサリ」セクションを参照してください。

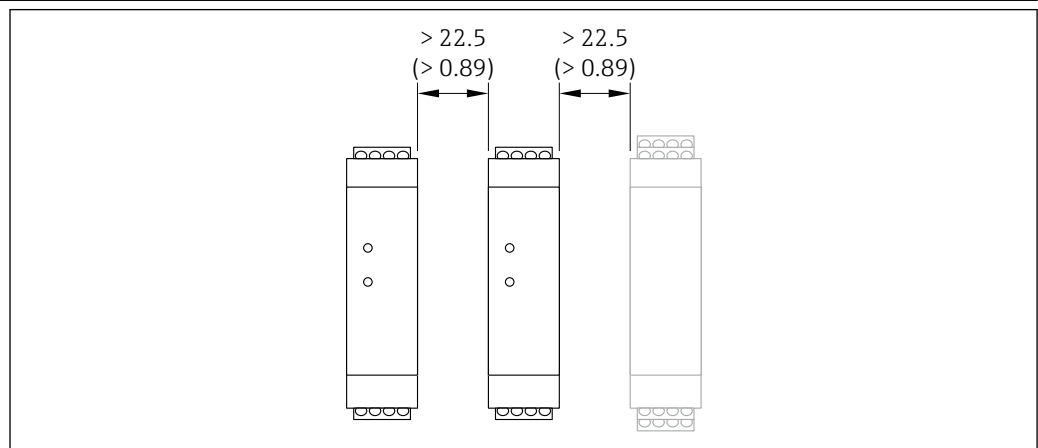
### ゼロ点調整

すべての機器は、最新技術に従って校正が実施されています。校正は基準条件下で行われています。→ 41 そのため、現場でのゼロ点調整は、通常は必要ありません。

ゼロ点調整は以下のような場合に行うことを推奨します。

- 低流量でも最高の測定精度が要求される場合
- 過酷なプロセス条件または動作条件において (例：非常に高いプロセス温度または非常に高粘度の流体)

### Promass 100 安全バリアの設置



A0016894

図 22 追加の Promass 100 安全バリアまたはその他のモジュールとの最小距離。単位 mm (in)

## 環境

### 周囲温度範囲

機器	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ -40~+60 °C (-40~+140 °F)</li> <li>■ 「試験、証明」のオーダーコード、オプション JM : -50~+60 °C (-58~+140 °F)</li> </ul>
安全バリア Promass 100	-40~+60 °C (-40~+140 °F)



- ▶ 屋外で使用する場合：  
特に高温地域では直射日光は避けてください。

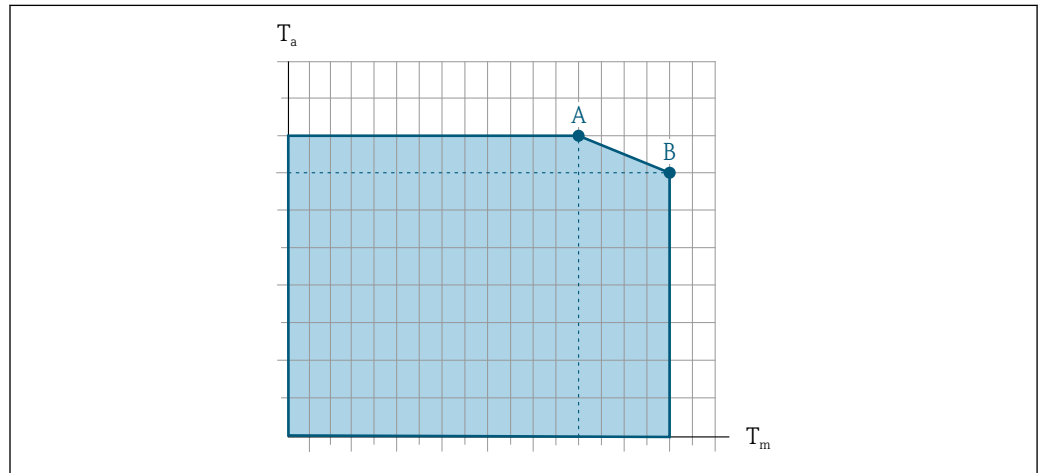
保管温度	-40~+80 °C (-40~+176 °F)、推奨 +20 °C (+68 °F) (標準バージョン) -50~+80 °C (-58~+176 °F) (「試験、認証」のオーダーコード、オプション JM)
気候クラス	DIN EN 60068-2-38 (試験 Z/AD)
保護等級	<b>変換器とセンサ</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 標準：IP66/67、タイプ 4Xハウジング</li> <li>■ 「センサオプション」のオーダーコード、オプション <b>CM</b> の場合：IP69 も注文可能</li> <li>■ ハウジング開放時：IP20、タイプ 1ハウジング</li> <li>■ 表示モジュール：IP20、タイプ 1ハウジング</li> </ul> <b>安全バリア Promass 100</b> IP20
耐振動性	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 振動、正弦波、IEC 60068-2-6 に準拠 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2~8.4 Hz、3.5 mm ピーク</li> <li>■ 8.4~2 000 Hz、1 g ピーク</li> </ul> </li> <li>■ 振動、広帯域ノイズ、IEC 60068-2-64 に準拠 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 10~200 Hz、0.003 g<sup>2</sup>/Hz</li> <li>■ 200~2 000 Hz、0.001 g<sup>2</sup>/Hz</li> <li>■ 合計：1.54 g rms</li> </ul> </li> </ul>
耐衝撃性	正弦半波衝撃、IEC 60068-2-27 に準拠 6 ms 30 g
耐衝撃性	乱雑な取扱いによる衝撃、IEC 60068-2-31 に準拠
内部洗浄	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 定置洗浄 (CIP)</li> <li>■ 定置滅菌 (SIP)</li> </ul> <b>オプション</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 接液部のオイル/グリースフリーバージョン、適合宣言なし 「サービス」のオーダーコード、オプション HA</li> <li>■ IEC/TR 60877-2.0 および BOC 50000810-4 に準拠する接液部のオイル/グリースフリーバージョン、適合宣言付き 「サービス」のオーダーコード、オプション HB</li> </ul>
電磁適合性 (EMC)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 通信プロトコルに応じて異なります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ HART、PROFIBUS DP、EtherNet/IP： IEC/EN 61326 および NAMUR 推奨 21 (NE 21) に準拠</li> <li>■ Modbus RS485： IEC/EN 61326 および NAMUR 推奨 21 (NE 21) に準拠</li> <li>■ PROFINET：IEC/EN 61326 に準拠</li> </ul> </li> <li>■ EN 55011 (クラス A) 準拠の工業用放射限度に適合</li> <li>■ PROFIBUS DP 機器バージョン：EN 50170 Volume 2, IEC 61784 準拠の工業用放射限度に適合</li> </ul>  PROFIBUS DP には以下を適用：通信速度が 1.5 MBaud を上回る場合、EMC 電線管接続口を使用する必要があり、ケーブルシールドができるだけ端子まで延びている必要があります。  詳細については、適合宣言を参照してください。

## プロセス

### 流体温度範囲

標準バージョン	-50~+150 °C (-58~+302 °F)	「計測チューブの材質、接液部表面」のオーダーコード、オプション HA、SA、SB、SC
拡張温度バージョン	-50~+240 °C (-58~+464 °F)	「計測チューブの材質、接液部表面」のオーダーコード、オプション SD、SE、SF、TH

周囲温度と流体温度の依存関係



A0031121

図 23 例示、値は下表を参照

T<sub>a</sub> 周囲温度範囲

T<sub>M</sub> 流体温度

A 許容最高流体温度 T<sub>m</sub> at T<sub>a max</sub> = 60 °C (140 °F) ; 流体温度 T<sub>m</sub> が高い場合は、周囲温度 T<sub>a</sub> を下げる必要があります。

B 規定されたセンサの最高流体温度 T<sub>m</sub> における許容最高周囲温度 T<sub>a</sub>

**i** 危険場所で使用する機器の値 :  
機器の別冊の防爆資料 (XA) を参照。

バージョン	断熱なし				断熱			
	A		B		A		B	
	T <sub>a</sub>	T <sub>M</sub>	T <sub>a</sub>	T <sub>M</sub>	T <sub>a</sub>	T <sub>M</sub>	T <sub>a</sub>	T <sub>M</sub>
標準バージョン	60 °C (140 °F)	150 °C (302 °F)	-	-	60 °C (140 °F)	110 °C (230 °F)	55 °C (131 °F)	150 °C (302 °F)
拡張温度バージョン	60 °C (140 °F)	160 °C (320 °F)	55 °C (131 °F)	240 °C (464 °F)	60 °C (140 °F)	110 °C (230 °F)	50 °C (122 °F)	240 °C (464 °F)

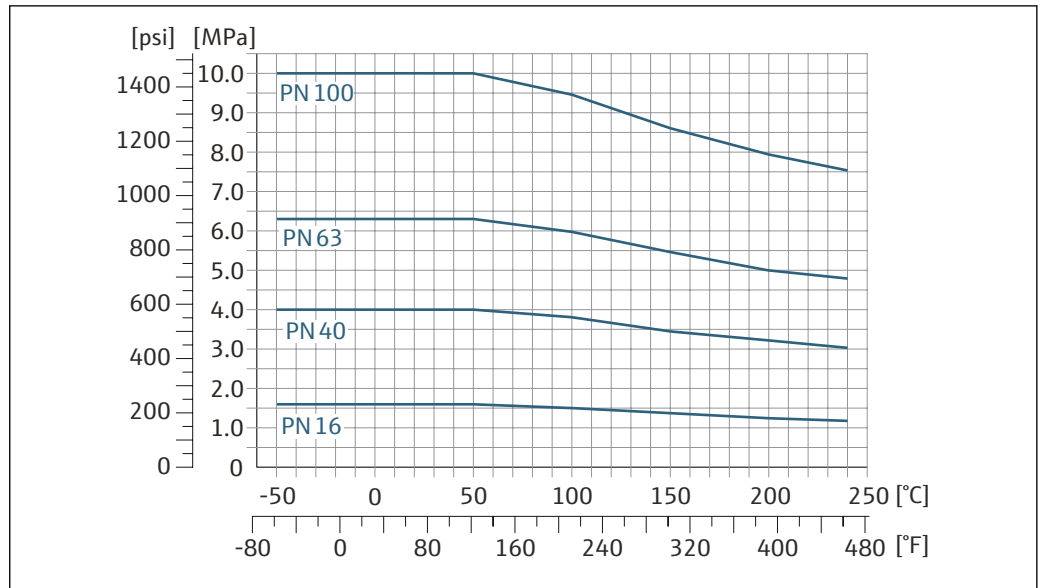
密度 0~5 000 kg/m<sup>3</sup> (0~312 lb/cf)

圧力温度曲線

次の圧力温度曲線は、プロセス接続だけでなく圧力を受けるすべての機器部品に適用されます。以下のグラフは、特定の流体温度に応じた許容最大流体圧力を示しています。

**i** 温度範囲 +151~+240 °C (+304~+464 °F) の圧力温度曲線は、拡張温度バージョンの機器にのみ有効です。

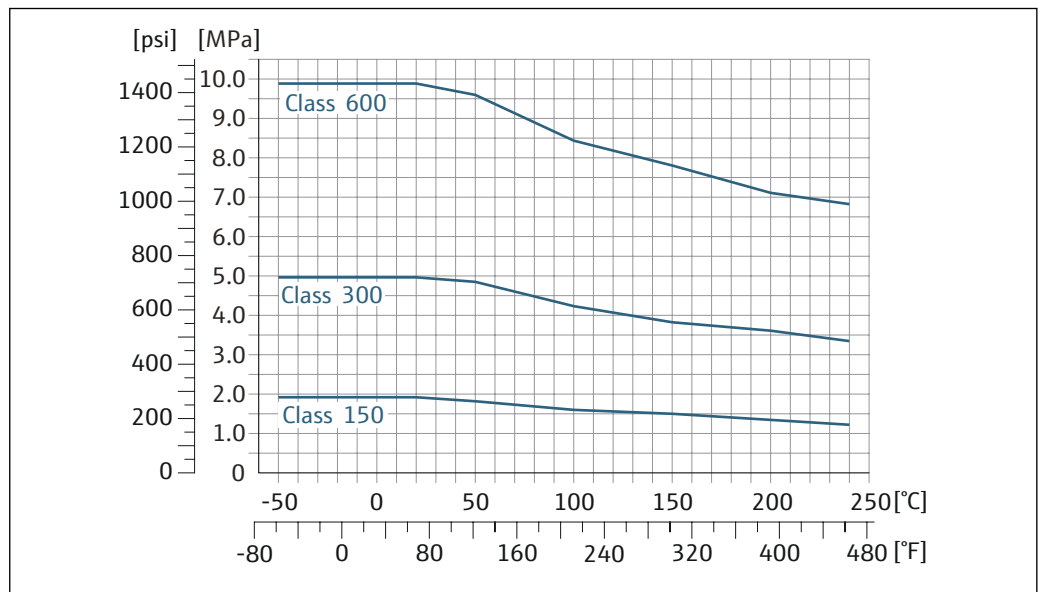
EN 1092-1 (DIN 2501) 準拠のフランジ



A0034658-JA

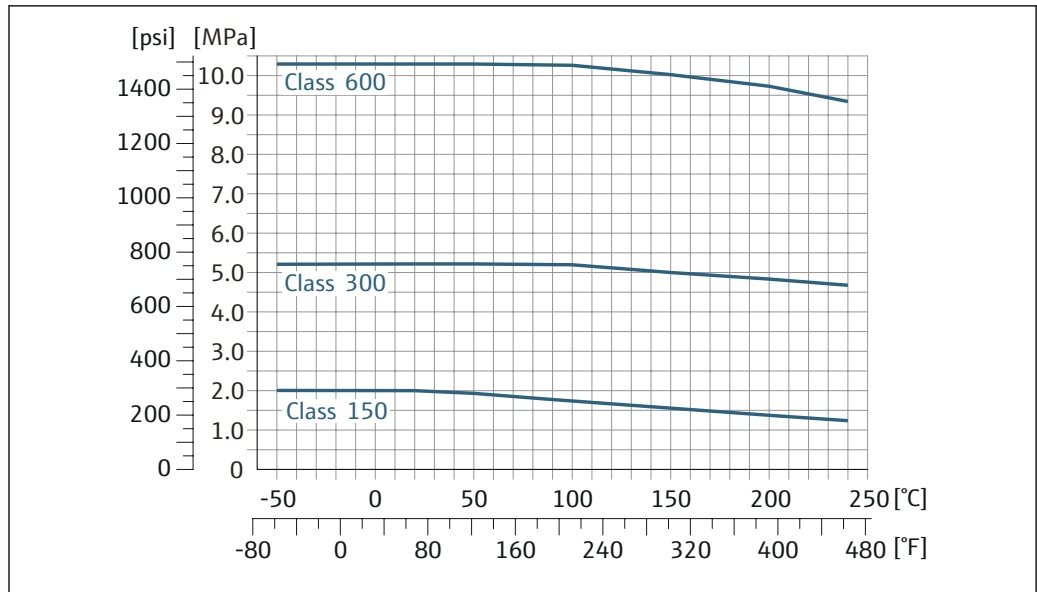
図 24 フランジ材質 1.4404 (SUS F316 または F316L 相当)、アロイ C22

フランジ接続 (ASME B16.5)



A0034659-JA

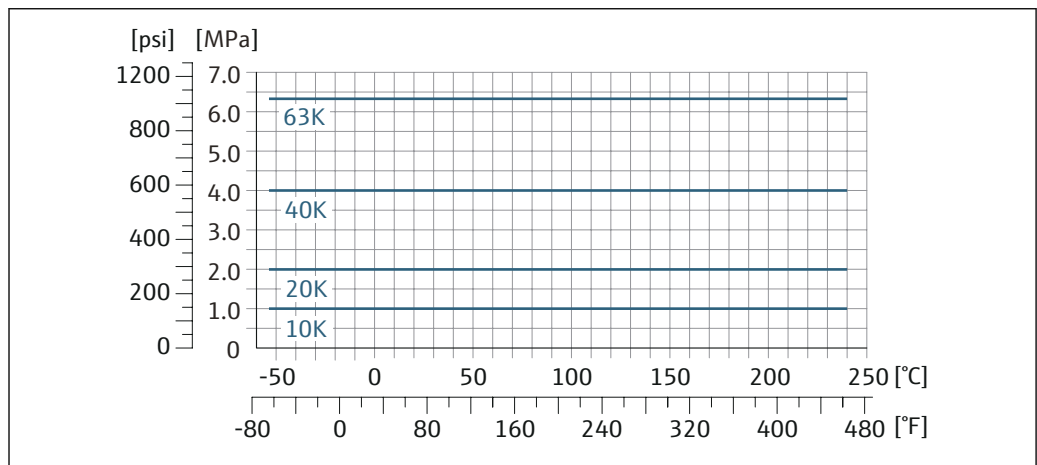
図 25 フランジ材質 1.4404 (SUS F316 または F316L 相当)



A0034660-JA

図 26 フランジ材質 アロイ C22

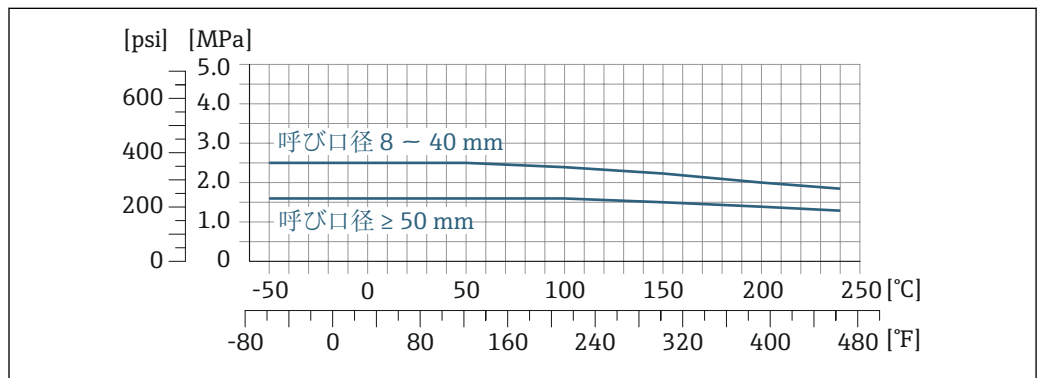
フランジ JIS B2220



A0034665-JA

図 27 フランジ材質 1.4404 (SUS F316 または F316L 相当)、アロイ C22

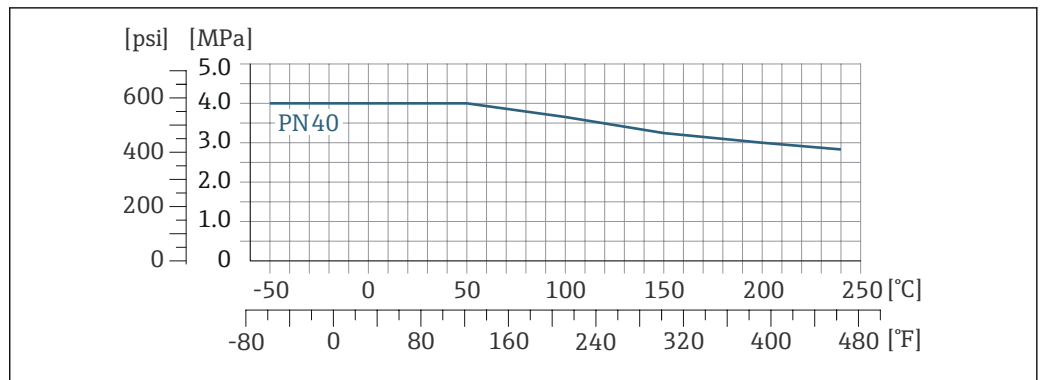
フランジ DIN 11864-2 Form A



A0028782-JA

図 28 接続部の材質 1.4404 (SUS 316 または 316L 相当)

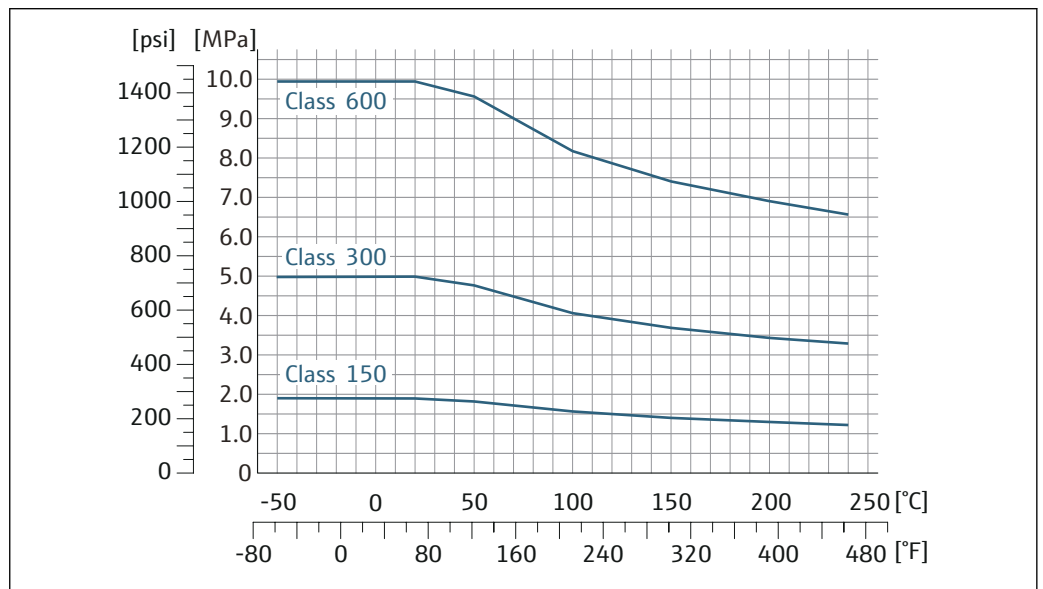
**EN 1092-1 (DIN 2501) 準拠のラップジョイントフランジ**



A0028784-JA

図 29 フランジ材質 1.4301 (SUS F304 相当) ; 接液部 アロイ C22

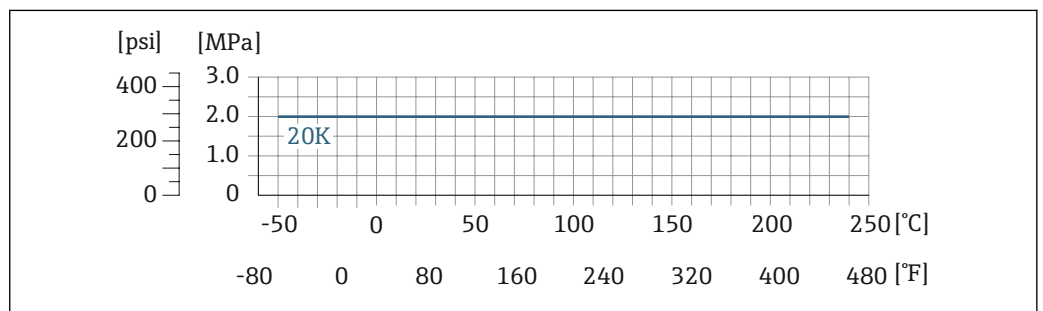
**ASME B16.5 準拠のラップジョイントフランジ**



A0028785-JA

図 30 フランジ材質 1.4301 (SUS F304 相当) ; 接液部 アロイ C22

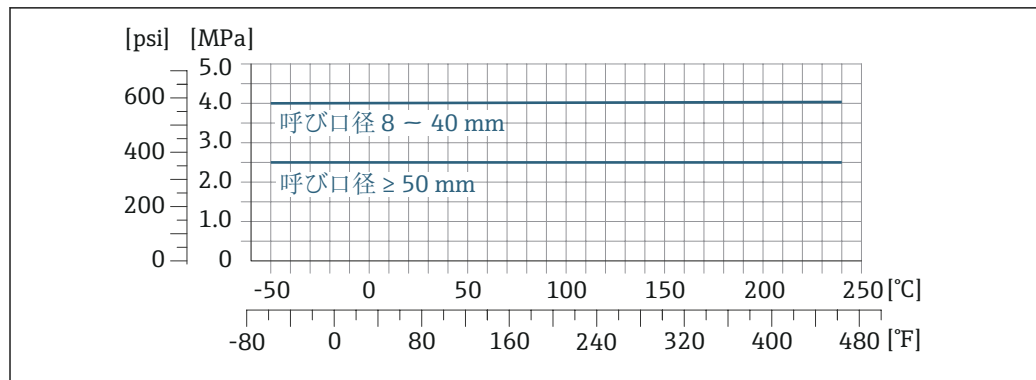
**ラップジョイントフランジ JIS B2220**



A0028786-JA

図 31 フランジ材質 1.4301 (SUS F304 相当) ; 接液部 アロイ C22

## ネジ接続 DIN 11851

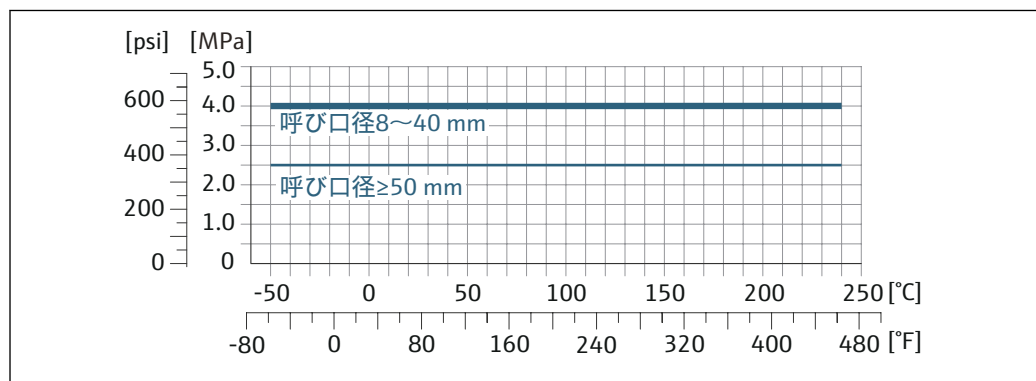


A0028794-JA

図 32 接続部の材質 1.4404 (SUS 316 または 316L 相当)

適切なシール材質が使用される場合は、DIN 11851 は最大 +140 °C (+284 °F) までのアプリケーションに対応できます。シールや対応部品を選択する場合は、これらのコンポーネントにより圧力や温度範囲が制限される可能性があることにご注意ください。

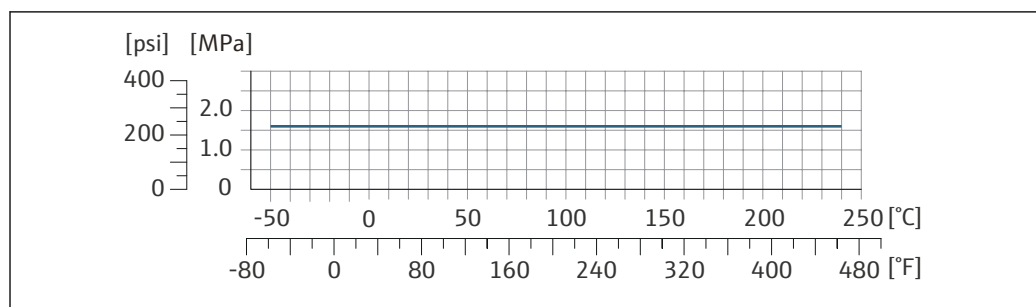
## ネジ DIN 11864-1 Form A



A0028798-JA

図 33 接続部の材質 1.4404 (SUS 316 または 316L 相当)

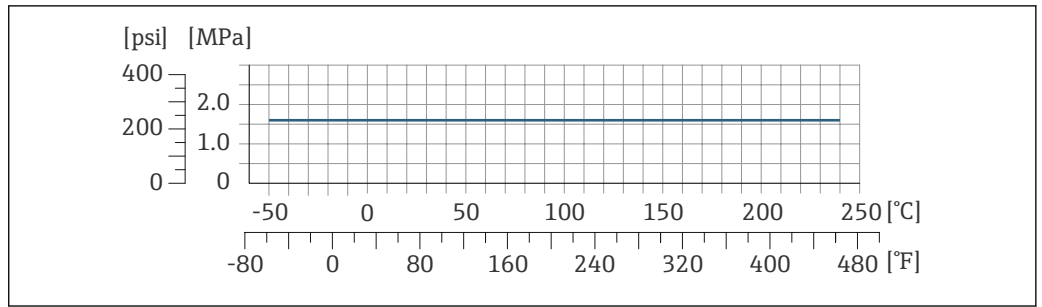
## ネジ ISO 2853



A0028799-JA

図 34 接続部の材質 1.4404 (SUS 316 または 316L 相当)

ネジ SMS 1145

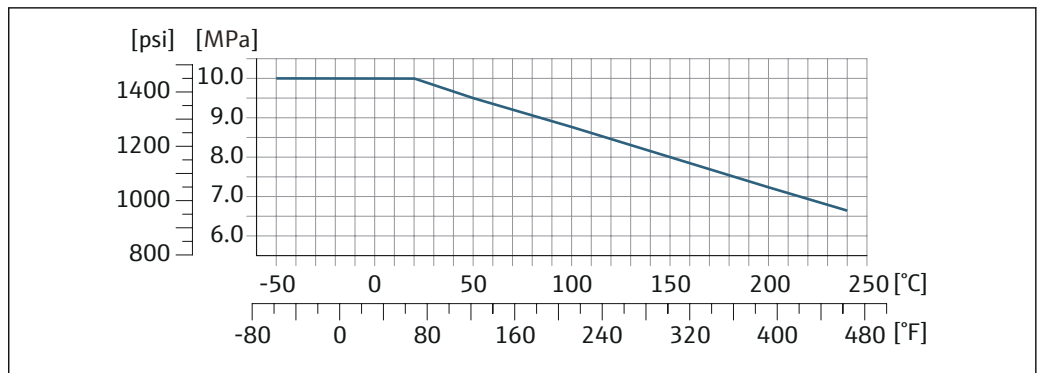


A0028800-JA

35 接続部の材質 1.4404 (SUS 316 または 316L 相当)

適切なシール材質が使用される場合は、SMS 1145 は最大 1.6 MPa (232 psi) までのアプリケーションに対応できます。シールや対応部品を選択する場合は、これらのコンポーネントにより圧力や温度範囲が制限される可能性があることにご注意ください。

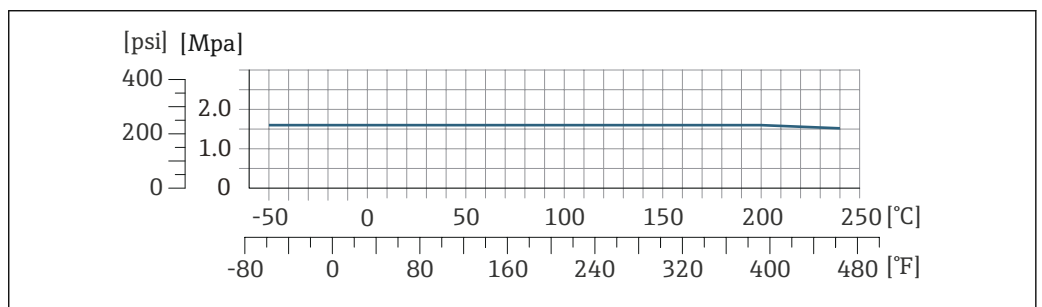
VCO



A0028801-JA

36 接続部の材質 1.4404 (SUS 316 または 316L 相当)

トリクランプ



A0032216-JA

クランプ接続は最大 1.6 MPa (232 psi) まで対応できます。1.6 MPa (232 psi) を超える可能性があるため、使用するクランプおよびシールの耐圧限界に注意してください。クランプおよびシールは本製品に含まれません。

センサハウジング

温度範囲が  $-50 \sim +150 \text{ } ^\circ\text{C}$  ( $-58 \sim +302 \text{ } ^\circ\text{F}$ ) の標準バージョンの場合、センサハウジングには乾燥窒素ガスが充填されており、内部の電子部品や機械部品が保護されます。

他のあらゆる温度バージョンの場合は、センサハウジングに乾燥不活性ガスが充填されています。

**i** 計測チューブが故障した場合 (例: 腐食性または研磨性のある流体などのプロセス特性に起因)、流体は最初にセンサハウジングに溜まります。

計測チューブが故障した場合、センサハウジング内の圧力レベルは使用プロセス圧力に応じて上昇します。センサハウジングの破裂圧力では十分な安全マージンを確保できないとユーザーが判断した場合は、機器に破裂板を取り付けることが可能です。これにより、センサハウジング内が過度に高圧になることを防止できます。そのため、気体圧力が高くなるアプリケーションや、特に、プロセス圧力がセンサハウジング破裂圧力の 2/3 より大きくなるアプリケーションでは、破裂板の使用が強く推奨されます。

漏れた測定物を排出機器に排出する必要がある場合は、センサに破裂板を取り付けなければなりません。排出部を追加のネジ込み接続に接続します→ 77。

センサをガスでパージする必要がある場合は（ガス検出）、パージ接続を取り付けなければなりません。

**i** センサハウジングに不活性ガスを充填するとき以外は、パージ接続を開けないようにしてください。パージは、必ず低圧で行ってください。

最大圧力：

- 呼び口径・08~150 mm (3/8~6") : 0.5 MPa (72.5 psi)
- 呼び口径・250 mm (10") :
  - 流体温度 ≤ 100 °C (212 °F) : 0.5 MPa (72.5 psi)
  - 流体温度 > 100 °C (212 °F) : 0.3 MPa (43.5 psi)

### センサハウジング破裂圧力

以下のセンサハウジングの破裂圧力は、標準機器および/または密閉されたパージ接続付きの機器（開けていない/納品時の状態）にのみ適用されます。

パージ接続付きの機器（「センサオプション」のオーダーコード、オプション CH「パージ接続」）をパージシステムに接続した場合、パージシステム自体または機器のうち、圧力区分が低い方のコンポーネントに応じて、最大圧力は決まります。

破裂板付きの機器（「センサオプション」のオーダーコード、オプション CA「破裂板」）の場合、破裂板の破裂圧力が重要になります。

センサハウジングの破裂圧力は、センサハウジングが機械的に故障する前に到達する標準的な内圧に相当し、これは型式試験中に確認されます。対応する型式試験適合宣言は、機器と一緒に注文できます（「追加認証」のオーダーコード、オプション LN「センサハウジング破裂圧力、型式試験」）。

呼び口径		センサハウジング破裂圧力	
[mm]	[in]	[bar]	[psi]
8	3/8	400	5800
15	1/2	350	5070
25	1	280	4060
40	1 1/2	260	3770
50	2	180	2610
80	3	120	1740
100	4	95	1370
150	6	75	1080
250	10	50	720

寸法に関する情報：「構造」セクションを参照してください。

### 破裂板

安全レベルを高めるために、破裂圧力が 1~1.5 MPa (145~217.5 psi) の破裂板を装備した機器バージョンを使用できます（「センサオプション」のオーダーコード、オプション CA「破裂板」）。

破裂板を、別売のスチームジャケットと組み合わせて使用することはできません。

寸法については、「構造」セクション（アクセサリ）を参照してください。→ 77



## 流量制限

最も適したセンサ呼び口径は、測定範囲と許容圧力損失を考慮して選択してください。

**i** 測定範囲のフルスケール値の概要については、「測定範囲」セクションを参照してください。  
→ 8

- 推奨最小フルスケール値は、最大測定範囲の約 1/20 です。
- ほとんどのアプリケーションにおいて、最大測定範囲の 20~50 % の間が最適な測定範囲となります。
- 研磨性のある測定物（固形分が混入した液体など）の場合は、低いフルスケール値を選択する必要があります。流速 <math>< 1 \text{ m/s}</math> (<math>< 3 \text{ ft/s}</math>)
- 気体測定では、以下の点にご注意ください。
  - 計測チューブ内の流速は、音速の 1/2 (0.5 Mach) 以下にしてください。
  - 最大質量流量は、気体密度に依存します。計算式 → 8

**i** 流量制限を計算するには、Applicator サイジング用ツールを使用してください。→ 100

## 圧力損失

**i** 圧力損失を計算するには、Applicator サイジング用ツールを使用してください。→ 100

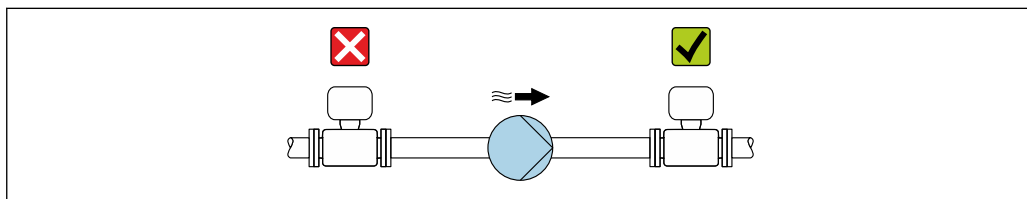
圧力損失の減少した Promass F: 「センサオプション」のオーダーコード、オプション CE 「圧力損失減少」

## 使用圧力

キャピテーションが発生しないようにすることや、液体に混入したガスが発泡しないようにすることが重要です。これは、使用圧力が十分に高ければ回避できます。

従って、最適な設置場所は以下のようになります。

- 垂直配管の最も低い位置
- ポンプの下流側 (真空になる恐れがありません)



A0028777

## 断熱

一部の流体においては、センサから変換器への放射熱を低く抑えることが重要です。必要な断熱を設けるために、さまざまな材質を使用することができます。

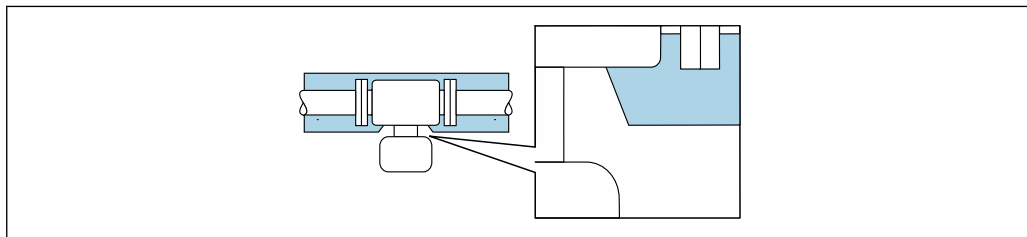
断熱材付きのバージョンには、以下の機器バージョンが推奨されます。

- 断熱材用の伸長ネック付きバージョン：  
「センサオプション」のオーダーコード、オプション CG、長さ 105 mm (4.13 in) の伸長ネック付き
- 拡張温度バージョン：  
「計測チューブの材質」のオーダーコード、オプション SD、SE、SF または TH、長さ 105 mm (4.13 in) の伸長ネック付き

## 注記

**断熱により電子機器部が過熱する恐れがあります。**

- ▶ 推奨の取付方向：水平取付、変換器ハウジングは下向き
- ▶ 変換器ハウジングを断熱しないでください。
- ▶ 変換器ハウジング下端の許容最高温度：80 °C (176 °F)
- ▶ 伸長ネックを覆わない断熱：最適な放熱を保証するために、伸長ネックを断熱しないことをお勧めします。



A0034391

37 伸長ネックを覆わない断熱：



---

**ヒーティング**

流体によっては、センサを通して熱が逃げること避けなければならない場合があります。

**ヒーティングオプション**

- 電気ヒーティング（例：電気バンドヒーター）
- 温水または蒸気を利用した配管
- スチームジャケット

 センサのスチームジャケットが用意されています。アクセサリとして Endress+Hauser にご注文ください。→  99

**注記****ヒーティング時の過熱の危険**

- ▶ 変換器ハウジング下端の温度は 80 °C (176 °F) を超えないようにしてください。
- ▶ 変換器ネック部分で十分な対流が起きていることを確認してください。
- ▶ 変換器ネック部分周囲の十分な範囲が覆われないようにしてください。覆われていない変換器の台座より放熱し、電子機器部が過熱/過冷却するのを防ぎます。
- ▶ 爆発性雰囲気を使用する場合は、機器固有の防爆資料の指示に従ってください。温度表の詳細については、別冊の機器の「安全上の注意事項」(XA) を参照してください。

---

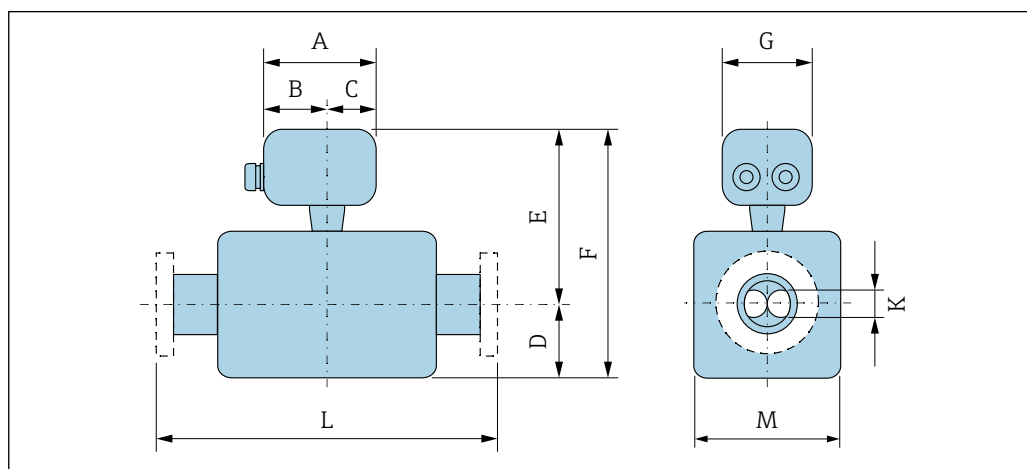
**振動**

計測チューブは高い振動周波数で測定を行っているため、配管等の外部振動の影響を受けません。

## 構造

寸法 (SI 単位)

一体型



A0033787

「ハウジング」のオーダーコード、オプション A 「一体型、アルミニウム、コーティング」

呼び口径 [mm]	<sup>1)</sup> A [mm]	<sup>1)</sup> B [mm]	C [mm]	D [mm]	E <sup>2) 3)</sup> [mm]	F <sup>2) 3)</sup> [mm]	G [mm]	K [mm]	L [mm]	M [mm]
8	148	94	54	75	185	260	136	5.35	<sup>4)</sup>	70
15	148	94	54	75	185	260	136	8.30	<sup>4)</sup>	70
25	148	94	54	75	185	260	136	12.0	<sup>4)</sup>	70
40	148	94	54	105	189.5	294.5	136	17.6	<sup>4)</sup>	79
50	148	94	54	141	199.5	340.5	136	26.0	<sup>4)</sup>	99
80	148	94	54	200	219.5	419.5	136	40.5	<sup>4)</sup>	139
100	148	94	54	254	238	492	136	51.2	<sup>4)</sup>	176
150	148	94	54	378	259	637	136	68.9	<sup>4)</sup>	218
250	148	94	54	548	302.5	850.5	136	102.3	<sup>4)</sup>	305

- 1) 使用するケーブルグランドに応じて：値は最大 +30 mm
- 2) 「センサオプション」のオーダーコード、オプション CG または「計測チューブの材質」のオーダーコード、オプション SD、SE、SF、TH の場合：値 +70 mm
- 3) 表示器を使用する場合、「ディスプレイ；操作」のオーダーコード、オプション B：値 +28 mm
- 4) プロセス接続に応じて異なります → 図 61

「ハウジング」のオーダーコード、オプション B 「一体型サニタリ、ステンレス」

呼び口径 [mm]	<sup>1)</sup> A [mm]	<sup>1)</sup> B [mm]	C [mm]	D [mm]	E <sup>2) 3)</sup> [mm]	F <sup>2) 3)</sup> [mm]	G [mm]	K [mm]	L [mm]	M [mm]
8	137	78	59	75	180	255	134	5.35	<sup>4)</sup>	70
15	137	78	59	75	180	255	134	8.30	<sup>4)</sup>	70
25	137	78	59	75	180	255	134	12.0	<sup>4)</sup>	70
40	137	78	59	105	184.5	289.5	134	17.6	<sup>4)</sup>	79
50	137	78	59	141	194.5	335.5	134	26.0	<sup>4)</sup>	99
80	137	78	59	200	214.5	414.5	134	40.5	<sup>4)</sup>	139
100	137	78	59	254	233	487	134	51.2	<sup>4)</sup>	176

呼び口径	<sup>1)</sup> A	<sup>1)</sup> B	C	D	E <sup>2) 3)</sup>	F <sup>2) 3)</sup>	G	K	L	M
[mm]	[mm]	[mm]	[mm]	[mm]	[mm]	[mm]	[mm]	[mm]	[mm]	[mm]
150	137	78	59	378	254	632	134	68.9	<sup>4)</sup>	218
250	137	78	59	548	297.5	845.5	134	102.3	<sup>4)</sup>	305

- 1) 使用するケーブルグランドに応じて：値は最大 + 30 mm
- 2) 「センサオプション」のオーダーコード、オプション CG または「計測チューブの材質」のオーダーコード、オプション SD、SE、SF、TH の場合：値 +70 mm
- 3) 表示器を使用する場合、「ディスプレイ；操作」のオーダーコード、オプション B：値 +28 mm
- 4) プロセス接続に応じて異なります→ 61

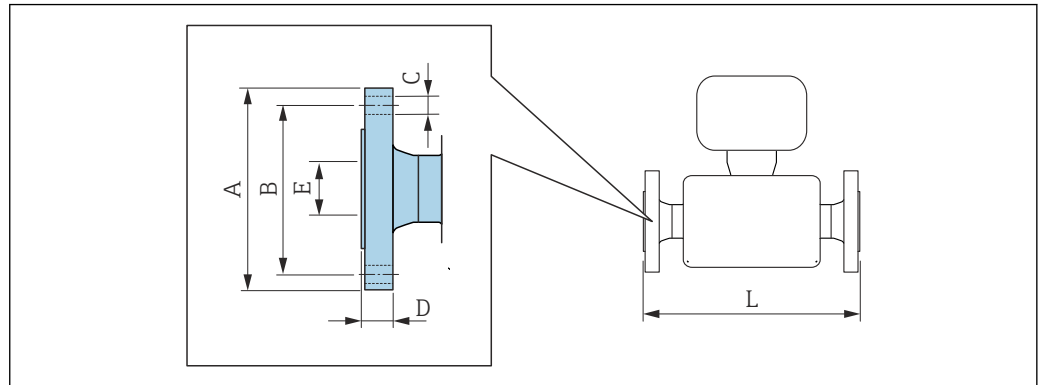
#### 「ハウジング」のオーダーコード、オプション C「ウルトラコンパクトサニタリ、ステンレス」

呼び口径	<sup>1)</sup> A	<sup>1)</sup> B	C	D	F <sup>2) 3)</sup>	F <sup>2) 3)</sup>	G	K	L	M
[mm]	[mm]	[mm]	[mm]	[mm]	[mm]	[mm]	[mm]	[mm]	[mm]	[mm]
8	124	68	56	75	180	255	112	5.35	<sup>4)</sup>	70
15	124	68	56	75	180	255	112	8.30	<sup>4)</sup>	70
25	124	68	56	75	180	255	112	12.0	<sup>4)</sup>	70
40	124	68	56	105	184.5	289.5	112	17.6	<sup>4)</sup>	79
50	124	68	56	141	194.5	335.5	112	26.0	<sup>4)</sup>	99
80	124	68	56	200	214.5	414.5	112	40.5	<sup>4)</sup>	139
100	124	68	56	254	233	487	112	51.2	<sup>4)</sup>	176
150	124	68	56	378	254	632	112	68.9	<sup>4)</sup>	218
250	124	68	56	548	297.5	845.5	112	102.3	<sup>4)</sup>	305

- 1) 使用するケーブルグランドに応じて：値は最大 + 30 mm
- 2) 「センサオプション」のオーダーコード、オプション CG または「計測チューブの材質」のオーダーコード、オプション SD、SE、SF、TH の場合：値 +70 mm
- 3) 表示器を使用する場合、「ディスプレイ；操作」のオーダーコード、オプション B：値 +14 mm
- 4) プロセス接続に応じて異なります→ 61

フランジ接続

固定フランジ EN 1092-1、ASME B16.5、JIS B2220



A0015621

- i** 寸法 L の長さ許容誤差 (単位 mm) :
- 呼び口径 ≤ 100 mm : +1.5 / -2.0
  - 呼び口径 ≥ 125 mm : +3.5

**EN 1092-1 (DIN 2501) : PN16 準拠のフランジ**  
**1.4404 (SUS F316 または F316L 相当) :** 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション **D1S**  
**アロイ C22 :** 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション **D1C**

**EN 1092-1 Form D (DIN 2512N) : PN16 準拠の溝付きフランジ**  
**1.4404 (SUS F316 または F316L 相当) :** 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション **D5S**  
**アロイ C22 :** 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション **D5C**

呼び口径 [mm]	A [mm]	B [mm]	C [mm]	D [mm]	E [mm]	L [mm]
100	220	180	8 × Ø18	20	107.1	1127/1400 <sup>1)</sup>
150	285	240	8 × Ø22	22	159.3	1330/1700 <sup>1)</sup>
250	405	355	12 × Ø26	26	260.4	1775

表面粗さ (フランジ) : EN 1092-1 Form B1 (DIN 2526 Form C)、Ra 3.2~12.5 µm

- 1) オプションで NAMUR 推奨 NE 132 に準拠した取付長さ利用可 (「プロセス接続」のオーダーコード、オプション D1N または D5N (溝付き))

**EN 1092-1 (DIN 2501) : PN16 準拠のフランジ、呼び口径レデューサ付き**  
**1.4404 (SUS F316 または F316L 相当)**

呼び口径 [mm]	下記へ縮小 呼び口径 [mm]	オーダーコード 「プロセス接続」、 オプション	A [mm]	B [mm]	C [mm]	D [mm]	E [mm]	L [mm]
100	80	DHS	220	180	8 × Ø18	20	107.1	874
150	100	DJS	285	240	8 × Ø22	22	159.3	1167
200	150	DLS	340	295	12 × Ø22	24	206.5	1461

表面粗さ (フランジ) : EN 1092-1 Form B1 (DIN 2526 Form C)、Ra 3.2~12.5 µm

EN 1092-1 (DIN 2501) : PN 40 準抛のフランジ 1.4404 (SUS F316 または F316L 相当) : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション D2S アロイ C22 : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション D2C						
EN 1092-1 Form D (DIN 2512N) : PN 40 準抛の溝付きフランジ 1.4404 (SUS F316 または F316L 相当) : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション D6S アロイ C22 : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション D6C						
呼び口径 [mm]	A [mm]	B [mm]	C [mm]	D [mm]	E [mm]	L [mm]
8 <sup>1)</sup>	95	65	4 × Ø14	16	17.3	370/510 <sup>2)</sup>
15	95	65	4 × Ø14	16	17.3	404/510 <sup>2)</sup>
25	115	85	4 × Ø14	18	28.5	440/600 <sup>2)</sup>
40	150	110	4 × Ø18	18	43.1	550
50	165	125	4 × Ø18	20	54.5	715/715 <sup>2)</sup>
80	200	160	8 × Ø18	24	82.5	840/915 <sup>2)</sup>
100	235	190	8 × Ø22	24	107.1	1127
150	300	250	8 × Ø26	28	159.3	1370
250	450	385	12 × Ø33	38	258.8	1845

表面粗さ (フランジ) : EN 1092-1 Form B1 (DIN 2526 Form C)、Ra 3.2~12.5 µm

- 1) 呼び口径 8 mm、呼び口径 15 mm フランジ付き (標準)
- 2) オプションで NAMUR 推奨 NE 132 に準拠した取付長さ利用可 (「プロセス接続」のオーダーコード、オプション D2N または D6N (溝付き))

EN 1092-1 (DIN 2501) : PN 40 準抛のフランジ (25 mm フランジ付き) 1.4404 (SUS F316 または F316L 相当) : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション R2S						
呼び口径 [mm]	A [mm]	B [mm]	C [mm]	D [mm]	E [mm]	L [mm]
8	115	85	4 × Ø14	18	28.5	440
15	115	85	4 × Ø14	18	28.5	440

表面粗さ (フランジ) : EN 1092-1 Form B1 (DIN 2526 Form C)、Ra 3.2~12.5 µm

EN 1092-1 (DIN 2501) : PN 40 準抛のフランジ、呼び口径レデューサ付き 1.4404 (SUS F316 または F316L 相当)								
呼び口径 [mm]	下記へ縮小 呼び口径 [mm]	オーダーコード 「プロセス接続」、 オプション	A [mm]	B [mm]	C [mm]	D [mm]	E [mm]	L [mm]
50	40	DFS	165	125	4 × Ø18	20	54.5	555
80	50	DGS	200	160	8 × Ø18	24	82.5	840
100	80	DIS	235	190	8 × Ø22	24	107.1	874
150	100	DKS	300	250	8 × Ø26	28	159.3	1167
200	150	DMS	375	320	12 × Ø30	34	206.5	1461

表面粗さ (フランジ) : EN 1092-1 Form B1 (DIN 2526 Form C)、Ra 3.2~12.5 µm

**EN 1092-1 (DIN 2501) : PN 63 準拠のフランジ**

1.4404 (SUS F316 または F316L 相当) : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション D3S

アロイ C22 : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション D3C

**EN 1092-1 Form D (DIN 2512N) : PN 63 準拠の溝付きフランジ**

1.4404 (SUS F316 または F316L 相当) : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション D7S

アロイ C22 : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション D7C

呼び口径 [mm]	A [mm]	B [mm]	C [mm]	D [mm]	E [mm]	L [mm]
50	180	135	4 × Ø22	26	54.5	724
80	215	170	8 × Ø22	28	81.7	875
100	250	200	8 × Ø26	30	106.3	1127
150	345	280	8 × Ø33	36	157.1	1410
250	470	400	12 × Ø36	46	255.4	1885

表面粗さ (フランジ) :

EN 1092-1 Form B1 (DIN 2526 Form C)、Ra 3.2~12.5 µm EN 1092-1 Form B2 (DIN 2526 Form E)、Ra 0.8~3.2 µm

**EN 1092-1 (DIN 2501) : PN 100 準拠のフランジ**

1.4404 (SUS F316 または F316L 相当) : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション D4S

アロイ C22 : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション D4C

**EN 1092-1 Form D (DIN 2512N) : PN 100 準拠の溝付きフランジ**

1.4404 (SUS F316 または F316L 相当) : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション D8S

アロイ C22 : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション D8C

呼び口径 [mm]	A [mm]	B [mm]	C [mm]	D [mm]	E [mm]	L [mm]
8 <sup>1)</sup>	105	75	4 × Ø14	20	17.3	400
15	105	75	4 × Ø14	20	17.3	420
25	140	100	4 × Ø18	24	28.5	470
40	170	125	4 × Ø22	26	42.5	590
50	195	145	4 × Ø26	28	53.9	740
80	230	180	8 × Ø26	32	80.9	885
100	265	210	8 × Ø30	36	104.3	1127
150	355	290	12 × Ø33	44	154.0	1450

表面粗さ (フランジ) : EN 1092-1 Form B2 (DIN 2526 Form E)、Ra 0.8~3.2 µm

1) 呼び口径 8 mm、呼び口径 15 mm フランジ付き (標準)

**EN 1092-1 (DIN 2501) : PN 100 準拠のフランジ**

アロイ C22 : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション D4C

**EN 1092-1 Form D (DIN 2512N) : PN 100 準拠の溝付きフランジ**

アロイ C22 : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション D8C

呼び口径 [mm]	A [mm]	B [mm]	C [mm]	D [mm]	E [mm]	L [mm]
250	505	430	12 × Ø39	60	248.0	1949

表面粗さ (フランジ) : EN 1092-1 Form B2 (DIN 2526 Form E)、Ra 0.8~3.2 µm

ASME B16.5 : Class 150 準拠のフランジ 1.4404 (SUS F316 または F316L 相当) : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション AAS アロイ C22 : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション AAC						
呼び口径 [mm]	A [mm]	B [mm]	C [mm]	D [mm]	E [mm]	L [mm]
8 <sup>1)</sup>	90	60.3	4 × Ø15.7	11.2	15.7	370
15	90	60.3	4 × Ø15.7	11.2	15.7	404
25	110	79.4	4 × Ø15.7	14.2	26.7	440
40	125	98.4	4 × Ø15.9	15.9	40.9	550
50	150	120.7	4 × Ø19.1	19.1	52.6	715
80	190	152.4	4 × Ø19.1	23.9	78.0	840
100	230	190.5	8 × Ø19.1	23.9	102.4	1127
150	280	241.3	8 × Ø22.4	25.4	154.2	1398
250	405	362	12 × Ø25.4	30.2	254.5	1832
表面粗さ (フランジ) : Ra 3.2~6.3 µm						

1) 呼び口径 8 mm、呼び口径 15 mm フランジ付き (標準)

ASME B16.5 : Class 150 準拠のフランジ、呼び口径レデューサ付き 1.4404 (SUS F316 または F316L 相当)								
呼び口径 [mm]	下記へ縮小 呼び口径 [mm]	オーダーコード 「プロセス接続」、 オプション	A [mm]	B [mm]	C [mm]	D [mm]	E [mm]	L [mm]
50	40	AHS	150	120.7	4 × Ø19.1	19.1	52.6	550
80	50	AJS	190	152.4	4 × Ø19.1	23.9	78.0	720
100	80	ALS	230	190.5	8 × Ø19.1	23.9	102.4	874
150	100	ANS	280	241.3	8 × Ø22.4	25.4	154.2	1167
200	150	APS	345	298.5	8 × Ø22.4	29	202.7	1461
表面粗さ (フランジ) : Ra 3.2~6.3 µm								

ASME B16.5 : Class 300 準拠のフランジ 1.4404 (SUS F316 または F316L 相当) : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション ABS アロイ C22 : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション ABC						
呼び口径 [mm]	A [mm]	B [mm]	C [mm]	D [mm]	E [mm]	L [mm]
8 <sup>1)</sup>	95	66.7	4 × Ø15.7	14.2	15.7	370
15	95	66.7	4 × Ø15.7	14.2	15.7	404
25	125	88.9	4 × Ø19.1	17.5	26.7	440
40	155	114.3	4 × Ø22.3	20.6	40.9	550
50	165	127	8 × Ø19.1	22.3	52.6	715
80	210	168.3	8 × Ø22.3	28.4	78.0	840
100	255	200	8 × Ø22.3	31.7	102.4	1127
150	320	269.9	12 × Ø22.3	36.5	154.2	1417
250	445	387.4	16 × Ø28.4	47.4	254.5	1863
表面粗さ (フランジ) : Ra 3.2~6.3 µm						

1) 呼び口径 8 mm、呼び口径 15 mm フランジ付き (標準)



**ASME B16.5 : Class 300 準拠のフランジ、呼び口径レデューサ付き  
1.4404 (SUS F316 または F316L 相当)**

呼び口径 [mm]	下記へ縮小 呼び口径 [mm]	オーダーコード 「プロセス接続」、 オプション	A [mm]	B [mm]	C [mm]	D [mm]	E [mm]	L [mm]
50	40	AIS	165	127	8 × Ø19.1	22.3	52.6	615
80	50	AKS	210	168.3	8 × Ø22.3	28.4	78.0	732
100	80	AMS	255	200	8 × Ø22.3	31.7	102.4	894
150	100	AOS	320	269.9	12 × Ø22.3	36.5	154.2	1187
200	150	AQS	380	330.2	12 × Ø25.4	41.7	202.7	1461

表面粗さ (フランジ) : Ra 3.2~6.3 µm

**ASME B16.5 : Class 600 準拠のフランジ**
**1.4404 (SUS F316 または F316L 相当) : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション ACS  
アロイ C22 : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション ACC**

呼び口径 [mm]	A [mm]	B [mm]	C [mm]	D [mm]	E [mm]	L [mm]
8 <sup>1)</sup>	95	66.7	4 × Ø15.7	20.6	13.9	400
15	95	66.7	4 × Ø15.7	20.6	13.9	420
25	125	88.9	4 × Ø19.1	23.9	24.3	490
40	155	114.3	4 × Ø22.3	28.7	38.1	600
50	165	127	8 × Ø19.1	31.8	49.2	742
80	210	168.3	8 × Ø22.3	38.2	73.7	900
100	275	215.9	8 × Ø25.4	48.4	97.3	1157
150	355	292.1	12 × Ø28.4	47.8	154.2	1467
250	510	431.8	16 × Ø35.1	69.9	254.5	1946

表面粗さ (フランジ) : Ra 3.2~6.3 µm

1) 呼び口径 8 mm、呼び口径 15 mm フランジ付き (標準)

**フランジ JIS B2220 : 10K**
**1.4404 (SUS F316 または F316L 相当) : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション NDS  
アロイ C22 : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション NDC**

呼び口径 [mm]	A [mm]	B [mm]	C [mm]	D [mm]	E [mm]	L [mm]
50	155	120	4 × Ø19	16	50	715
80	185	150	8 × Ø19	18	80	832
100	210	175	8 × Ø19	18	100	1127
150	280	240	8 × Ø23	22	150	1354
250	400	355	12 × Ø25	24	250	1775

表面粗さ (フランジ) : Ra 3.2~6.3 µm

フランジ JIS B2220 : 20K 1.4404 (SUS F316 または F316L 相当) : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション NES アロイ C22 : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション NEC						
呼び口径 [mm]	A [mm]	B [mm]	C [mm]	D [mm]	E [mm]	L [mm]
8 <sup>1)</sup>	95	70	4 × Ø15	14	15	370
15	95	70	4 × Ø15	14	15	404
25	125	90	4 × Ø19	16	25	440
40	140	105	4 × Ø19	18	40	550
50	155	120	8 × Ø19	18	50	715
80	200	160	8 × Ø23	22	80	832
100	225	185	8 × Ø23	24	100	1127
150	305	260	12 × Ø25	28	150	1386
250	430	380	12 × Ø27	34	250	1845
表面粗さ (フランジ) : Ra 1.6~3.2 µm						

1) 呼び口径 8 mm、呼び口径 15 mm フランジ付き (標準)

フランジ JIS B2220 : 40K 1.4404 (SUS F316 または F316L 相当) : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション NGS アロイ C22 : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション NGC						
呼び口径 [mm]	A [mm]	B [mm]	C [mm]	D [mm]	E [mm]	L [mm]
8 <sup>1)</sup>	115	80	4 × Ø19	20	15	400
15	115	80	4 × Ø19	20	15	425
25	130	95	4 × Ø19	22	25	485
40	160	120	4 × Ø23	24	38	600
50	165	130	8 × Ø19	26	50	760
80	210	170	8 × Ø23	32	75	890
100	250	205	8 × Ø25	36	100	1167
150	355	295	12 × Ø33	44	150	1498
表面粗さ (フランジ) : Ra 1.6~3.2 µm						

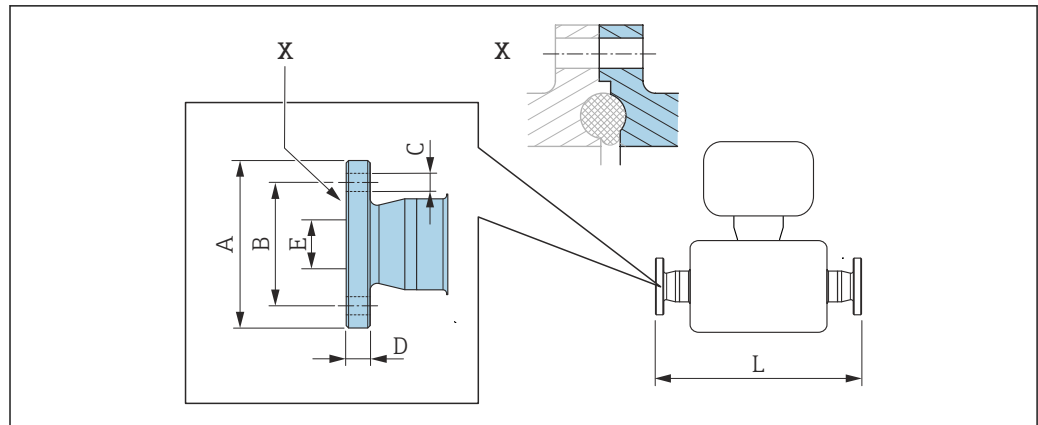
1) 呼び口径 8 mm、呼び口径 15 mm フランジ付き (標準)

フランジ JIS B2220 : 63K 1.4404 (SUS F316 または F316L 相当) : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション NHS アロイ C22 : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション NHC						
呼び口径 [mm]	A [mm]	B [mm]	C [mm]	D [mm]	E [mm]	L [mm]
8 <sup>1)</sup>	120	85	4 × Ø19	23	12	420
15	120	85	4 × Ø19	23	12	440
25	140	100	4 × Ø23	27	22	494
40	175	130	4 × Ø25	32	35	620
50	185	145	8 × Ø23	34	48	775
80	230	185	8 × Ø25	40	73	915
100	270	220	8 × Ø27	44	98	1167

<b>フランジ JIS B2220 : 63K</b> <b>1.4404 (SUS F316 または F316L 相当) : 「プロセス接続」 のオーダーコード、オプション NHS</b> <b>アロイ C22 : 「プロセス接続」 のオーダーコード、オプション NHC</b>						
呼び口径 [mm]	A [mm]	B [mm]	C [mm]	D [mm]	E [mm]	L [mm]
150	365	305	12 × Ø33	54	146	1528
表面粗さ (フランジ) : Ra 1.6~3.2 µm						

- 1) 呼び口径 8 mm、呼び口径 15 mm フランジ付き (標準)

## 固定フランジ DIN 11864-2



A0015627

図 38 Xの詳細：非対称型プロセス接続；着色部分が供給されます。

**i** 寸法 L の長さ許容誤差 (単位 mm) :  
+1.5 / -2.0

フランジ DIN11864-2 Form A、DIN11866 シリーズ A 準拠の配管用、ノッチ付きフラットフランジ  
1.4404 (SUS 316 または 316L 相当)

「プロセス接続」のオーダーコード、オプション KCS

呼び口径 [mm]	A [mm]	B [mm]	C [mm]	D [mm]	E [mm]	L [mm]
8	54	37	4 × Ø9	10	10	387
15	59	42	4 × Ø9	10	16	418
25	70	53	4 × Ø9	10	26	454
40	82	65	4 × Ø9	10	38	560
50	94	77	4 × Ø9	10	50	720
80	133	112	8 × Ø11	12	81	900
100	159	137	8 × Ø11	14	100	1127

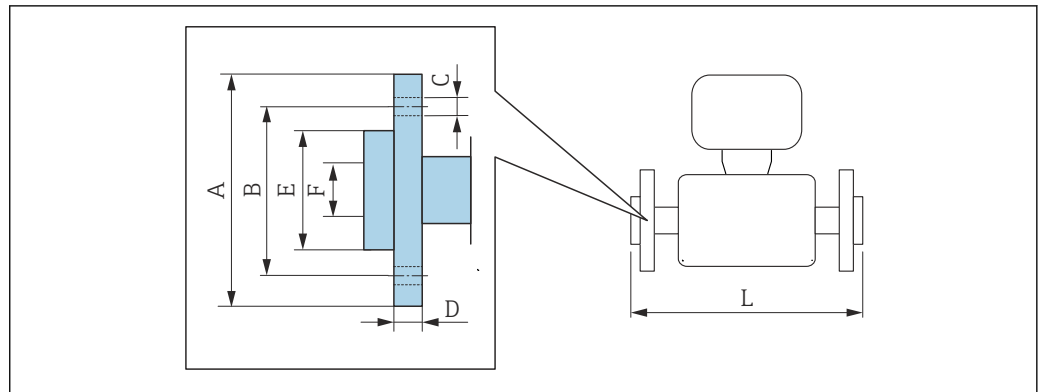
3A バージョンを利用可能：「追加認証」のオーダーコード、オプション LP と以下の組み合わせ

Ra<sub>max</sub> = 0.76 μm：「計測チューブの材質」のオーダーコード、オプション SB、SE または

Ra<sub>max</sub> = 0.38 μm：「計測チューブの材質」のオーダーコード、オプション SC、SF

Ra<sub>max</sub> = 0.38 μm 電解研磨：「計測チューブの材質」のオーダーコード、オプション BC

ラップジョイントフランジ EN 1092-1、ASME B16.5、JIS B2220



A0022221

**i** 寸法 L の長さ許容誤差 (単位 mm) :  
+1.5 / -2.0

**EN 1092-1 Form D : PN 40 準拠のラップジョイントフランジ**  
**1.4301 (SUS F304 相当)、接液部 アロイ C22**  
 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション DAC

呼び口径 [mm]	A [mm]	B [mm]	C [mm]	D [mm]	E [mm]	F [mm]	L [mm]	L <sub>diff</sub> <sup>1)</sup> [mm]
8 <sup>2)</sup>	95	65	4 × Ø14	14.5	45	17.3	370	0
15	95	65	4 × Ø14	14.5	45	17.3	404	0
25	115	85	4 × Ø14	16.5	68	28.5	444	+4
40	150	110	4 × Ø18	21	88	43.1	560	+10
50	165	125	4 × Ø18	23	102	54.5	719	+4
80	200	160	8 × Ø18	29	138	82.5	848	+8
100	235	190	8 × Ø22	34	162	107.1	1131	+4

表面粗さ (フランジ) : Ra 3.2~12.5 µm

- 1) 突合せ溶接式フランジの取付長さとの差 (「プロセス接続」のオーダーコード、オプション D2C)
- 2) 呼び口径 8 mm、呼び口径 15 mm フランジ付き (標準)

**ASME B16.5 : Class 150 準拠のラップジョイントフランジ**  
**1.4301 (SUS F304 相当)、接液部 アロイ C22**  
 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション ADC

呼び口径 [mm]	A [mm]	B [mm]	C [mm]	D [mm]	E [mm]	F [mm]	L [mm]	L <sub>diff</sub> <sup>1)</sup> [mm]
8 <sup>2)</sup>	90	60.3	4 × Ø 15.7	15	35.1	15.7	370	0
15	90	60.3	4 × Ø 15.7	15	35.1	15.7	404	0
25	110	79.4	4 × Ø 15.7	16	50.8	26.7	440	0
40	125	98.4	4 × Ø 15.7	15.9	73.2	40.9	550	0
50	150	120.7	4 × Ø 19.1	19	91.9	52.6	715	0
80	190	152.4	4 × Ø 19.1	22.3	127.0	78.0	840	0
100	230	190.5	8 × Ø 19.1	26	157.2	102.4	1127	0

表面粗さ (フランジ) : Ra 3.2~12.5 µm

- 1) 突合せ溶接式フランジの取付長さとの差 (「プロセス接続」のオーダーコード、オプション AAC)
- 2) 呼び口径 8 mm、呼び口径 15 mm フランジ付き (標準)

ASME B16.5 : Class 300 準拠のラップジョイントフランジ								
1.4301 (SUS F304 相当)、接液部 アロイ C22								
「プロセス接続」のオーダーコード、オプション AEC								
呼び口径 [mm]	A [mm]	B [mm]	C [mm]	D [mm]	E [mm]	F [mm]	L [mm]	L <sub>diff</sub> <sup>1)</sup> [mm]
8 <sup>2)</sup>	95	66.7	4 × Ø 15.7	16.5	35.1	15.7	376	+6
15	95	66.7	4 × Ø 15.7	16.5	35.1	15.7	406	+2
25	125	88.9	4 × Ø 19.1	21.0	50.8	26.7	450	+10
40	155	114.3	4 × Ø 22.3	23.0	73.2	40.9	564	+14
50	165	127	8 × Ø 19.1	25.5	91.9	52.6	717	+2
80	210	168.3	8 × Ø 22.3	31.0	127.0	78.0	852.6	+12.6
100	255	200	8 × Ø 22.3	32.0	157.2	102.4	1139	+12
表面粗さ (フランジ) : Ra 3.2~12.5 µm								

- 1) 突合せ溶接式フランジの取付長さとの差 (「プロセス接続」のオーダーコード、オプション ABC)
- 2) 呼び口径 8 mm、呼び口径 15 mm フランジ付き (標準)

ASME B16.5 : Class 600 準拠のラップジョイントフランジ								
1.4301 (SUS F304 相当)、接液部 アロイ C22								
「プロセス接続」のオーダーコード、オプション AFC								
呼び口径 [mm]	A [mm]	B [mm]	C [mm]	D [mm]	E [mm]	F [mm]	L [mm]	L <sub>diff</sub> <sup>1)</sup> [mm]
8 <sup>2)</sup>	95	66.7	4 × Ø 15.7	17.0	35.1	13.9	400	0
15	95	66.7	4 × Ø 15.7	17.0	35.1	13.9	420	0
25	125	88.9	4 × Ø 19.1	21.5	50.8	24.3	490	0
40	155	114.3	4 × Ø 22.3	25.0	73.2	38.1	600	0
50	165	127	8 × Ø 19.1	28.0	91.9	49.2	742	0
80	210	168.3	8 × Ø 22.3	35.0	127.0	73.7	900	0
100	275	215.9	8 × Ø 25.4	44.0	157.2	97.3	1167	+10
表面粗さ (フランジ) : Ra 3.2~12.5 µm								

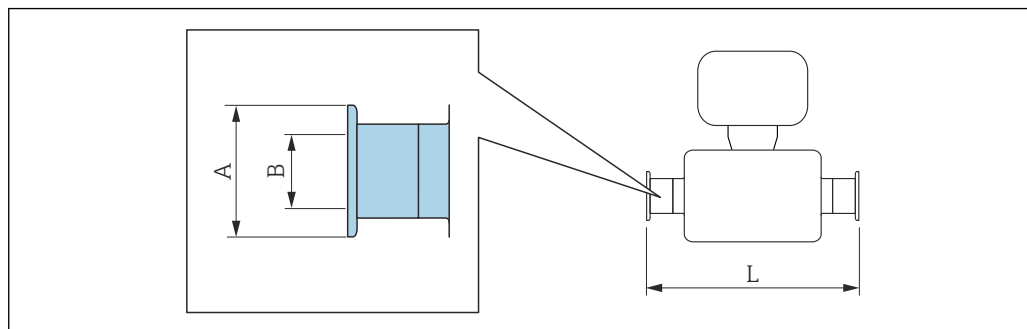
- 1) 突合せ溶接式フランジの取付長さとの差 (「プロセス接続」のオーダーコード、オプション ACC)
- 2) 呼び口径 8 mm、呼び口径 15 mm フランジ付き (標準)

ラップジョイントフランジ JIS B2220 : 20K								
1.4301 (SUS F304 相当)、接液部 アロイ C22								
「プロセス接続」のオーダーコード、オプション NIC								
呼び口径 [mm]	A [mm]	B [mm]	C [mm]	D [mm]	E [mm]	F [mm]	L [mm]	L <sub>diff</sub> <sup>1)</sup> [mm]
8 <sup>2)</sup>	95	70	4 × Ø 15	14	51	15	370	0
15	95	70	4 × Ø 15	14	51	15	404	0
25	125	90	4 × Ø 19	18.5	67	25	440	0
40	140	105	4 × Ø 19	18.5	81	40	550	0
50	155	120	8 × Ø 19	23	96	50	715	0
80	200	160	8 × Ø 23	29	132	80	844	+12
100	225	185	8 × Ø 23	29	160	100	1127	0
表面粗さ (フランジ) : Ra 3.2~12.5 µm								

- 1) 突合せ溶接式フランジの取付長さとの差 (「プロセス接続」のオーダーコード、オプション NEC)
- 2) 呼び口径 8 mm、呼び口径 15 mm フランジ付き (標準)

## クランプ接続

## トリクランプ



A0015625

**i** 寸法 L の長さ許容誤差 (単位 mm) :  
+1.5 / -2.0

## トリクランプ (1/2"), DIN 11866 シリーズ C 準拠の配管用

1.4404 (SUS 316 または 316L 相当)

「プロセス接続」のオーダーコード、オプション FDW

呼び口径 [mm]	クランプ [in]	A [mm]	B [mm]	L [mm]
8	1/2	25.0	9.5	367
15	1/2	25.0	9.5	398

3-A バージョンを利用可能: 「追加認証」のオーダーコード、オプション LP と以下の組み合わせ

 $Ra_{max} = 0.76 \mu\text{m}$ : 「計測チューブの材質」のオーダーコード、オプション SB、SE または $Ra_{max} = 0.38 \mu\text{m}$ : 「計測チューブの材質」のオーダーコード、オプション SC、SF $Ra_{max} = 0.38 \mu\text{m}$  電解研磨: 「計測チューブの材質」のオーダーコード、オプション BCトリクランプ ( $\geq 1$ " ), DIN 11866 シリーズ C 準拠の配管用

1.4404 (SUS 316 または 316L 相当)

「プロセス接続」のオーダーコード、オプション FTS

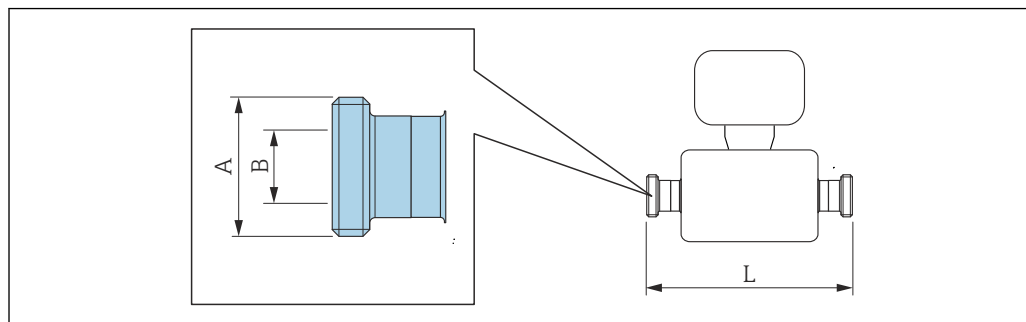
呼び口径 [mm]	クランプ [in]	A [mm]	B [mm]	L [mm]
8	1	50.4	22.1	367
15	1	50.4	22.1	398
25	1	50.4	22.1	434
40	1 1/2	50.4	34.8	560
50	2	63.9	47.5	720
80	3	90.9	72.9	900
100	4	118.9	97.4	1127

3-A バージョンを利用可能: 「追加認証」のオーダーコード、オプション LP と以下の組み合わせ

 $Ra_{max} = 0.76 \mu\text{m}$ : 「計測チューブの材質」のオーダーコード、オプション SB、SE または $Ra_{max} = 0.38 \mu\text{m}$ : 「計測チューブの材質」のオーダーコード、オプション SC、SF $Ra_{max} = 0.38 \mu\text{m}$  電解研磨: 「計測チューブの材質」のオーダーコード、オプション BC

## ネジ継手

## ネジ DIN 11851、DIN11864-1、SMS 1145



A0015628

**i** 寸法 L の長さ許容誤差 (単位 mm) :  
+1.5 / -2.0

ネジ DIN 11851、DIN11866 シリーズ A 準拠の配管用 1.4404 (SUS 316 または 316L 相当) 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション FMW			
呼び口径 [mm]	A [in]	B [mm]	L [mm]
8	Rd 34 × 1/8	16	367
15	Rd 34 × 1/8	16	398
25	Rd 52 × 1/6	26	434
40	Rd 65 × 1/6	38	560
50	Rd 78 × 1/6	50	720
80	Rd 110 × 1/4	81	900
100	Rd 130 × 1/4	100	1127

3-A バージョンを利用可能: 「追加認証」のオーダーコード、オプション LP と以下の組み合わせ  
Ra<sub>max</sub> = 0.76 μm : 「計測チューブの材質」のオーダーコード、オプション SB、SE

ネジ DIN11864-1 Form A、DIN11866 シリーズ A 準拠の配管用 1.4404 (SUS 316 または 316L 相当) 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション FLW			
呼び口径 [mm]	A [in]	B [mm]	L [mm]
8	Rd 28 × 1/8	10	367
15	Rd 34 × 1/8	16	398
25	Rd 52 × 1/8	26	434
40	Rd 65 × 1/6	38	560
50	Rd 78 × 1/6	50	720
80	Rd 110 × 1/4	81	900
100	Rd 130 × 1/4	100	1127

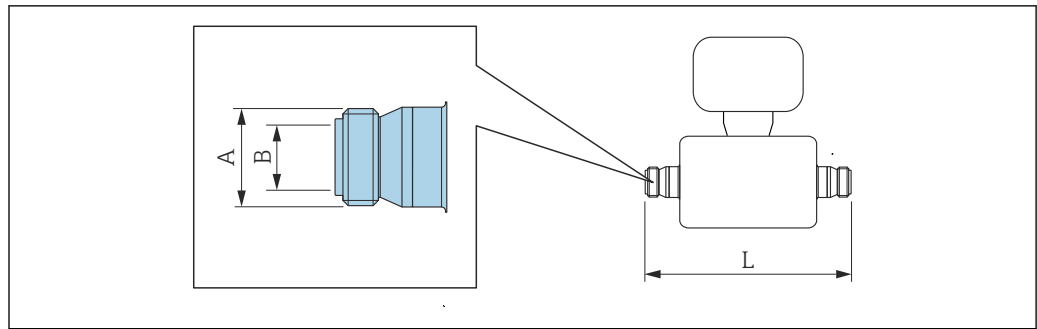
3-A バージョンを利用可能: 「追加認証」のオーダーコード、オプション LP と以下の組み合わせ  
Ra<sub>max</sub> = 0.76 μm : 「計測チューブの材質」のオーダーコード、オプション SB、SE または  
Ra<sub>max</sub> = 0.38 μm : 「計測チューブの材質」のオーダーコード、オプション SC、SF  
Ra<sub>max</sub> = 0.38 μm 電解研磨: 「計測チューブの材質」のオーダーコード、オプション BC



<b>ネジ SMS 1145</b> <b>1.4404 (SUS 316 または 316L 相当)</b> 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション SCS			
呼び口径 [mm]	A [in]	B [mm]	L [mm]
8	Rd 40 × 1/6	22.6	367
15	Rd 40 × 1/6	22.6	398
25	Rd 40 × 1/6	22.6	434
40	Rd 60 × 1/6	35.6	560
50	Rd 70 × 1/6	48.6	720
80	Rd 98 × 1/6	72.9	900
100	Rd 132 × 1/6	97.6	1127

3-A バージョンを利用可能：「追加認証」のオーダーコード、オプション LP と以下の組み合わせ  
 $Ra_{max} = 0.76 \mu m$ ：「計測チューブの材質」のオーダーコード、オプション SB、SE

## ネジ ISO 2853



A0015623

**i** 寸法 L の長さ許容誤差 (単位 mm) :  
+1.5 / -2.0

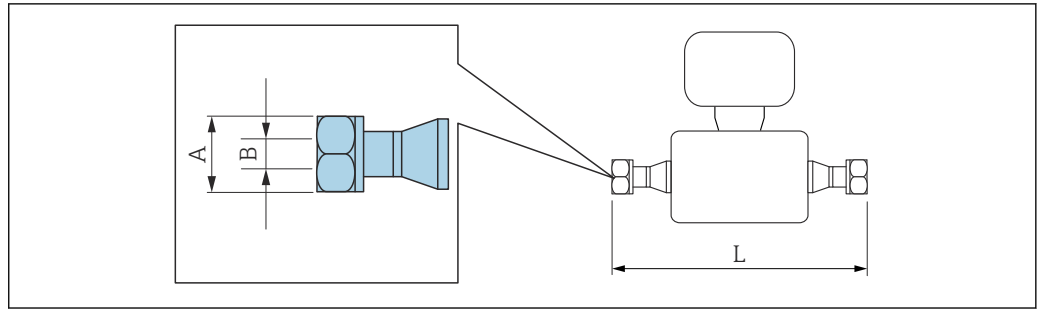
ネジ ISO 2853、ISO 2037 準拠の配管用  
1.4404 (SUS 316 または 316L 相当)  
「プロセス接続」のオーダーコード、オプション JSF

呼び口径 [mm]	A <sup>1)</sup> [mm]	B [mm]	L [mm]
8	37.13	22.6	367
15	37.13	22.6	398
25	37.13	22.6	434
40	52.68	35.6	560
50	64.16	48.6	720
80	91.19	72.9	900
100	118.21	97.6	1127

3-A バージョンを利用可能: 「追加認証」のオーダーコード、オプション LP と以下の組み合わせ  
 $Ra_{max} = 0.76 \mu\text{m}$ : 「計測チューブの材質」のオーダーコード、オプション SB、SE または  
 $Ra_{max} = 0.38 \mu\text{m}$ : 「計測チューブの材質」のオーダーコード、オプション SC、SF  
 $Ra_{max} = 0.38 \mu\text{m}$  電解研磨: 「計測チューブの材質」のオーダーコード、オプション BC

1) 最大ネジ径は ISO 2853 Annex A に準拠

VCO



A0015624

**i** 寸法 L の長さ許容誤差 (単位 mm) :  
+1.5 / -2.0

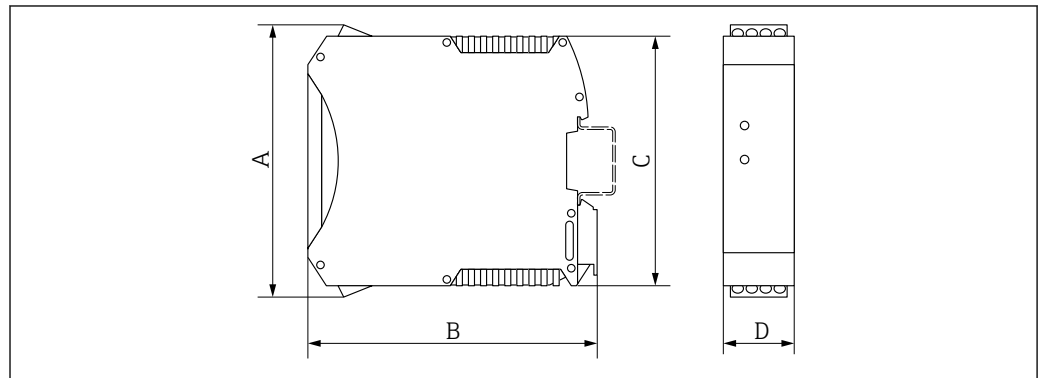
<b>8-VCO-4 (1/2")</b> <b>1.4404 (SUS 316 または 316L 相当)</b> 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション <b>CVS</b>			
呼び口径 [mm]	A [in]	B [mm]	L [mm]
8	AF 1	10.2	390

<b>12-VCO-4 (3/4")</b> <b>1.4404 (SUS 316 または 316L 相当)</b> 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション <b>CWS</b>			
呼び口径 [mm]	A [in]	B [mm]	L [mm]
15	AF 1½	15.7	430

## 安全バリア Promass 100

レール EN 60715 :

- TH 35 x 7.5
- TH 35 x 15

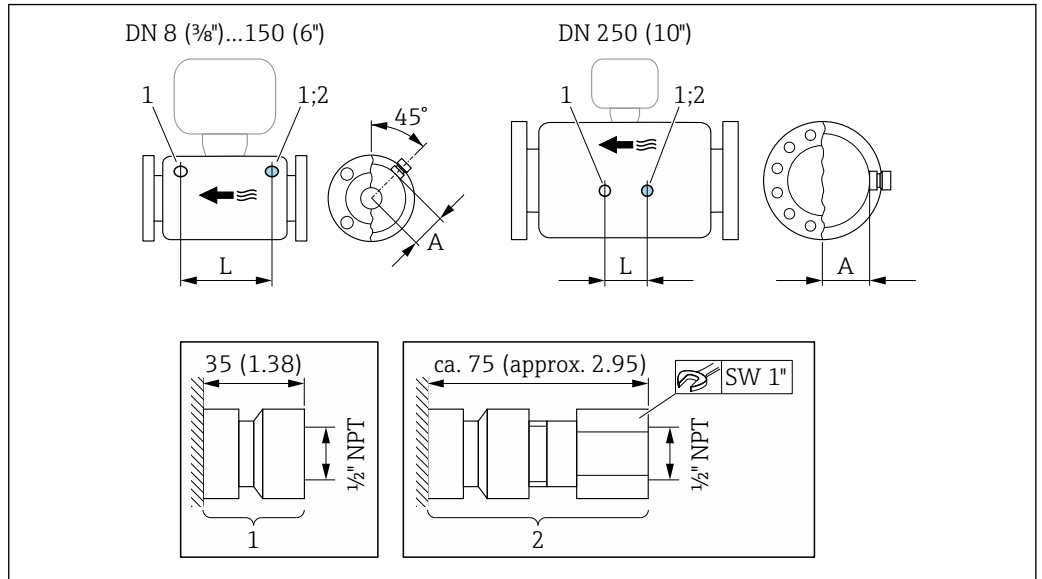


A0016777

A	B	C	D
[mm]	[mm]	[mm]	[mm]
108	114.5	99	22.5

アクセサリ

破裂板/パージ接続



A0028914

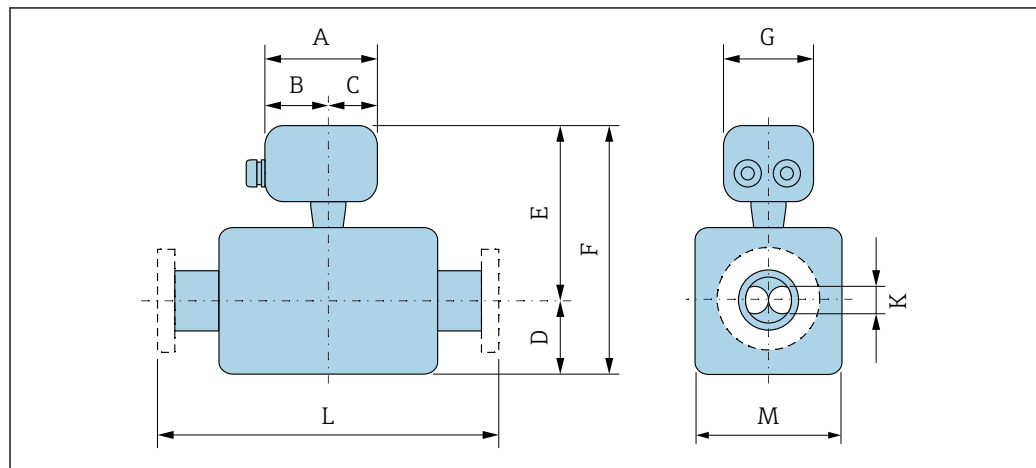
39

- 1 パージ接続用の接続ニップル：「センサオプション」のオーダーコード、オプション CH「パージ接続」
- 2 破裂板付き接続ニップル：「センサオプション」のオーダーコード、オプション CA「破裂板」

呼び口径	A	L
[mm]	[mm]	[mm]
8	62	216
15	62	220
25	62	260
40	67	310
50	79	452
80	101	560
100	120	684
150	141	880
250	182	380

寸法 (US 単位)

一体型



A0033787

## 「ハウジング」のオーダーコード、オプション A 「一体型、アルミニウム、コーティング」

呼び口径 [in]	A <sup>1)</sup> [in]	B <sup>1)</sup> [in]	C [in]	D [in]	F <sup>2) 3)</sup> [in]	F <sup>2) 3)</sup> [in]	G [in]	K [in]	L [in]	M [in]
3/8	5.83	3.70	2.13	2.95	7.28	10.24	5.35	0.211	<sup>4)</sup>	2.76
1/2	5.83	3.70	2.13	2.95	7.28	10.24	5.35	0.33	<sup>4)</sup>	2.76
1	5.83	3.70	2.13	2.95	7.28	10.24	5.35	0.47	<sup>4)</sup>	2.76
1 1/2	5.83	3.70	2.13	4.13	7.46	11.59	5.35	0.69	<sup>4)</sup>	3.11
2	5.83	3.70	2.13	5.55	7.85	13.41	5.35	1.02	<sup>4)</sup>	3.90
3	5.83	3.70	2.13	7.87	8.64	16.52	5.35	1.59	<sup>4)</sup>	5.47
4	5.83	3.70	2.13	10	9.37	19.37	5.35	2.02	<sup>4)</sup>	6.93
6	5.83	3.70	2.13	14.88	10.2	25.08	5.35	2.71	<sup>4)</sup>	8.58
10	5.83	3.70	2.13	21.57	11.91	33.48	5.35	4.03	<sup>4)</sup>	12.01

- 1) 使用するケーブルグラウンドに応じて：値は最大 +1.18 in
- 2) 「センサオプション」のオーダーコード、オプション CG または「計測チューブの材質」のオーダーコード、オプション SD、SE、SF、TH の場合：値 +2.76 in
- 3) 表示器を使用する場合、「ディスプレイ；操作」のオーダーコード、オプション B：値 +1.1 in
- 4) プロセス接続に応じて異なります → 80

## 「ハウジング」のオーダーコード、オプション B 「一体型サニタリ、ステンレス」

呼び口径 [in]	A <sup>1)</sup> [in]	B [in]	C [in]	D [in]	F <sup>2) 3)</sup> [in]	F <sup>2) 3)</sup> [in]	G [in]	K [in]	L [in]	M [in]
3/8	5.39	3.07	2.32	2.95	7.09	10.04	5.28	0.211	<sup>4)</sup>	2.76
1/2	5.39	3.07	2.32	2.95	7.09	10.04	5.28	0.33	<sup>4)</sup>	2.76
1	5.39	3.07	2.32	2.95	7.09	10.04	5.28	0.47	<sup>4)</sup>	2.76
1 1/2	5.39	3.07	2.32	4.13	7.26	11.4	5.28	0.69	<sup>4)</sup>	3.11
2	5.39	3.07	2.32	5.55	7.66	13.21	5.28	1.02	<sup>4)</sup>	3.90
3	5.39	3.07	2.32	7.87	8.44	16.32	5.28	1.59	<sup>4)</sup>	5.47
4	5.39	3.07	2.32	10	9.17	19.17	5.28	2.02	<sup>4)</sup>	6.93

呼び口径	A <sup>1)</sup>	B	C	D	F <sup>2)3)</sup>	F <sup>2)3)</sup>	G	K	L	M
[in]	[in]	[in]	[in]	[in]	[in]	[in]	[in]	[in]	[in]	[in]
6	5.39	3.07	2.32	14.88	10	24.88	5.28	2.71	<sup>4)</sup>	8.58
10	5.39	3.07	2.32	21.57	11.71	33.29	5.28	4.03	<sup>4)</sup>	12.01

- 1) 使用するケーブルグランドに応じて：値は最大 +1.18 in
- 2) 「センサオプション」のオーダーコード、オプション CG または「計測チューブの材質」のオーダーコード、オプション SD、SE、SF、TH の場合：値 +2.76 in
- 3) 表示器を使用する場合、「ディスプレイ；操作」のオーダーコード、オプション B：値 +1.1 in
- 4) プロセス接続に応じて異なります→ 80

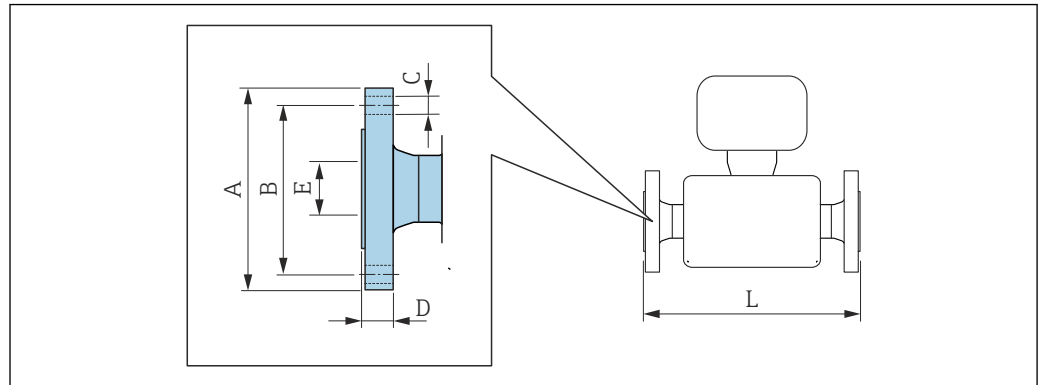
**「ハウジング」のオーダーコード、オプション C「ウルトラコンパクトサニタリ、ステンレス」**

呼び口径	A <sup>1)</sup>	B	C	D	F <sup>2)3)</sup>	F <sup>2)3)</sup>	G	K	L	M
[in]	[in]	[in]	[in]	[in]	[in]	[in]	[in]	[in]	[in]	[in]
<sup>3</sup> / <sub>8</sub>	4.88	2.68	2.20	2.95	7.09	10.04	4.41	0.21	<sup>4)</sup>	2.76
<sup>1</sup> / <sub>2</sub>	4.88	2.68	2.20	2.95	7.09	10.04	4.41	0.33	<sup>4)</sup>	2.76
1	4.88	2.68	2.20	2.95	7.09	10.04	4.41	0.47	<sup>4)</sup>	2.76
1½	4.88	2.68	2.20	4.13	7.26	11.4	4.41	0.69	<sup>4)</sup>	3.11
2	4.88	2.68	2.20	5.55	7.66	13.21	4.41	1.02	<sup>4)</sup>	3.90
3	4.88	2.68	2.20	7.87	8.44	16.32	4.41	1.59	<sup>4)</sup>	5.47
4	4.88	2.68	2.20	10	9.17	19.17	4.41	2.02	<sup>4)</sup>	6.93
6	4.88	2.68	2.20	14.88	10	24.88	4.41	2.71	<sup>4)</sup>	8.58
10	4.88	2.68	2.20	21.57	11.71	33.29	4.41	4.03	<sup>4)</sup>	12.01

- 1) 使用するケーブルグランドに応じて：値は最大 +1.18 in
- 2) 「センサオプション」のオーダーコード、オプション CG または「計測チューブの材質」のオーダーコード、オプション SD、SE、SF、TH の場合：値 +2.76 in
- 3) 表示器を使用する場合、「ディスプレイ；操作」のオーダーコード、オプション B：値 +1.1 in
- 4) プロセス接続に応じて異なります→ 80

## フランジ接続

## 固定フランジ ASME B16.5



A0015621

**i** 寸法 L の長さ許容誤差 (単位 inch) :

- 呼び口径 ≤ 4" : +0.06 / -0.08
- 呼び口径 ≥ 5" : +0.14

ASME B16.5 : Class 150 準拠のフランジ 1.4404 (SUS F316 または F316L 相当) : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション AAS アロイ C22 : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション AAC						
呼び口径 [in]	A [in]	B [in]	C [in]	D [in]	E [in]	L [in]
$\frac{3}{8}$ <sup>1)</sup>	3.54	2.37	4 × Ø0.62	0.44	0.62	14.57
$\frac{1}{2}$	3.54	2.37	4 × Ø0.62	0.44	0.62	15.91
1	4.33	3.13	4 × Ø0.62	0.56	1.05	17.32
1½	4.92	3.87	4 × Ø0.63	0.63	1.61	21.65
2	5.91	4.75	4 × Ø0.75	0.75	2.07	28.15
3	7.48	6.00	4 × Ø0.75	0.94	3.07	33.07
4	9.06	7.50	8 × Ø0.75	0.94	4.03	44.37
6	11.02	9.50	8 × Ø0.88	1	6.07	55.04
10	15.94	14.25	12 × Ø1.0	1.19	10.02	72.13

表面粗さ (フランジ) : Ra 126~248 µin

1) 呼び口径  $\frac{3}{8}$ "、呼び口径  $\frac{1}{2}$ " フランジ付き (標準)

ASME B16.5 : Class 150 準拠のフランジ、呼び口径レデューサ付き 1.4404 (SUS F316 または F316L 相当)								
呼び口径 [in]	下記へ縮小 呼び口径 [in]	オーダーコード 「プロセス接続」、 オプション	A [in]	B [in]	C [in]	D [in]	E [in]	L [in]
2	1½	AHS	5.91	4.75	4 × Ø0.75	0.75	2.07	21.65
3	2	AJS	7.48	6	4 × Ø0.75	0.94	3.07	28.35
4	3	ALS	9.06	7.5	8 × Ø0.75	0.94	4.03	34.41
6	4	ANS	11.02	9.5	8 × Ø0.88	1	6.07	45.94
8	6	APS	13.58	11.75	8 × Ø0.88	1.14	7.98	57.52

表面粗さ (フランジ) : Ra 126~248 µin



**ASME B16.5 : Class 300 準拠のフランジ**

**1.4404 (SUS F316 または F316L 相当) : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション ABS**  
**アロイ C22 : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション ABC**

呼び口径 [in]	A [in]	B [in]	C [in]	D [in]	E [in]	L [in]
$\frac{3}{8}$ <sup>1)</sup>	3.74	2.63	4 × Ø0.62	0.56	0.62	14.57
$\frac{1}{2}$	3.74	2.63	4 × Ø0.62	0.56	0.62	15.91
1	4.92	3.50	4 × Ø0.75	0.69	1.05	17.32
1½	6.10	4.50	4 × Ø0.88	0.81	1.61	21.65
2	6.50	5.00	8 × Ø0.75	0.88	2.07	28.15
3	8.27	6.63	8 × Ø0.88	1.12	3.07	33.07
4	10.04	7.87	8 × Ø0.88	1.25	4.03	44.37
6	12.6	10.63	12 × Ø0.88	1.44	6.07	55.79
10	17.52	15.25	16 × Ø1.12	1.87	10.02	73.35

表面粗さ (フランジ) : Ra 126~248 µin

1) 呼び口径  $\frac{3}{8}$ "、呼び口径  $\frac{1}{2}$ " フランジ付き標準)

**ASME B16.5 : Class 300 準拠のフランジ、呼び口径レデューサ付き**

**1.4404 (SUS F316 または F316L 相当)**

呼び口径 [in]	下記へ縮小 呼び口径 [in]	オーダーコード 「プロセス接続」、 オプション	A [in]	B [in]	C [in]	D [in]	E [in]	L [in]
2	1½	AIS	6.5	5	8 × Ø0.75	0.88	2.07	24.21
3	2	AKS	8.27	6.63	8 × Ø0.88	1.12	3.07	28.82
4	3	AMS	10.04	7.87	8 × Ø0.88	1.25	4.03	35.2
6	4	AOS	12.6	10.63	12 × Ø0.88	1.44	6.07	46.73
8	6	AQS	14.96	13	12 × Ø1	1.64	7.98	57.52

表面粗さ (フランジ) : Ra 126~248 µin

**ASME B16.5 : Class 600 準拠のフランジ**

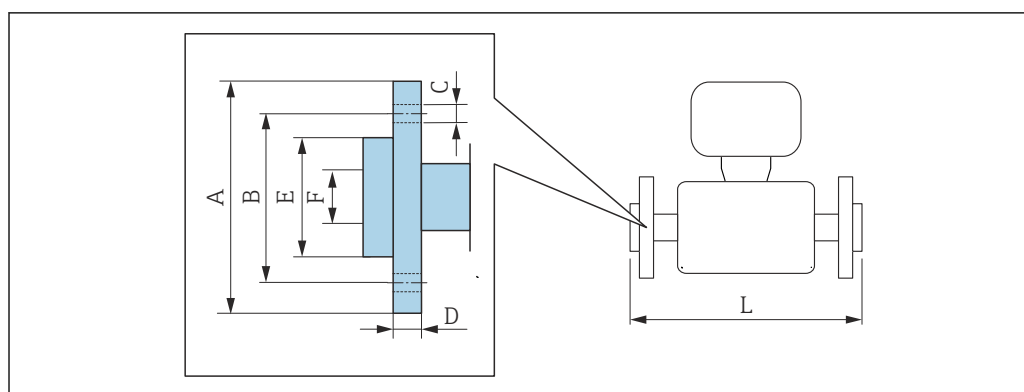
**1.4404 (SUS F316 または F316L 相当) : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション ACS**  
**アロイ C22 : 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション ACC**

呼び口径 [in]	A [in]	B [in]	C [in]	D [in]	E [in]	L [in]
$\frac{3}{8}$ <sup>1)</sup>	3.74	2.63	4 × Ø0.62	0.81	0.55	15.75
$\frac{1}{2}$	3.74	2.63	4 × Ø0.62	0.81	0.55	16.54
1	4.92	3.50	4 × Ø0.75	0.94	0.96	19.29
1½	6.10	4.50	4 × Ø0.88	1.13	1.5	23.62
2	6.50	5.00	8 × Ø0.75	1.25	1.94	29.21
3	8.27	6.63	8 × Ø0.88	1.5	2.9	35.43
4	10.83	8.50	8 × Ø1.00	1.91	3.83	45.55
6	13.98	11.50	12 × Ø1.12	1.88	6.07	57.76
10	20.08	17.00	16 × Ø1.38	2.75	10.02	76.61

表面粗さ (フランジ) : Ra 126~248 µin

1) 呼び口径  $\frac{3}{8}$ "、呼び口径  $\frac{1}{2}$ " フランジ付き (標準)

## ラップジョイントフランジ ASME B16.5



A002221

**i** 寸法 L の長さ許容誤差 (単位 inch) :  
+0.06 / -0.08

ASME B16.5 : Class 150 準拠のラップジョイントフランジ 1.4301 (SUS F304 相当)、接液部 アロイ C22 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション ADC								
呼び口径 [in]	A [in]	B [in]	C [in]	D [in]	E [in]	F [in]	L [in]	L <sub>diff</sub> <sup>1)</sup> [in]
$\frac{3}{8}$ <sup>2)</sup>	3.54	2.37	4 × Ø 0.62	0.59	1.38	0.62	14.57	0
$\frac{1}{2}$	3.54	2.37	4 × Ø 0.62	0.59	1.38	0.62	15.91	0
1	4.33	3.13	4 × Ø 0.62	0.63	2	1.05	17.32	0
1½	4.92	3.87	4 × Ø 0.62	0.63	2.88	1.61	21.65	0
2	5.91	4.75	4 × Ø 0.75	0.75	3.62	2.07	28.15	0
3	7.48	6.00	4 × Ø 0.75	0.88	5	3.07	33.07	0
4	9.06	7.50	8 × Ø 0.75	1.02	6.19	4.03	44.37	0

表面粗さ (フランジ) : Ra 126~492 µin

- 1) 突合せ溶接式フランジの取付長さとの差 (「プロセス接続」のオーダーコード、オプション AAC)  
2) 呼び口径  $\frac{3}{8}$ "、呼び口径  $\frac{1}{2}$ " フランジ付き (標準)

ASME B16.5 : Class 300 準拠のラップジョイントフランジ 1.4301 (SUS F304 相当)、接液部 アロイ C22 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション AEC								
呼び口径 [in]	A [in]	B [in]	C [in]	D [in]	E [in]	F [in]	L [in]	L <sub>diff</sub> <sup>1)</sup> [in]
$\frac{3}{8}$ <sup>2)</sup>	3.74	2.63	4 × Ø 0.62	0.65	1.38	0.62	14.8	+0.23
$\frac{1}{2}$	3.74	2.63	4 × Ø 0.62	0.65	1.38	0.62	15.98	+0.07
1	4.92	3.50	4 × Ø 0.75	0.83	2	1.05	17.72	+0.40
1½	6.10	4.50	4 × Ø 0.88	0.91	2.88	1.61	22.2	+0.55
2	6.50	5.00	8 × Ø 0.75	1	3.62	2.07	28.23	+0.08
3	8.27	6.63	8 × Ø 0.88	1.22	5	3.07	33.57	+0.50
4	10.04	7.87	8 × Ø 0.88	1.26	6.19	4.03	44.84	+0.47

表面粗さ (フランジ) : Ra 126~492 µin

- 1) 突合せ溶接式フランジの取付長さとの差 (「プロセス接続」のオーダーコード、オプション AAC)  
2) 呼び口径  $\frac{3}{8}$ "、呼び口径  $\frac{1}{2}$ " フランジ付き (標準)

**ASME B16.5、Class 600 準拠のラップジョイントフランジ**  
**1.4301 (SUS F304 相当)、接液部 アロイ C22**  
「プロセス接続」のオーダーコード、オプション **AFC**

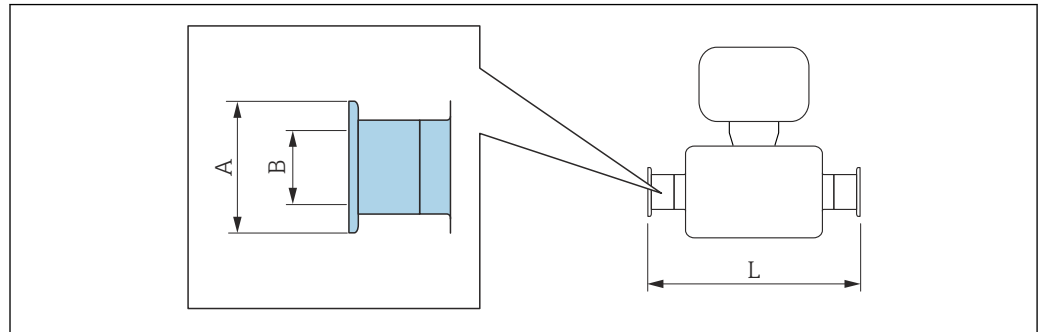
呼び口径 [in]	A [in]	B [in]	C [in]	D [in]	E [in]	F [in]	L [in]	L <sub>diff</sub> <sup>1)</sup> [in]
$\frac{3}{8}$ <sup>2)</sup>	3.74	2.63	4 × $\varnothing$ 0.62	0.67	1.38	0.55	15.75	0
$\frac{1}{2}$	3.74	2.63	4 × $\varnothing$ 0.62	0.67	1.38	0.55	16.54	0
1	4.92	3.50	4 × $\varnothing$ 0.75	0.85	2	0.96	19.29	0
1½	6.10	4.50	4 × $\varnothing$ 0.88	0.98	2.88	1.5	23.62	0
2	6.50	5.00	8 × $\varnothing$ 0.75	1.1	3.62	1.94	29.21	0
3	8.27	6.63	8 × $\varnothing$ 0.88	1.38	5	2.9	35.43	0
4	10.83	8.50	8 × $\varnothing$ 1	1.73	6.19	3.83	45.94	+0.39

表面粗さ (フランジ) : Ra 126~492  $\mu$ m

- 1) 突合せ溶接式フランジの取付長さとの差 (「プロセス接続」のオーダーコード、オプション AAC)
- 2) 呼び口径  $\frac{3}{8}$ "、呼び口径  $\frac{1}{2}$ " フランジ付き (標準)

## クランプ接続

## トリクランプ



A0015625

**i** 寸法 L の長さ許容誤差 (単位 inch) :  
+0.06 / -0.08

トリクランプ (1/2"), DIN 11866 シリーズ C 1.4404 (SUS 316 または 316L 相当) 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション FDW				
呼び口径 [in]	クランプ [in]	A [in]	B [in]	L [in]
3/8	1/2	0.98	0.37	14.4
1/2	1/2	0.98	0.37	15.7

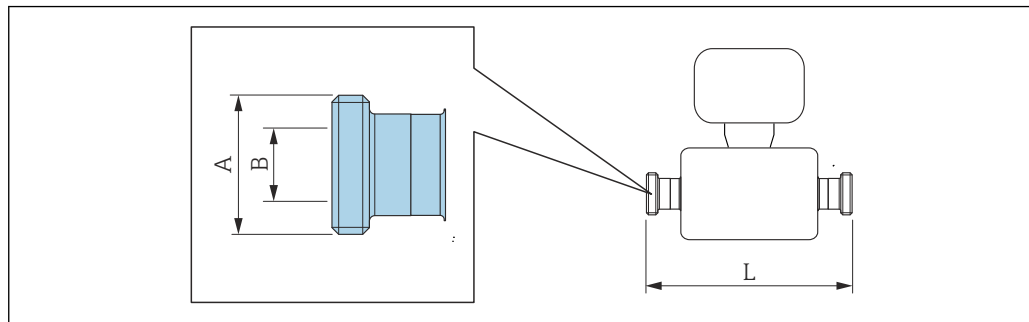
3-A バージョンを利用可能: 「追加認証」のオーダーコード、オプション LP と以下の組み合わせ  
 $Ra_{max} = 30 \mu\text{in}$ : 「計測チューブの材質」のオーダーコード、オプション SB、SE または  
 $Ra_{max} = 15 \mu\text{in}$ : 「計測チューブの材質」のオーダーコード、オプション SC、SF  
 $Ra_{max} = 15 \mu\text{in}$  電解研磨: 「計測チューブの材質」のオーダーコード、オプション BC

トリクランプ ( $\geq 1"$ ), DIN 11866 シリーズ C 1.4404 (SUS 316 または 316L 相当) 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション FTS				
呼び口径 [in]	クランプ [in]	A [in]	B [in]	L [in]
3/8	1	1.98	0.87	14.4
1/2	1	1.98	0.87	15.7
1	1	1.98	0.87	17.1
1 1/2	1 1/2	1.98	1.37	22.0
2	2	2.52	1.87	28.3
3	3	3.58	2.87	35.4
4	4	4.68	3.83	44.4

3-A バージョンを利用可能: 「追加認証」のオーダーコード、オプション LP と以下の組み合わせ  
 $Ra_{max} = 30 \mu\text{in}$ : 「計測チューブの材質」のオーダーコード、オプション SB、SE または  
 $Ra_{max} = 15 \mu\text{in}$ : 「計測チューブの材質」のオーダーコード、オプション SC、SF  
 $Ra_{max} = 15 \mu\text{in}$  電解研磨: 「計測チューブの材質」のオーダーコード、オプション BC

ネジ継手

ネジ SMS 1145



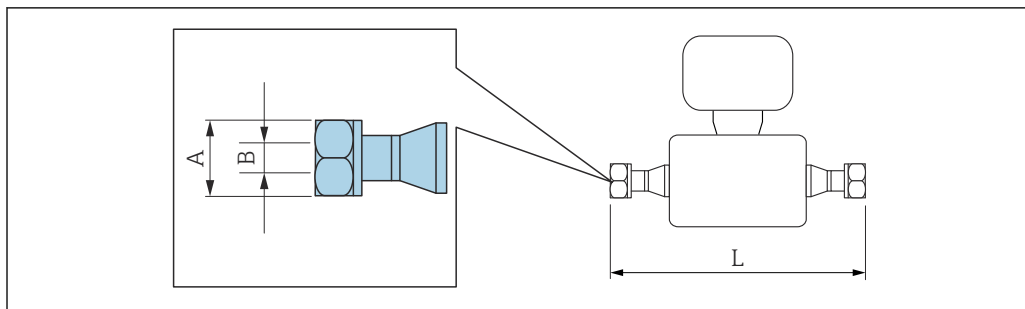
A0015628

**i** 寸法 L の長さ許容誤差 (単位 inch) :  
+0.06 / -0.08

ネジ SMS 1145 1.4404 (SUS 316 または 316L 相当) 「プロセス接続」のオーダーコード、オプション SCS			
呼び口径 [in]	A [in]	B [in]	L [in]
3/8	Rd 40 × 1/6	0.89	14.45
1/2	Rd 40 × 1/6	0.89	15.67
1	Rd 40 × 1/6	0.89	17.09
1 1/2	Rd 60 × 1/6	1.4	22.05
2	Rd 70 × 1/6	1.91	28.35
3	Rd 98 × 1/6	2.87	35.43
4	Rd 132 × 1/6	3.84	44.37

3-A バージョンを利用可能: 「追加認証」のオーダーコード、オプション LP と以下の組み合わせ  
 $Ra_{max} = 30 \mu\text{in}$ : 「計測チューブの材質」のオーダーコード、オプション SB、SE

## VCO



A0015624

**i** 寸法 L の長さ許容誤差 (単位 inch) :  
+0.06 / -0.08

**8-VCO-4 (1/2")**  
1.4404 (SUS 316 または 316L 相当)  
「プロセス接続」のオーダーコード、オプション CVS

呼び口径 [in]	A [in]	B [in]	L [in]
3/8	AF 1	0.4	15.35

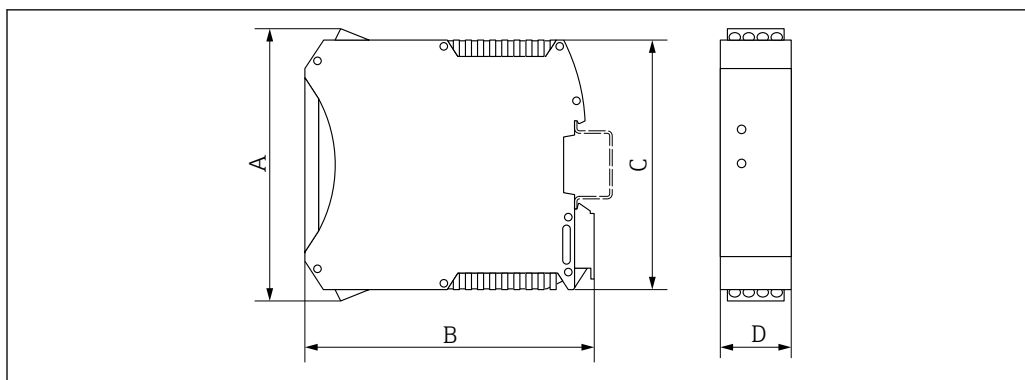
**12-VCO-4 (3/4")**  
1.4404 (SUS 316 または 316L 相当)  
「プロセス接続」のオーダーコード、オプション CWS

呼び口径 [in]	A [in]	B [in]	L [in]
1/2	AF 1 1/2	0.62	16.93

## 安全バリア Promass 100

レール EN 60715 :

- TH 35 x 7.5
- TH 35 x 15

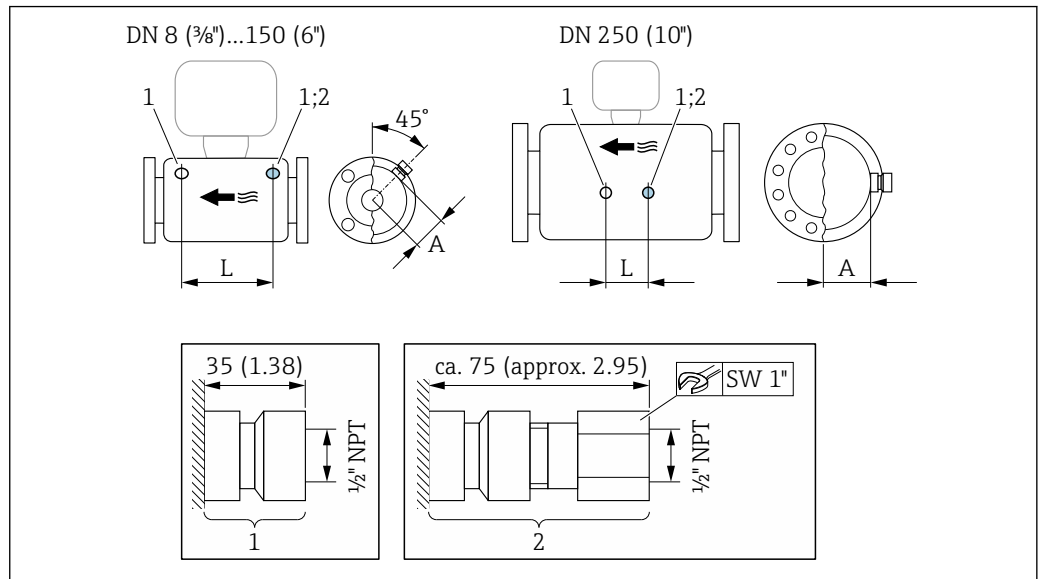


A0016777

A [in]	B [in]	C [in]	D [in]
4.25	4.51	3.9	0.89

アクセサリ

破裂板/パーズ接続



A0028914

- 1 パージ接続用の接続ニップル：「センサオプション」のオーダーコード、オプション CH「パーズ接続」
- 2 破裂板付き接続ニップル：「センサオプション」のオーダーコード、オプション CA「破裂板」

呼び口径	A	L
[in]	[in]	[in]
3/8	2.44	8.50
1/2	2.44	8.66
1	2.44	10.24
1 1/2	2.64	12.20
2	3.11	17.78
3	3.98	22.0
4	4.72	27.0
6	5.55	34.6
10	7.17	14.96

質量

すべての値（梱包材を含まない質量）は、EN/DIN PN 40 フランジ付き機器の値です。変換器を含む質量仕様：「ハウジング」のオーダーコード、オプション A「一体型、塗装アルミダイカスト」。

変換器バージョンに応じて異なる値：

質量 (SI 単位)

呼び口径 [mm]	質量 [kg]
8	9
15	10
25	12
40	17
50	28
80	53
100	94

呼び口径 [mm]	質量 [kg]
150	152
250	398

## 質量 (US 単位)

呼び口径 [in]	質量 [lbs]
3/8	20
1/2	22
1	26
1½	37
2	62
3	117
4	207
6	335
10	878

## Promass 100 安全バリア

49 g (1.73 ounce)

## 材質

## 変換器ハウジング

- 「ハウジング」のオーダーコード、オプション **A** 「一体型、塗装アルミダイカスト」:  
アルミダイカスト、AlSi10Mg、塗装
- 「ハウジング」のオーダーコード、オプション **B** 「一体型、サニタリ、ステンレス」:  
  - サニタリバージョン、ステンレス 1.4301 (SUS 304 相当)
  - オプション: 「センサ機能」のオーダーコード、オプション CC  
サニタリバージョン、最大限の耐食性: ステンレス 1.4404 (SUS 316L 相当)
- 「ハウジング」のオーダーコード、オプション **C** 「ウルトラコンパクト、サニタリ、ステンレス」:  
  - サニタリバージョン、ステンレス 1.4301 (SUS 304 相当)
  - オプション: 「センサ機能」のオーダーコード、オプション CC  
サニタリバージョン、最大限の耐食性: ステンレス 1.4404 (SUS 316L 相当)
- 現場表示器 (オプション) のウィンドウ材質 (→ 91):  
  - 「ハウジング」のオーダーコード、オプション **A**: ガラス
  - 「ハウジング」のオーダーコード、オプション **B** および **C**: プラスチック

## 電線管接続口/ケーブルグランド

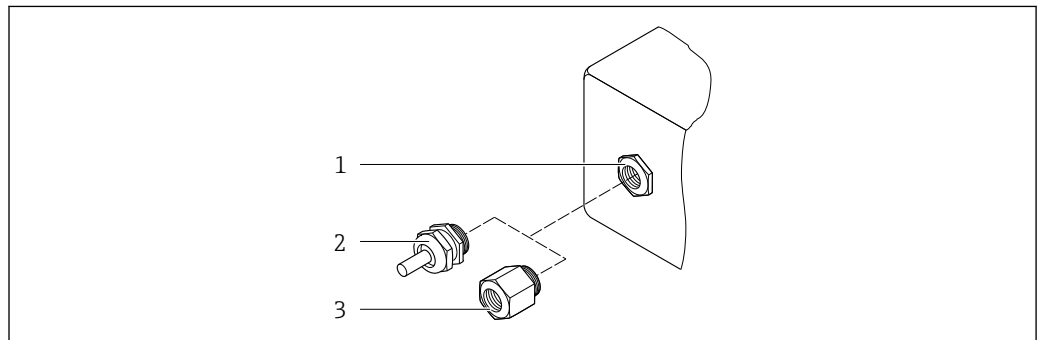


図 40 可能な電線管接続口/ケーブルグランド

- 1 雌ねじ M20 × 1.5
- 2 ケーブルグランド M20 × 1.5
- 3 電線管接続口用アダプタ (雌ねじ G ½" または NPT ½")



### 「ハウジング」のオーダーコード、オプションA「一体型、アルミニウム、コーティング」

各種の電線管接続口は危険場所および非危険場所用に適しています。

電線管接続口/ケーブルグラント	材質
ケーブルグラント M20 × 1.5	ニッケルメッキ真ちゅう
電線管接続口用アダプタ (雌ねじ G ½")	
電線管接続口用アダプタ (雌ねじ NPT ½")	

### 「ハウジング」のオーダーコード、オプションB「一体型サニタリ、ステンレス」


各種の電線管接続口は危険場所および非危険場所用に適しています。


電線管接続口/ケーブルグラント	材質
ケーブルグラント M20 × 1.5	ステンレス 1.4404 (SUS 316L 相当)
電線管接続口用アダプタ (雌ねじ G ½")	
電線管接続口用アダプタ (雌ねじ NPT ½")	

### 機器プラグ

電気接続	材質
Plug M12x1	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ソケット：ステンレス 1.4404 (SUS 316L 相当)</li> <li>■ コンタクトハウジング：ポリアミド</li> <li>■ コンタクト：金メッキ真ちゅう</li> </ul>

### センサハウジング

 センサハウジングの材質は、「計測チューブの材質、接液部表面」のオーダーコードで選択したオプションに応じて異なります。


「計測チューブの材質、接液部表面」のオーダーコード	材質
オプション HA、SA、SD、TH	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 耐酸、耐アルカリの表面</li> <li>■ ステンレス 1.4301 (SUS 304 相当)</li> </ul> <p> 「センサオプション」のオーダーコード、オプション CC「SUS 316L 相当センサハウジング」：ステンレス 1.4404 (SUS 316L 相当) の場合</p>
オプション SB、SC、SE、SF	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 耐酸、耐アルカリの表面</li> <li>■ ステンレス 1.4301 (SUS 304 相当)</li> </ul>

### 計測チューブ

- 呼び口径・8~100 mm (3/8~4")：ステンレス 1.4539 (SUS 890L 相当)；  
マニホールド：ステンレス 1.4404 (SUS 316 または 316L 相当)
- 呼び口径・150 mm (6")、250 mm (10")：ステンレス 1.4404 (SUS 316 または 316L 相当)；  
マニホールド：ステンレス 1.4404 (SUS 316 または 316L 相当)
- 呼び口径・8~250 mm (3/8~10")：アロイ C22、2.4602 (UNS N06022)；  
マニホールド：アロイ C22、2.4602 (UNS N06022)

### プロセス接続

- EN 1092-1 (DIN2501) / ASME B 16.5 / JIS B2220 準拠のフランジ：
  - ステンレス 1.4404 (SUS F316 または F316L 相当)
  - アロイ C22、2.4602 (UNS N06022)
  - ラップジョイントフランジ：ステンレス 1.4301 (SUS F304 相当)；接液部 アロイ C22
- その他のすべてのプロセス接続：
  - ステンレス 1.4404 (SUS 316 または 316L 相当)

 使用可能なプロセス接続 → 90

### シール


溶接されているプロセス接続は内部シール材不使用

### プロマス 100 安全バリア

ハウジング：ポリアミド

### プロセス接続

- 固定フランジ接続：
  - EN 1092-1 (DIN 2501) フランジ
  - EN 1092-1 (DIN 2512N) フランジ
  - NAMUR 推奨 NE 132 に準拠した長さ
  - ASME B16.5 フランジ
  - JIS B2220 フランジ
  - DIN 11864-2 Form A フランジ、DIN 11866 シリーズ A、ノッチ付きフランジ
- クランプ接続：
  - トリクランプ (管外径)、DIN 11866 シリーズ C
- ネジ：
  - DIN 11851 ネジ、DIN 11866 シリーズ A
  - SMS 1145 ネジ
  - ISO 2853 ネジ、ISO 2037
  - DIN 11864-1 Form A ネジ、DIN 11866 シリーズ A
- VCO 接続：
  - 8-VCO-4
  - 12-VCO-4

 プロセス接続の材質

### 表面粗さ

すべて接液部のデータ。以下の表面粗さ品質を注文できます。

- 研磨なし
- $Ra_{max} = 0.76 \mu\text{m}$  (30  $\mu\text{in}$ )
- $Ra_{max} = 0.38 \mu\text{m}$  (15  $\mu\text{in}$ )
- $Ra_{max} = 0.38 \mu\text{m}$  (15  $\mu\text{in}$ ) (電解研磨)

## 操作性

### 操作コンセプト

ユーザー固有の作業に最適な、オペレータに配慮したメニュー構造

- 設定
- 操作
- 診断
- エキスパートレベル

### 迅速かつ安全な設定

- アプリケーション用の個別メニュー
- 個別のパラメータ機能に関する簡単な説明付きのメニューガイダンス

### 信頼性の高い操作

- 以下の言語で操作できます。
  - 「FieldCare」、「DeviceCare」操作ツールを使用：
    - 英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、中国語、日本語
  - 内蔵のウェブブラウザを介して (HART、PROFIBUS DP、PROFINET、EtherNet/IP 対応機器バージョンでのみ使用可能)：
    - 英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、オランダ語、ポルトガル語、ポーランド語、ロシア語、トルコ語、中国語、日本語、バハサ (インドネシア語)、ベトナム語、チェコ語、スウェーデン語、韓国語
- 操作ツールおよびウェブブラウザには、統一された操作指針が適用されます。
- 電子モジュールを交換する場合は、プロセスデータ、機器データ、イベントログブックが保存されているプラグインメモリ (HistoROM DAT) を介して、機器設定を転送します。再設定する必要はありません。  
Modbus RS485 付き機器では、データ回復機能がプラグインメモリ (HistoROM DAT) なしで実装されます。

### 効率的な診断により測定の安定性が向上

- 操作ツールおよびウェブブラウザを使用して、トラブルシューティング機能呼び出すことができます。
- 各種のシミュレーションオプション
- ハウジング内の電子モジュールにある各種の発光ダイオード (LED) がステータスを示します。

## 現場表示器

**i** 現場表示器は、次の通信プロトコル対応機器バージョンでのみ使用可能：HART、PROFIBUS-DP、PROFINET、EtherNet/IP

現場表示器は以下の機器オーダーコードでのみ使用できます。  
「ディスプレイ；操作」のオーダーコード、オプション **B**：4 行表示、バックライト付き、通信経由

### 表示部

- 4 行液晶表示 (行ごとに 16 文字)。
- 白色バックライト；機器エラー発生時は赤に変化。
- 測定変数およびステータス変数の表示形式は個別に設定可能。
- 表示部の許容周囲温度：-20~+60 °C (-4~+140 °F)。温度が許容温度範囲外の場合、表示部の視認性が悪化する可能性があります。

## リモート操作

### HART プロトコル経由

この通信インターフェイスは HART 出力対応の機器バージョンに装備されています。

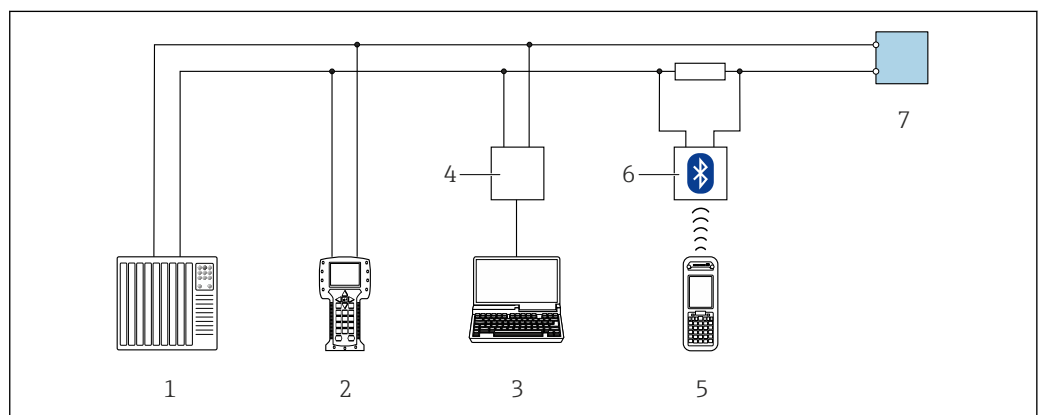
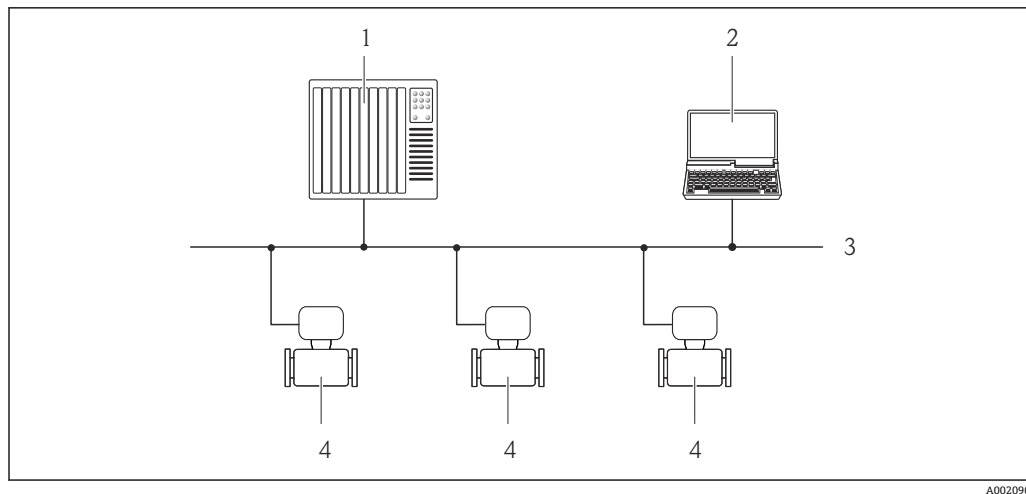


図 41 HART 経由のリモート操作オプション

- 1 制御システム (例：PLC)
- 2 Field Communicator 475
- 3 操作ツール (例：FieldCare、AMS Device Manager、SIMATIC PDM) 搭載のコンピュータ
- 4 Commubox FXA195 (USB)
- 5 Field Xpert SFX350 または SFX370
- 6 VIATOR Bluetooth モデム、接続ケーブル付き
- 7 変換器

### PROFIBUS DP ネットワーク経由

この通信インターフェイスは PROFIBUS DP 対応の機器バージョンに装備されています。



A0020903

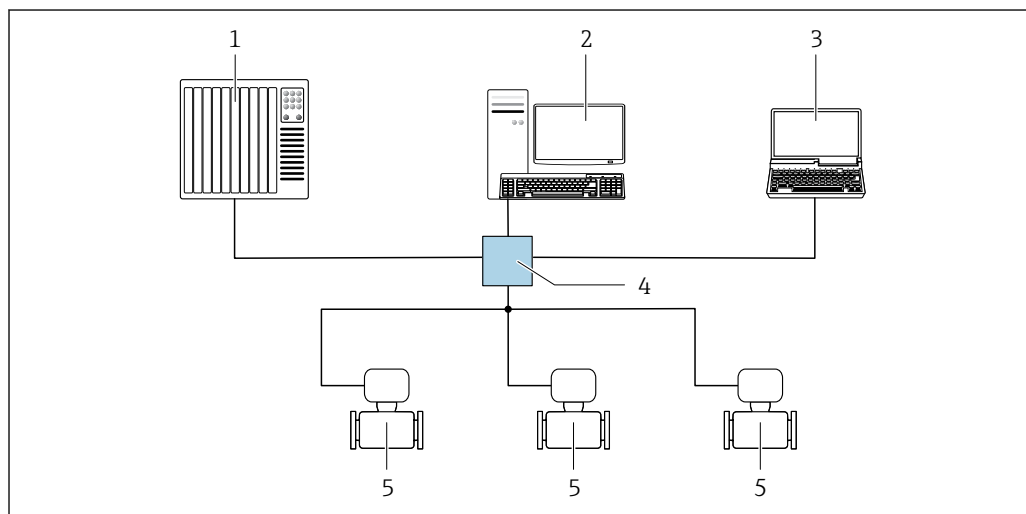
図 42 PROFIBUS DP ネットワークを介したリモート操作のオプション

- 1 オートメーションシステム
- 2 PROFIBUS ネットワークカード付きコンピュータ
- 3 PROFIBUS DP ネットワーク
- 4 機器

### EtherNet/IP ネットワーク経由

この通信インターフェイスは EtherNet/IP 対応の機器バージョンに装備されています。

#### スター型トポロジー



A0032078

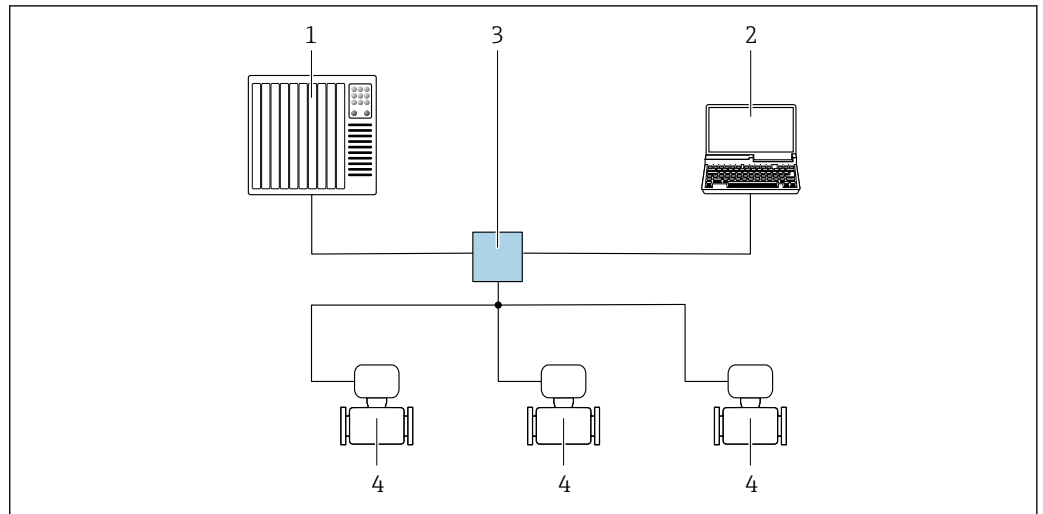
図 43 EtherNet/IP ネットワーク経由のリモート操作オプション：スター型トポロジー

- 1 オートメーションシステム、例：「RSLogix」(Rockwell Automation)
- 2 機器操作ワークステーション：「RSLogix 5000」(Rockwell Automation) 用のカスタムアドオンプロファイルまたはエレクトロニックデータシート (EDS) 付き
- 3 内蔵された機器 Web サーバーにアクセスするためのウェブブラウザ (例：Internet Explorer)、または操作ツール (例：FieldCare、DeviceCare) と COM DTM 「CDI Communication TCP/IP」を搭載したコンピュータ
- 4 Ethernet スイッチ
- 5 機器

### PROFINET ネットワーク経由

この通信インターフェイスは PROFINET 対応の機器バージョンに装備されています。

### スター型トポロジー



A0026545

図 44 PROFINET ネットワーク経由のリモート操作オプション：スター型トポロジー

- 1 オートメーションシステム、例：Simatic S7 (Siemens)
- 2 内蔵された機器 Web サーバーにアクセスするためのウェブブラウザ (例：Internet Explorer)、または操作ツール (例：FieldCare、DeviceCare、SIMATIC PDM) と COM DTM 「CDI Communication TCP/IP」を搭載したコンピュータ
- 3 スイッチ、例：Scalance X204 (Siemens)
- 4 機器

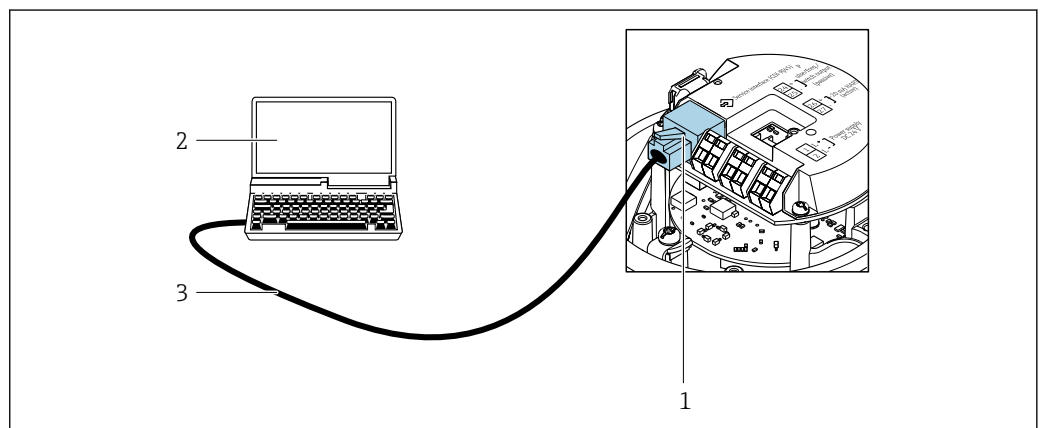
### サービスインターフェイス

#### サービスインターフェイス (CDI-RJ45) 経由

この通信インターフェイスは、以下の機器で用意されています。

- 「出力」のオーダーコード、オプション B：4~20 mA HART、パルス/周波数/スイッチ出力
- 「出力」のオーダーコード、オプション L：PROFIBUS DP
- 「出力」のオーダーコード、オプション N：EtherNet/IP
- 「出力」のオーダーコード、オプション R：PROFINET

#### HART

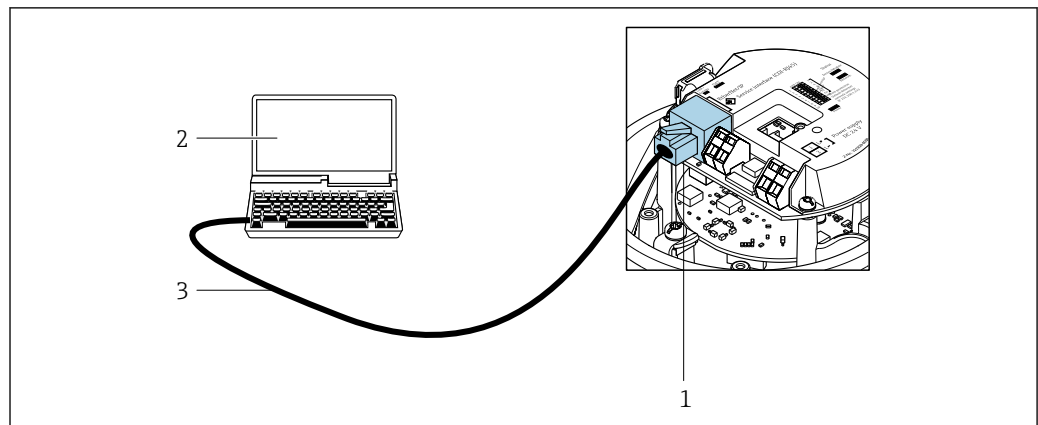


A0016926

図 45 「出力」のオーダーコードの接続、オプション B：4~20 mA HART、パルス/周波数/スイッチ出力

- 1 内蔵された Web サーバーへアクセス可能な機器のサービスインターフェイス (CDI-RJ45)
- 2 内蔵された機器 Web サーバーにアクセスするためのウェブブラウザ (例：Internet Explorer)、または「FieldCare」操作ツールと COM DTM 「CDI Communication TCP/IP」を搭載したコンピュータ
- 3 RJ45 プラグの付いた標準 Ethernet 接続ケーブル

## PROFIBUS DP

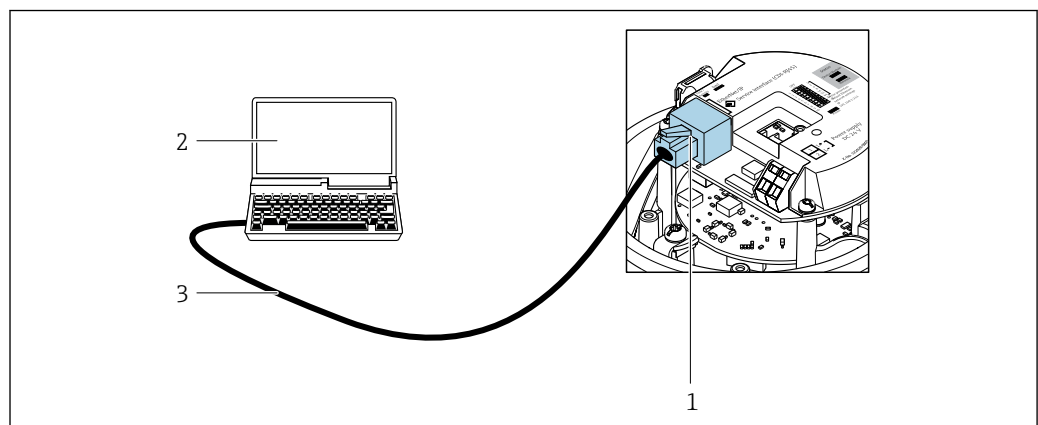


A0021270

図 46 「出力」のオーダーコードの接続、オプション L : PROFIBUS DP

- 1 内蔵された Web サーバーへアクセス可能な機器のサービスインターフェイス (CDI-RJ45)
- 2 内蔵された機器 Web サーバーにアクセスするためのウェブブラウザ (例 : Internet Explorer)、または「FieldCare」操作ツールと COM DTM「CDI Communication TCP/IP」を搭載したコンピュータ
- 3 RJ45 プラグの付いた標準 Ethernet 接続ケーブル

## EtherNet/IP

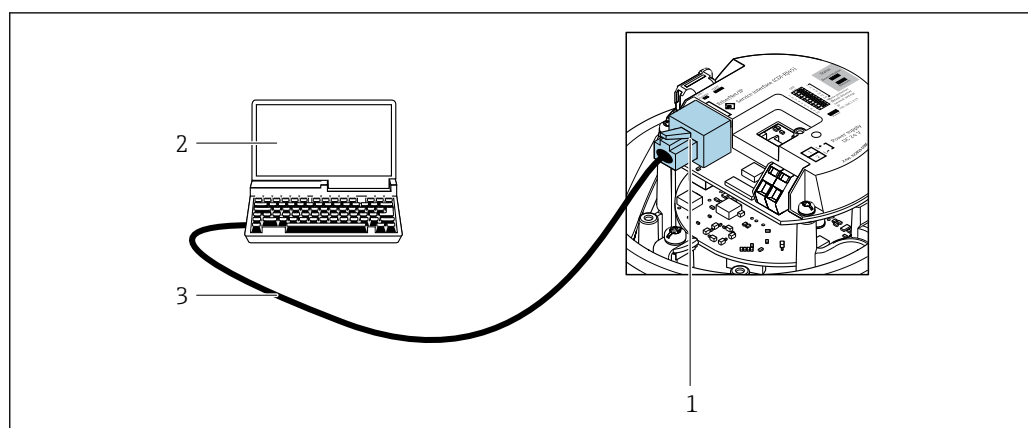


A0016940

図 47 「出力」のオーダーコードの接続、オプション N : EtherNet/IP

- 1 内蔵された Web サーバーへアクセス可能な機器のサービスインターフェイス (CDI-RJ45) および EtherNet/IP インターフェイス
- 2 内蔵された機器 Web サーバーにアクセスするためのウェブブラウザ (例 : Internet Explorer)、または「FieldCare」操作ツールと COM DTM「CDI Communication TCP/IP」を搭載したコンピュータ
- 3 RJ45 プラグの付いた標準 Ethernet 接続ケーブル

## PROFINET



A0016940

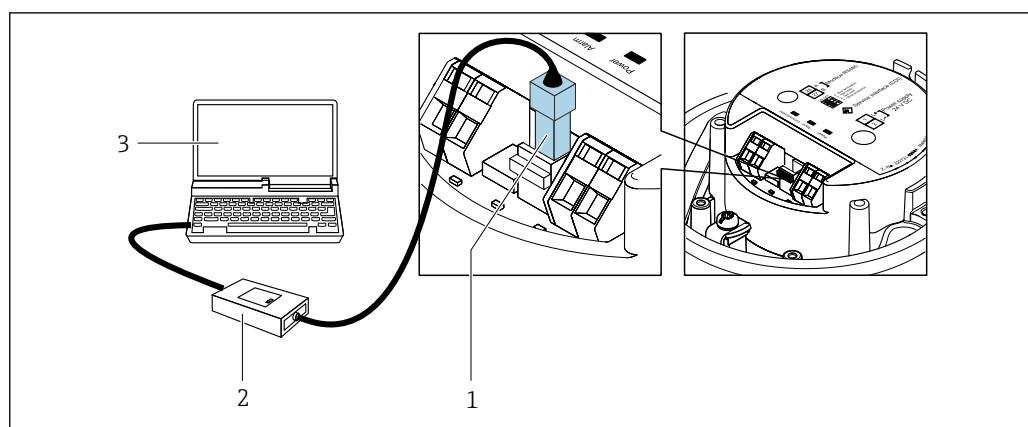
図 48 「出力」のオーダーコード、オプション R : PROFINET の接続

- 1 内蔵された Web サーバーへのアクセスが可能な機器のサービスインターフェイス (CDI -RJ45) および PROFINET インターフェイス
- 2 内蔵された機器 Web サーバーにアクセスするためのウェブブラウザ (例 : Internet Explorer)、または「FieldCare」操作ツールと COM DTM 「CDI Communication TCP/IP」を搭載したコンピュータ
- 3 RJ45 プラグの付いた標準 Ethernet 接続ケーブル

## サービスインターフェイス (CDI) 経由

この通信インターフェイスは、以下の機器で用意されています。  
「出力」のオーダーコード、オプション M : Modbus RS485

## Modbus RS485



A0030216

- 1 機器のサービスインターフェイス (CDI)
- 2 Commubox FXA291
- 3 COM DTM 「CDI Communication FXA291」 と「FieldCare」操作ツールを搭載したコンピュータ

## 認証と認定

## CE マーク

本機器は適用される EU 指令の法的必要条件を満たしています。これらの要求事項は、適用される規格とともに EU 適合宣言に明記されています。

Endress+Hauser は本製品が試験に合格したことを、CE マークの添付により保証いたします。

## C-Tick マーク

本機器は「Australian Communications and Media Authority (ACMA)」の EMC 指令に適合しません。

**防爆認定**

本機器は防爆認定機器であり、関連する安全注意事項は別冊の「安全注意事項（英文）」(XA) 資料に掲載されています。この資料の参照先は、型式銘板に明記されています。

**i** 関連するすべての防爆データが掲載された別冊の防爆資料 (XA) については、最寄りの弊社営業所もしくは販売代理店にお問い合わせください。

**ATEX/IECEX**

現在、次のバージョンが防爆区域用に用意されています。

**Ex ia**

カテゴリ (ATEX)	防爆構造等の記号
II1/2G	Ex ia IIC T6...T1 Ga/Gb or Ex ia IIB T6...T1 Ga/Gb
II2G	Ex ia IIC T6...T1 Gb or Ex ia IIB T6...T1 Gb
II1/2G、II2D	Ex ia IIC T6...T1 Ga/Gb or Ex ia IIB T6...T1 Ga/Gb Ex tb IIIC Txx °C Db
II2G、II2D	Ex ia IIC T6...T1 Gb or Ex ia IIB T6...T1 Gb Ex tb IIIC Txx °C Db

**Ex nA**

カテゴリ (ATEX)	防爆構造等の記号
II3G	Ex nA IIC T6...T1 Gc or Ex nA IIC T5-T1 Gc

**cCSAus**

現在、次のバージョンが防爆区域用に用意されています。

**IS (Ex i)**

- Class I Division 1 Groups ABCD
- Class II Division 1 Groups EFG および Class III

**NI (Ex nA)**

Class I Division 2 Groups ABCD

**衛生適合性**

- 3-A 認証  
「追加認証」のオーダーコード、オプション LP 「3A」の機器のみ 3-A 認証を取得しています。
- EHEDG テスト合格  
「追加認証」のオーダーコード、オプション LT 「EHEDG」の機器のみテストが実施され、EHEDG の要件を満たしています。  
EHEDG 認証の要件を満たすためには、「Easy Cleanable Pipe Couplings and Process Connections (洗浄性の高い配管継手およびプロセス接続)」([www.ehedg.org](http://www.ehedg.org)) と題された EHEDG ガイドラインに準拠するプロセス接続と組み合わせて機器を使用する必要があります。

**HART 認定****HART インターフェイス**

この機器は、FieldComm Group の認定と登録を受けています。したがって、以下のすべての仕様要件を満たします。

- HART 7 の認証を取得
- この機器は、認証を取得した他メーカーの機器と組み合わせて動作させることもできます (相互運用性)

**PROFIBUS 認定****PROFIBUS インターフェイス**

この機器は、PNO (PROFIBUS ユーザー組織) の認定と登録を受けています。したがって、以下のすべての仕様要件を満たします。

- PROFIBUS PA プロファイルバージョン 3.02 に準拠した認証
- この機器は、認証を取得した他メーカーの機器と組み合わせて動作させることもできます (相互運用性)



**PROFINET 認定****PROFINET インターフェイス**

この機器は、PNO（PROFIBUS ユーザー組織）の認定と登録を受けています。したがって、以下のすべての仕様要件を満たします。

- 次の認証を取得：
  - PROFINET 機器の試験仕様
  - PROFINET セキュリティレベル 1 – Netload Class
- この機器は、認証を取得した他メーカーの機器と組み合わせて動作させることもできます（相互運用性）

**EtherNet/IP 認定**

本機器は、ODVA（Open Device Vendor Association）の認定を取得し、登録されています。したがって、以下のすべての仕様要件を満たします。

- ODVA 適合性試験に準拠した認定を取得
- EtherNet/IP 性能試験
- EtherNet/IP PlugFest 適合性
- この機器は、認証を取得した他メーカーの機器と組み合わせて動作させることもできます（相互運用性）

**Modbus RS485 認定**

この流量計は、MODBUS/TCP 適合性試験の要件をすべて満たし、「MODBUS/TCP Conformance Test Policy, Version 2.0（MODBUS/TCP 適合性試験ポリシー、バージョン 2.0）」に準拠しています。本機器は、実施されたすべての試験手順に合格しています。

**欧州圧力機器指令**

本機器は、欧州圧力機器指令（PED）認定の有無を選択して注文できます。PED 認定付きの機器を希望する場合は、発注時にその旨を明記してください。呼び口径が 25 mm (1") 以下の機器については、この選択はできませんが、その必要もありません。

- センサ銘板に「PED/G1/x (x = カテゴリー)」識別表示がある場合、Endress+Hauser は本機器が欧州圧力機器指令 2014/68/EU 付録 I の「基本安全基準」に適合していることを承認します。
- PED マークがある機器は、以下のタイプの測定物に適しています。
  - グループ 1 および 2 の測定物、蒸気圧が約 0.05 MPa (7.3 psi)
  - 不安定な気体
- PED マークがない機器は、GEP（適切な技術的手法）に従って設計/製造されています。この機器は、欧州圧力機器指令 2014/68/EU の第 4 章 3 項の要件を満たしています。欧州圧力機器指令 2014/68/EU 付録 II の図 6~9 に、その用途範囲が記載されています。

**その他の基準およびガイドライン**

- EN 60529  
ハウジング保護等級（IP コード）
- IEC/EN 60068-2-6  
環境影響：試験手順 - 試験 Fc：振動（正弦波）
- IEC/EN 60068-2-31  
環境影響：試験手順 - 試験 Ec：乱暴な取扱いによる衝撃、主に機器用
- EN 61010-1  
測定、制御、実験用の電気機器に関する安全要求事項 - 一般要件
- IEC/EN 61326  
クラス A 要件に準拠した放射。電磁適合性（EMC 要件）
- NAMUR NE 21  
工業用プロセスおよび試験機器の電磁適合性（EMC）
- NAMUR NE 32  
マイクロプロセッサ付きフィールド機器および制御機器の電源異常時のデータ保持
- NAMUR NE 43  
アナログ出力信号を有するデジタル変換器の故障情報信号レベルの標準化
- NAMUR NE 53  
デジタル電子部品を有するフィールド機器と信号処理機器のソフトウェア
- NAMUR NE 80  
プロセス制御機器に関する欧州圧力機器指令の適用
- NAMUR NE 105  
フィールド機器用エンジニアリングツールにフィールドバス機器を統合するための仕様
- NAMUR NE 107  
フィールド機器の自己監視および診断
- NAMUR NE 131  
標準アプリケーション用フィールド機器の要件

- NAMUR NE 132  
コリオリ質量流量計
- NACE MR0103  
腐食性の高い石油精製環境における硫化物応力割れに対して耐性がある材質。
- NACE MR0175/ISO 15156-1  
石油生産およびガス生産における H<sub>2</sub>S を含有する環境で使用される材質。

## 注文情報

詳細な注文情報は、以下から入手できます。

- Endress+Hauser の Web サイトの製品コンフィギュレータ：[www.endress.com](http://www.endress.com) -> 「Corporate」をクリック-> 国を選択-> 「Products」をクリック-> 各フィルターおよび検索フィールドを使用して製品を選択-> 製品ページを表示-> 製品画像の右側にある「機器仕様選定」ボタンをクリックすると、製品コンフィギュレータが表示されます。
- お近くの弊社営業所もしくは販売代理店：[www.addresses.endress.com](http://www.addresses.endress.com)


### 製品コンフィギュレータ - 個別の製品設定ツール

- 最新の設定データ
- 機器に応じて：測定レンジや操作言語など、測定ポイント固有の情報を直接入力
- 除外基準の自動照合
- PDF または Excel 形式でオーダーコードの自動生成および項目分類
- エンドレスハウザー社のオンラインショップで直接注文可能

## アプリケーションパッケージ

機器の機能を拡張するために、各種のアプリケーションパッケージが用意されています。これらのパッケージは、安全面や特定のアプリケーション要件を満たすのに必要とされます。

アプリケーションパッケージは、Endress+Hauser 社に機器と一緒に注文するか、または後から追加注文できます。オーダーコードに関する詳細は、お近くの弊社営業所もしくは販売代理店にお問い合わせいただくか、弊社ウェブサイトの製品ページをご覧ください：[www.endress.com](http://www.endress.com)。

 アプリケーションパッケージの詳細情報：  
機器の個別説明書→  102

### Heartbeat Technology

パッケージ	説明
Heartbeat 確認 + 監視	<p><b>Heartbeat 検証</b> DIN ISO 9001: 2008、7.6 a) 章「監視および測定機器の制御」に準拠する、トレーサビリティが確保された検証のための要件を満たします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ プロセスを中断せずに設置された状態での機能試験</li> <li>■ 必要に応じて、トレーサビリティが確保された検証が可能（レポートを含む）</li> <li>■ 現場操作またはその他の操作インターフェイスを介した簡単な試験プロセス</li> <li>■ 製造者仕様の枠内で試験範囲が広く、明確な測定点の評価（合格/不合格）</li> <li>■ 事業者のリスク評価に応じた校正間隔の延長</li> </ul> <p><b>Heartbeat モニタリング</b> 測定原理固有のデータを予防保全またはプロセス分析のために外部状態監視システムに連続的に供給します。このデータにより、事業者は以下のことが可能になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 時間とともに測定機能に及ぼすプロセスの影響（腐食、摩耗、付着物など）について、結論を引き出す（これらのデータとその他の情報を用いて）。</li> <li>■ 適切なサービスのスケジュールを立てる。</li> <li>■ プロセスまたは製品の品質（気泡など）を監視する。</li> </ul>

濃度	パッケージ	説明
濃度		<p><b>流体濃度の計算および出力</b></p> <p>測定密度は、「濃度」アプリケーションパッケージを使用して、二元混合物の物質濃度に換算されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 事前に設定された流体（例：各種の糖溶液、酸、アルカリ、塩、エタノールなど）の選択</li> <li>■ 標準アプリケーション用の一般的な、またはユーザー定義の単位（°Brix、°Plato、% 質量、% 体積、mol/l など）</li> <li>■ ユーザー定義された表からの濃度計算</li> </ul> <p>測定値は機器のデジタル/アナログ出力を介して出力されます。</p>


高精度密度	パッケージ	説明
高精度密度		<p>多くのアプリケーションでは、品質監視または制御プロセスのための重要な測定値として密度が使用されます。機器は標準仕様で流体の密度を測定し、この値を制御システムに提供します。</p> <p>特に、プロセス条件が変動するアプリケーションにおいて、「高精度密度」アプリケーションパッケージは幅広い密度および温度範囲にわたって高精度の密度測定を可能にします。</p>

## アクセサリ





機器と一緒に、もしくは別途注文可能なアクセサリが多種用意されています。詳細は、最寄りの弊社営業所もしくは販売代理店にお問い合わせください。オーダーコードに関する詳細は、弊社営業所もしくは販売代理店にお問い合わせいただくか、弊社ウェブサイトの製品ページをご覧ください：[www.endress.com](http://www.endress.com)。





### 機器固有のアクセサリ

#### センサ用




アクセサリ	説明
スチームジャケット	<p>センサ内の流体温度を一定に保つために使用します。流体として使用できるのは、水、蒸気、その他の非腐食性液体です。測定物としてオイルを使用する場合は、Endress+Hauserにお問い合わせください。スチームジャケットを、破裂板を装備したセンサと併せて使用することはできません。</p> <p> 詳細については、「取扱説明書」BA00132Dを参照してください。</p>

### 通信関連のアクセサリ



アクセサリ	説明
Commubox FXA195 HART	<p>USB インターフェイスによる FieldCare との本質安全 HART 通信用。</p> <p> 詳細については、「技術仕様書」TI00404Fを参照してください。</p>
Commubox FXA291	<p>CDI インターフェイス (= Endress+Hauser Common Data Interface) 付きの Endress+Hauser 製フィールド機器とコンピュータまたはノートパソコンの USB ポートを接続します。</p> <p> 詳細については、「技術仕様書」TI405C/07を参照してください。</p>
HART ループコンバータ HMX50	<p>ダイナミック HART プロセス変数からアナログ電流信号またはリミット値への演算および変換のために使用されます。</p> <p> 詳細については、「技術仕様書」TI00429F および「取扱説明書」BA00371Fを参照してください。</p>
Wireless HART アダプタ SWA70	<p>フィールド機器の無線接続に使用されます。WirelessHART アダプタは、容易にフィールド機器や既存設備に統合できます。データ保護および伝送の安全性を確保し、複雑なケーブル配線を最低限に抑えて、その他の無線ネットワークと同時に使用できます。</p> <p> 詳細については、「取扱説明書」BA00061Sを参照してください。</p>

Fieldgate FXA320	<p>接続された 4~20 mA 機器を、ウェブブラウザを介してリモート監視するためのゲートウェイです。</p> <p> 詳細については、「技術仕様書」TI00025S および「取扱説明書」BA00053S を参照してください。</p>
Fieldgate FXA520	<p>接続された HART 機器を、ウェブブラウザを介してリモート診断およびリモート設定するためのゲートウェイです。</p> <p> 詳細については、「技術仕様書」TI00025S および「取扱説明書」BA00051S を参照してください。</p>
Field Xpert SFX350	<p>Field Xpert SFX350 は、設定およびメンテナンス用のモバイルコンピュータです。これは非危険場所で使用でき、HART および FOUNDATION フィールドバス機器の効率的な機器設定および診断が可能となります。</p> <p> 詳細については、「取扱説明書」BA01202S を参照してください。</p>
Field Xpert SFX370	<p>Field Xpert SFX370 は、設定およびメンテナンス用のモバイルコンピュータです。これは非危険場所および危険場所で使用でき、HART および FOUNDATION フィールドバス機器の効率的な機器設定および診断が可能となります。</p> <p> 詳細については、「取扱説明書」BA01202S を参照してください。</p>


## サービス関連のアクセサリ

アクセサリ	説明
Applicator	<p>Endress+Hauser 製機器のセレクション/サイジング用ソフトウェア。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>産業上の要件に応じた機器の選定</li> <li>最適な流量計を選定するために必要なあらゆるデータの計算（例：呼び口径、圧力損失、流速、精度）</li> <li>計算結果を図で表示</li> <li>プロジェクトの全期間中、部分オーダーコードの確認、あらゆるプロジェクト関連データおよびパラメータの管理、文書化、アクセスが可能です。</li> </ul> <p>Applicator は以下から入手可能：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>インターネット経由：<a href="https://wapps.endress.com/applicator">https://wapps.endress.com/applicator</a></li> <li>現場の PC インストール用にダウンロード可能な DVD</li> </ul>
W@M	<p>W@M ライフサイクルマネジメント</p> <p>いつでも入手可能な情報により生産性が向上します。プラントおよびそのコンポーネントに関連するデータを、計画の初期段階および資産のライフサイクル全体にわたって取得することが可能です。</p> <p>W@M ライフサイクルマネジメントは、オンラインおよびオンサイトツールを備えたオープンでフレキシブルな情報プラットフォームです。データに瞬時にアクセスできるため、プラントのエンジニアリング時間の短縮、購買プロセスの迅速化、プラント稼働時間の増加が実現します。</p> <p>適切なサービスと組み合わせることにより、W@M ライフサイクルマネジメントはあらゆる段階の生産性向上に役立ちます。詳細については、<a href="http://www.endress.com/lifecyclemanagement">www.endress.com/lifecyclemanagement</a> をご覧ください。</p>
FieldCare	<p>Endress+Hauser の FDT ベースのプラントアセットマネジメントツールです。システム内にあるすべての高性能フィールド機器を設定し、その管理をサポートすることが可能です。ステータス情報を使用することにより、ステータスと状態を簡単かつ効果的にチェックすることができます。</p> <p> 詳細については、「取扱説明書」BA00027S および BA00059S を参照してください。</p>
DeviceCare	<p>Endress+Hauser 製フィールド機器の接続および設定用ツール。</p> <p> 詳細については、イノベーションカタログ IN01047S を参照してください。</p>
Commubox FXA291	<p>CDI インターフェイス (= Endress+Hauser Common Data Interface) 付きの Endress+Hauser 製フィールド機器とコンピュータまたはノートパソコンの USB ポートを接続します。</p> <p> 詳細については、「技術仕様書」TI00405C を参照してください。</p>

## システムコンポーネント

アクセサリ	説明
Memograph M グラフィックデータマネージャ	Memograph M グラフィックデータマネージャには、関連する測定変数の情報がすべて表示されます。測定値を正確に記録し、リミット値の監視、計測ポイントの解析を行います。このデータは、256 MB の内部メモリに保存され、SD カードまたは USB スティックにも保存されます。  詳細については、「技術仕様書」 TI00133R および「取扱説明書」 BA00247R を参照してください。
iTEMP	あらゆるアプリケーションに使用でき、気体、蒸気、液体の測定に最適な温度伝送器です。流体温度の読み込みに使用できます。  詳細については、「Fields of Activity」, FA00006T を参照してください。

## 補足資料

-  同梱される関連の技術資料の概要については、次を参照してください。
- W@M デバイスビューワー ([www.endress.com/deviceviewer](http://www.endress.com/deviceviewer)) : 銘板のシリアル番号を入力してください。
  - Endress+Hauser Operations App : 型式銘板のシリアル番号を入力するか、型式銘板の 2-D マトリクスコード (QR コード) をスキャンしてください。

## 標準資料

## 簡易取扱説明書

## センサの簡易取扱説明書

機器	資料番号
Proline Promass F	KA01261D

## 変換器の簡易取扱説明書

機器	資料番号
Proline Promass 100	KA01334D KA01333D KA01335D KA01332D KA01336D

## 技術仕様書

機器	資料番号
Proline Promass F 100	TI01034D

## 機能説明書

機器	資料番号
Proline Promass 100	GP01033D
Proline Promass 100	GP01034D
Proline Promass 100	GP01035D
Proline Promass 100	GP01036D
Proline Promass 100	GP01037D

## 機器固有の補足資料

## 安全上の注意事項

内容	資料番号
ATEX/IECEX Ex i	XA00159D
ATEX/IECEX Ex nA	XA01029D
cCSAus IS	XA00160D
INMETRO Ex i	XA01219D
INMETRO Ex nA	XA01220D
NEPSI Ex i	XA01249D
NEPSI Ex nA	XA01262D

## 個別説明書

内容	資料番号
欧州圧力機器指令に関する情報 (英文)	SD00142D
Modbus RS485 レジスタ情報 (英文)	SD00154D
濃度測定	SD01152D
濃度測定	SD01503D
Heartbeat Technology	SD01153D
Heartbeat Technology	SD01493D
Web サーバー	SD01820D
Web サーバー	SD01821D
Web サーバー	SD01822D
Web サーバー	SD01823D

## インストールガイド (英文)

内容	コメント
スペアパーツセットおよびアクセサリのインストールガイド	資料番号：各アクセサリに応じて。

## 登録商標

**HART®**

FieldComm Group, Austin, Texas, USA の登録商標です。

**PROFIBUS®**

PROFIBUS User Organization, Karlsruhe, Germany の登録商標です。

**Modbus®**

SCHNEIDER AUTOMATION, INC の登録商標です。

**EtherNet/IP™**

ODVA, Inc の商標です。

**PROFINET®**

PROFIBUS User Organization, Karlsruhe, Germany の登録商標です。

**Microsoft®**

Microsoft Corporation, Redmond, Washington, USA の登録商標です。

**TRI-CLAMP®**

Ladish & Co., Inc., Kenosha, USA の登録商標です。

---



[www.addresses.endress.com](http://www.addresses.endress.com)

---